

上田古戦場公園多目的グラウンド クラブハウス建設工事

[illegible]

防水工事
続き

5. 脱気装置

(9.2.3)(9.3.3)(9.5.4)			
種別	種類	設置数量	
D-1 D-2 D-3 D-4 D1-1 D1-2 AS-T3 AS-T4 AS-U2 AS1-T1 AS1-J1	※ アスファルトルーフィング類 製造所の仕様による	※ アスファルトルーフィング類 製造所の仕様による	
X-1	・ 防水層の主材料の製造所の仕様による	・ 防水層の主材料の製造所の仕様による	

6. ケイ酸質系塗布防水

種別	施工箇所
・ C-SHT ・ C-SUP	

防水層の地下
壁及び天井部
・ コンクリート打放し仕上げ(標仕6.2.4[打放し仕上げ種別]のB種)
地下処理
・ 標仕9.6.4(2)(7)～(9)による
・ 図示

⑦ シーリング

下表以外は、標仕表 9.7.1による(仕上げを行わない部分 ※ 図示)(9.7.2.3.5)(表 9.7.1)
ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による

施工箇所	シーリング材の種類(記号)

シーリング材の目地寸法 ※ 標仕9.7.3(1)(7)～(9)による
試験の実施 ※ する(※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験) ・ しない

8. 保証

防水工事について、防水工事施工者及び工事受注者連名の保証書(10年)、工事受注者の保証書(15年、新営に限る)を提出すること。ただしケイ酸質系塗布防水を除く。

土工事

1. 施工

石材の割付け ※ 図示
(10.1.3)

2. 石材等

天然石 (10.2.1.3)(表 10.2.1.2)

施工箇所	品質	石材の種類	形状	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げ	備考
	・ 1等品 ・ 2等品 ・ 1等品 ・ 2等品		※ 正方形に近い矩形 ・ 平もの ・ 役もの				

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状	仕上げ面	寸法(mm)	表面仕上げ	備考
	※ 大理石 ・ 花こう岩	※ 1.5～12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面			
	※ 大理石 ・ 花こう岩	※ 1.5～12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面			

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げ	備考
	※ 大理石 ・ 花こう岩	※ 1.5～12	・ 300型 ・ 400型		
	※ 大理石 ・ 花こう岩	※ 1.5～12	・ 300型 ・ 400型		

取付用モルタル、既調合の目地モルタル、浸透性吸水防止剤、石裏面処理材、裏打ち処理材
※ 石材施工業者の指定する製品

3. 外壁湿式工法

石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない (10.2.2.3)(10.3.2.3)
裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない
下地ごしらえ ・ 流し筋工法 ・ あと施工アンカー工法 ※ あと施工アンカー・横筋横流し工法
受金物 材質 ※ SUS304 ・ 図示
形状及び寸法(mm) ・ L-75×75×6 L=100 ・ L-75×75×6 L=150 ・ 図示
特殊部位用の金物 ※ 標仕10.2.2(c)による ・ 図示
ドレインパイプの材質 ※ 樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25～35φ
・ 図示
アンカーの材質及び寸法 ※ SS400 M12 ・ 図示
あと施工アンカーの材質及び寸法 ※ 図示
目地 一般目地 目地幅 ※ 6mm以上 ・ 図示
シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地 位置 ※ 標仕表11.1.1による ・ 図示
シーリング材の目地寸法 ※ 標仕9.7.3(1)(ウ)による ・ 図示

4. 内壁乾式工法

受金物 材質 ※ SUS304 ・ 図示 (10.2.2)(10.4.2.3)
形状及び寸法(mm) ・ L-75×75×6 L=100 ・ L-75×75×6 L=150 ・ 図示
特殊部位用の金物 ※ 標仕10.2.2(c)による ・ 図示
下地ごしらえ ※ あと施工アンカー・横筋横流し工法 ・ あと施工アンカー工法
アンカーの材質 ※ SS400 ・ 図示
アンカーの寸法 ※ 図示 M12 ・ M10
あと施工アンカーの材質及び寸法 ※ 図示
目地 一般目地 目地幅 ※ 6mm以上 ・ 図示
シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地 位置 ※ 6mごと ・ 図示
シーリング材の目地寸法 ※ 標仕9.7.3(1)(ウ)による ・ 図示

5. 外壁乾式工法

金物の種類 ※ 標仕表10.2.4による ・ 図示 (10.2.2)(10.5.2.3)(表10.2.4)
取付け方式 ・ スライド方式 ・ ロッキング方式
特殊部位用の金物 ※ 標仕10.2.2(c)による ・ 図示
だぼ用の穴の位置 ※ 標仕10.5.2(2)(ア)による ・ 図示
裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない
外壁の工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※ 適用する (1一般共通事項による) ・ 適用しない
アンカーの材質 ※ ステンレス(SUS304) ・ 図示
アンカーの寸法 ※ 図示 M12 ・ M10
あと施工アンカーの材質及び寸法 ※ 図示
目地 目地幅 ※ 8mm以上 ・ 図示
シーリング材 ・ 適用する(※ 標仕9.7.3による) ・ 図示 ・ 適用しない

土工事

6. 床及び階段の石張り

床石張りの浸透性吸水防止剤 ・ 適用する ・ 適用しない (10.6.2.3)
床石張りの裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
床石張りの裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
階段張りの裏面処理 適用する ・ 適用しない
目地 一般目地 目地幅(mm) ※ 図示
シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地 位置 ※ 床面積30㎡程度ごと、細長い道路の場合6㎡程度ごと
及び他部材との取り合い部 図示

7. 笠木、甲板等の石張り

取付け工法 ・ 湿式工法 ・ 乾式工法 (10.2.2)(10.7.2)
取付け金物 ※ 標仕10.2.2(3)による ・ 図示
引金物、だぼ、かすがい及び受金物 ※ 標仕10.2.2(1)による ・ 図示
石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
乾式工法の場合の取付け代 ※ 標仕10.5.3(2)による ・ 図示
石裏の補強用モルタル ・ 適用する ・ 適用しない
アンカーの材質 ・ SS400 ・ ステンレス(SUS304) 図示
アンカーの寸法 ※ 図示 M12 ・ M10
あと施工アンカーの材質及び寸法 図示

11 タイル土工事

1. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置 ※ 標仕表11.1.1による ・ 図示 (11.1.3)(表11.1.1)

2. 材料

標準的な曲がりの役物は一体成形とする (11.1.4)
試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品

3. セメントモルタルによるタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.2.2.6)

施工箇所	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	再生材の適用	耐凍害性	耐滑り性	備考
		I 類	II 類	III 類	施 施	有 無	有 無	有 無	

玄関・ポーチ 300角 ニューセラフオーラム(INAX)同等品

モルタル塗りのコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) ・ 壁タイル張りの工法
内外装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り
・ 既調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品
・ 既調合目地材
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品

4. 有機系接着剤によるタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.3.2～5)

施工箇所	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	再生材の適用	耐凍害性	耐滑り性	備考
		I 類	II 類	III 類	施 施	有 無	有 無	有 無	

内装壁 100角

有機系接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材
打継ぎ目地 ※ ポリウレタン系シーリング材
ひび割れ誘発目地 ※ ポリウレタン系シーリング材
伸縮調整目地 ※ 変成シリコン系シーリング材
その他の目地 ※ 変成シリコン系シーリング材
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) ・ 目地詰め ・ 行う ・ 行わない

木工事

① 表面仕上げ

木材の品質 (12.2.1)
○ 標仕12.2.1による ○ 信州木材認証製品又は同等品 ・ 市販品
木材の含水率
下地材 ※ A種 ・ B種 造作材 ※ A種 ・ B種

② 製材

(12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)(表12.2.2)

○ 「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材 (表12.2.2)

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
図示	杉他	図示	※ 2級	・ 図示	※ A種 ・ B種	・
			※ 2級	・	※ A種 ・ B種	・
			※ 2級	・	※ A種 ・ B種	・

○ 「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
図示	杉他	図示	○ 上小節 ○ 小節 ・ 上小節 ・ 小節 ・ 上小節 ・ 小節	・ 図示	※ A種 ・ B種	・
					※ A種 ・ B種	・
					※ A種 ・ B種	・

・ 「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※ 1級	・	※ 10%以下	・
			※ 1級	・	※ 10%以下	・
			※ 1級	・	※ 10%以下	・

・ 「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	造作材の材質の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用
			造作材の場合 (※ A種 ・ B種)	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない	※ A種 ・ B種	・

ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 (12.2.1)

○ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の等級	間伐材等の適用
図示	タモ他	図示	※ 1等 ・ 2等	・
			※ 1等 ・ 2等	・
			※ 1等 ・ 2等	・

・ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の等級	含水率	間伐材等の適用
						※ 1等 ・ 2等	・
						※ 1等 ・ 2等	・
						※ 1等 ・ 2等	・

・ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※ 15%以下	・
				※ 15%以下	・
				※ 15%以下	・

・ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						※ 15%以下	・

ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 (12.2.1)

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
図示		・ 有り(加工・天然木加工・塗装加工適用する) ・ 無し(等級:)	・ 適用しない	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・ 有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・ 無し()	・ 適用する ・ 適用しない	※ 14%以下	・

ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 (12.2.1)

施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 樹種名 寸法 間伐材等の適用

③ 合板等

ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 (12.2.1)

○ 下地用合板

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
	※ 5.5		※ 1類 広葉樹 ・ 2類 針葉樹	※ 2等以上 ・ 1等	・ 適用する ・ 適用しない	・

○ 構造用合板

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
外壁 床	※ 12 ・ 24	※ 2級 以上 ・ 1級		※ 1類 ※ 特類 (常時湿潤状態)	※ C-D 以上		○ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する () ・ 適用しない	・

屋根及び土工事

① 合板等のつづき

天然木化粧合板

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種	防虫処理	間伐材等の適用
	4		タモ・ナラ他	・ 適用する ・ 適用しない	・

・ 特殊加工化粧合板

施工箇所	品目	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理	間伐材等の適用
					・ オーバーレイ ・ プリント・塗装	・ 適用する ・ 適用しない	・

・ パーティクルボード

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※ 15		※ 13タイプ	※ P又はM	

・ 構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級

・ MDF

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

⑦ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち ※ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち (釘頭隠蔽) 諸金物の形状、寸法 ※ 標仕表12.2.3～5による ・ 図示
諸金物の材質 ※ 標仕表14.2.2のF種程度 ・ 図示
接着剤 接着剤に含まれる可塑剤は、難燃発性のものとする。
ホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆

⑧ 防虫・防蟻・防虫

・ 防虫、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材
適用部位:()
○ 薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
土台	・ K2 ○ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3

・ 薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理
JIS K 1571付書A(規定)に基づく表面処理用木材保存材による、処理の適用、薬剤の種類及び適用部位

適用部位	薬剤の種類
	※ 図示 ○ キシラデコール ※ 図示 ※ 図示

処理の方法 ※ 製造所の仕様による ・ 図示

・ 接着材への薬剤混入による防虫・防蟻処理
適用部位()
・ 合板等の加圧注入処理等による防虫・防蟻処理
適用部位()
・ 防虫処理
適用部位()

⑨ 木材

鉄筋コンクリート造等の内部間仕切軸組及び床組 (12.4.1)
間仕切軸組に用いる木材 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示
床組に用いる木材 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示
土間スラブの類の場合 ※ 保存処理木材 ・ ひのき ・ 図示
窓、出入口その他 (12.5.1)
吊元枠、水掛りの下枠及び敷居 ※ ひのき ・ 図示
その他 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示
縁甲板及び上がりがまちに用いる木材 ※ ひのき ・ 図示 (12.6.1)
壁及び天井地下 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示 (12.7.1)

13 屋根及び土工事

① 長尺金属板葺

(13.2.2.3)(表 13.2.1)

施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性の種類めっき付着量及び記号	厚さ(mm)	屋根葺き形式	備考
図示	※ JIS G 3322の 図示 ・ 図示 ・	○ 図示 ・ ・	○ 図示 ・ ・	・ 心木なし瓦葺葺 ・ 立平葺 ・ 横掛葺 ・ 横葺 ○ 図示	

下葺材料 ○ アスファルトルーフィング 940
・ 改質アスファルトルーフィング下葺材
(・ 一般タイプ ・ 覆層材タイプ ・ 粘着層付タイプ)

工法
屋根葺き形式に応じた、葺板の寸法・厚さ、下地、留付け方法等 ※ 図示
耐風圧性能(建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法)
※ 適用する (1一般共通事項により製造所の指定による) ・ 適用しない
横葺のければ適用 ・ つかみ納め ・ ければ包み納め
雪止め ○ 設置する(図示) ・ 設置しない

2. 折板葺

(13.2.2)(13.3.2.3)(表 13.2.1)

施工箇所	形式	山高、山ピッチによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	耐風性能
	・ 重ね形 ○ はげ締め形 ・ かん合形		() 種	※ 鋼板製 ・ アルミニウム合金板製		○ 有り ・ 無し	○ 30分 ・ 無し

材料の種類 ※ 図示
断熱材 ○ 有り ○ 図示
・ [種別: 厚さ(mm): 防火性能: 時間]
・ 無し

工法
屋根葺き形式に応じた、葺板の寸法・厚さ、下地、留付け方法等 ※ 図示
耐風圧性能(建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法)
※ 適用する (1一般共通事項により製造所の指定による) ・ 適用しない
耐雪性能に対応した工法の適用 ※ 製造所の指定による ・ 適用しない
ければ納め ※ ければ包みとし標仕13.3.3(3)(エ)(a),(b)による ・ 図示

(1及び2についての保証)※ 長野県板金工業組合認定の施工図により施工したものは同組合及び工事受注者連名の保証書(10年)、当該組合認定以外の施工図により施工したものはメーカー、屋根施工業者及び工事受注者連名の保証書(10年)、及び工事受注者の保証書(15年、新営に限る)を提出すること。

上田市都市建設部建築課

事業年度

AEC株式会社 エービーシー
一級建築士事務所

設計事務所
(株)エービーシー 二級建築士事務所
〒385-0018 上田市東田町2-7-20
TEL 0268-24-4122・FAX 0268-24-4123

設計者
一級建築士
二級建築士
国土交通大臣登録
監理197363号
中 澤 隆 三

工事名

上田古戦場公園多目的グラウンド
クラブハウス 建設工事

図 名

建築工事 特記仕様書(2)

編 尺

尺

A-02

2025.06改訂

	上田市都市建設部建築課	事業年度 — — — — — — — — — — — — — — —	(株)エービーシー 一級建築士事務所 〒386-0018 上田市荒田二丁目2番5号 TEL: 0268-24-4122・FAX: 0268-24-4123	設計事務所 — (株)エービーシー、一級建築士事務所 — 国土交通大臣登録 — 〒386-0018 上田市荒田二丁目2番5号 — TEL: 0268-24-4122・FAX: 0268-24-4123	設計者 — 1級建築士 — 国土交通大臣登録 — 監理 1 3 7 3 6 3 号 — 中 津 栄 三	工事名 — 上田古戦場公園多目的グラウンド — クラブハウス 建設工事	図 名 —	建築工事 特記仕様書(4)	縮尺 —	No. A-04
--	-------------	---	--	--	---	---	----------	---------------	---------	-------------

内装工事(続)

8. 畳敷き

種別
・ 厚12mm縁無し建材タタミ (和紙樹脂コーティング) (19.6.2) (表 19.6.1)
・ D種 (畳床: ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)
衝撃緩和型畳
・ 適用する (床表: ・ C1 ・ C2) ・ 適用しない
下地の種類
・ 標仕 表12.6.1による床組
・ ポリスチレンフォーム床下地 (メンフロン)
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⑨ セッコウボード
その他のボード張り

(19.7.2、3) (表 19.7.1)

種 類	JIS 記号	厚さ (mm) ・ 規格等
・ 硬質毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 ・
・ 中質毛セメント板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 ・
・ 普通毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 ・
・ 硬質木片セメント板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 図示 ・
・ 普通木片セメント板	NF	・ 30 ・ 図示 ・
○ けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ 2 (無石綿) ○ 6 ・ 8 ・ 図示 ・
スレート ボード	・ フレキシブル板 ・ 軟質フレキシブル板 ・ 平板	F NF S ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 8 ・ 図示 ・ ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 図示 ・ ・ 6 ・ 図示 ・
○ 化粧けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ 2 (無石綿) ○ 6 ・ 8 ・ 図示 ・ 仕上げの種類 ・ UV塗装 ・ シート張り ・ 化粧単板 ・ 一般塗装 ・
・ 火山性ガラス質複合板	VSボード	・ 図示 密度による区分 (・) 化粧加工による区分 (・)
・ 素地ハードボード	HB	・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7 ・ 図示 ・ ・ 未研磨板 (・ スタンダード ・ テンパード) ・ 研磨板 (・ スタンダード ・ テンパード)
・ 内装化粧ハードボード	IB	・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7 ・ 図示 ・ ・ 内装用 D1 ・ 外装用 DE
・ ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7 ・ 図示 ・
○ インシュレーションボード		A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 図示 ・ ・ 無研磨板 VN ○ 研磨板 VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 図示 ・
・ 単板張りパーティクルボード		・ 単板オーパーレイ DV ・ プラスチックオーパーレイ D0 ・ 塗装 DC ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃) ・ 図示 ・
・ 化粧パーティクルボード		・ 凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・ 図示 ・ ・ フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・ 図示 ・)
・ ロックウール化粧吸音板	DR	・ 図示
・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・ 25 ・ 図示 ・
・ グラスウール吸音ボード号3X	GW-B	・ 25 (ガラスクロス包) ・ 図示 ・ ・ 9.5 (準不燃) ※ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)
○ セッコウボード	GB-R	○ 図示
・ 不燃積層セッコウボード	GB-NC	9.5 (不燃) ・ 化粧無 (下地張り用) ・ 化粧有 (トラバーチン模様)
・ シーシングセッコウボード	GB-S	・ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (準不燃) ・ 図示 ・
・ 強化セッコウボード	GB-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 図示 ・
・ セッコウラスボード	GB-L	21 (不燃) ・ 図示 ・
・ 化粧セッコウボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 柾目 ・ 板目) 専用下地材有り
○ 化粧セッコウボード (吸音)	GB-D	・ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃) ○ 図示 ・
・ 普通合板		表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ ラワン程度 ・ 図示 ・ 不透明塗料塗り (※ しな程度 ・ 図示 ・ 板面の品質 (・ 図示 ・) 厚さ (mm) (・ 図示 ・) 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理
・ 天然木化粧合板		樹種名 (・ 図示 ・) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ (mm) (・ 図示 ・) ・ 防虫処理 ・ 難燃処理
・ 特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 (・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装) 表面性能 (・)タイプ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ (mm) (・ 図示 ・) ・ 防虫処理 ・ 不燃: NM-1596
・ メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)
・ ポリエステル樹脂化粧板		
セッコウボード等の下地は図示による。 遮音壁 ・ 適用する ・ 適用しない 天井ボードの重ね張り ※ 図示 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外またはF☆☆ 合板類の張付け ※ B種 ・ A種		
セッコウボードの目地工法	目地工法の種類	セッコウボードのエッジの種類
○ 縦目処理工法	○ テーパーエッジ ・ ペベルエッジ	
・ 突付け工法	・ ペベルエッジ ・ スクエアエッジ	
○ 目隠し工法	・ ペベルエッジ ○ スクエアエッジ	

⑩ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ (19.8.2、3)

施工箇所	壁紙の種類						防火種別	備考
	紙	繊維	塩化ビニル樹脂	プラスチック	無機質	その他		
・	・	○	・	・	・	・	・ 不燃 ○ 準不燃	
・	・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃	
・	・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃	
・	・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃	

モルタル・プラスチック面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種
コンクリート・ALC面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種
セッコウボード面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種

ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂表(19.9.2~4)
使用した断熱材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆☆

・ 断熱材打込み工法

JIS	種類	厚さ (mm)	施工箇所
・	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・
・	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキナシ)	・	・
・	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・ 接合部分
・	・ フェノールフォーム断熱材	・	・

・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ※ A種1 ・ B種1
厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 ・ 図示 ・
施工箇所 ・ 図示 ・
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

⑪ 断熱材

フリーアクセスフロア

施工箇所	構法	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重 (N)	備考
・	・ 置床式溝構法 ・ 置床式パネル構法 ・ 支柱調整式パネル構法	・ 500×500	・	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 3000 ・ 5000	・
・	・ 置床式溝構法 ・ 置床式パネル構法 ・ 支柱調整式パネル構法	・ 500×500	・	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 3000 ・ 5000	・
・	・ 置床式溝構法 ・ 置床式パネル構法 ・ 支柱調整式パネル構法	・ 500×500	・	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 3000 ・ 5000	・

帯電防止性能 ・ 評価値 (U) ≥0.6以上 ・ 評価値 (V) ≥1.2以上
漏えい抵抗 (R) ≥1×100Ω以上
試験方法 ※ 標仕20.2.2 (2) (イ) (a)~(d)による
寸法精度 ※ 標仕20.2.2 (2) (イ) (a)~(b)による
表面仕上げ材 材質 ・ 帯電防止床タイル ・ タイルカーペット
品質・性能 ※ 標仕19章による

構成材の材質 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 (表面仕上げ: ・)
・ プラスチック製 ・

スロープ及びボーダー ・ 製造所の仕様による ・ 図示

配線用取り出しパネル
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ・ 20~30パーセント ・ 図示 ・
配線取り出し開口 ・ パネル1枚につき、40mm×80mm 程度の開口1箇所以上 ・ 図示
空調用吹き出し (吸い込み) パネル ・ なし ・ あり (形式、施工箇所: 図示)
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

パネル材料のホルムアルデヒド放散量 (20.2.3)
※ JIS等で放散量が規定されているものについては、F☆☆☆☆

構造形式	構成基材の種類	総厚さ (mm)	材質	表面仕上材		遮音性 (db/500Hz)	防火性能
				厚さ (mm)	パネル表面仕上げ		
・ スタッド式 (内蔵)	・	・	・	・ メラミン樹脂焼付又は ・ アクリル樹脂焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 ・ 36	・ 不燃 ・ 難燃3 ・ 難燃2A ・ 難燃1	

パネル内に取付ける建具の寸法及び形状 ・ あり (※ 図示 ・) ・ なし
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質・性能は標仕19章による
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

③ 移動間仕切

移動間仕切

構造形式	操作方法	圧接装置の操作方法	総厚さ (mm)	表面仕上材		遮音性 (db/500Hz)
				材質	パネル表面仕上げ	
○ 平行方向 移動	○ 手動式	○ プッシュ式	○ 図示	・ 鋼板 ○ 図示	・ 焼付塗装 ・ 壁紙張り ○ 図示	・ 36未満 ・ 36以上

パネル表面仕上げの壁紙張りの品質・性能は標仕19章による。
遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする。
ハンガーレールの取付け下地の補強
※ 取付け金重量の5倍以上の荷重に對して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。 ・ 図示
パネルをランナーにとりつける部品
※ ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
ハンガーレール及びランナー
※ パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に對して耐力及び変形量が使用上支障のないもの
あと施工アンカーを使用する際の材質・寸法等
・ 図示
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

④ トイレブース

パネル材料のホルムアルデヒド放散量 (20.2.5)
※ JIS等で放散量が規定されているものについては、F☆☆☆☆

表面材の種類	脚部形状	ドアエッジ	
		形状	材質
・ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ○ 図示	※ 幅木タイプ ・ 図示	・ 標準 ○ R	○ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ※ 製造所の仕様

品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

⑫ 手すり

(20.2.6)

材種	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所
○ 集成材	○ クリアラッカー ・	○ 35 ・ 45 ・	・ 図示 ・
○ ステンレスパイプ	○ HL	・ 図示 ・	○ 図示 ・
・ 鋼製パイプ	・ EP-G ・ S0P ・	・ 図示 ・	・ 図示 ・
・ ビニル製ハンドレール		○ 図示 ・	○ 図示 ・

手すりの握り部分の材質及び寸法等 ※ 図示 ・

(20.2.7)

材種	幅 (mm)	取付け工法	端部フラットエンド
・ ステンレス (タイヤ入り)	・ 約15	※ 接着工法	・ あり ・ ステンレス製
・ 黄銅 (タイヤ入り)		・ 埋込み工法	・ なし ・
・ 黄銅 (タイヤなし)			
・ アルミニウム (タイヤ入り)			

(20.2.9)

種 類	寸法 (mm)	色 彩	形 式
・ 黒板	※ 焼付け ・ 研出し	※ 緑 ・ 黒	・ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分
・ ホワイトボード	・ ほうろう	白	・ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分

(20.2.10)

取付箇所 ○ 図示 ・
寸法 (mm) ○ 図示 ・
厚さ (mm) ※ 5 ・ 図示 ・

(20.2.11)

区分	材質	寸法 (mm)	厚さ (mm)	取付高さ (mm)	備考
・ 衝突防止表示 (・ 両面 ・ 片面)	・ ステンレス製 ・ 図示 ・	・ 30φ ・ 図示 ・	・ 市販品 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	
○ 室名札	・ アクリル板 ○ 図示 ・	○ 図示 ・	・ 5 ○ 図示 ・	・ 図示 ・	
○ ピクトグラフ	・ アクリル板 ○ 図示 ・	○ 図示 ・	・ 5 ○ 図示 ・	・ 図示 ・	
・ とびら番号	・ アクリル板 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	・ 5 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	
・ 館内案内板	・ アクリル板 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	・ 5 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	
・ 各階案内板	・ アクリル板 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	・ 5 ・ 図示 ・	・ 図示 ・	

色、書体、印刷等の種別、取付け形式等は図示による。
案内用図記号はJIS Z 8210による。
誘導標識、非常用進入口等の表示の材質、寸法等
○ 図示 (消防法に適合する市販品) ・

(20.2.12)

※ ステンレス製 (SUS304) (表面処理 ※ 研磨なし ・)
・ 鋼製 (表面処理 ※ 溶融亜鉛めっきC種)

(20.2.13)

衝突成形ライニング材
材質 ・ ソノライト系けい酸カルシウムライニング材
・ 心材付き繊維積層ライニング材
安全使用温度 ・ 400℃ ・ 650℃
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

(20.2.14)

形式	操作方法	種 類	スラットの材種	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの材種	寸法・取付箇所
・ 横型	・ 手動 ・ 電動	※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ アルミニウム合金製 ・ 鋼製	※ 25	※ 鋼製	・ 図示
・ 縦型	・ 手動 ・ 電動	※ 2本操作コード式 ・ 1本操作コード式	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム合金製	・ 図示

アルミスラットは焼付け塗装仕上げとする。
クロススラットは消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工とする。

(20.2.15)

スクリーン材種 操作方法 遮光性 寸法 (mm) 取付箇所 備考

・ ガラス繊維製 ・ 電動式 ・ 1級 ・ 図示 ・ 図示
・ 合成樹脂製 ・ スプリング式 ・ 2級 ・
・ 木製 ・ コード式 ・ 3級 ・

(20.2.16)

形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別・品質・特殊加工等	取付箇所	備考
○ シングル ・ ダブル	○ 片引き ・ 引分け	○ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ つまみひだ ・ 箱ひだ、片ひだ ○ プレーンひだ	・ 図示	○ 図示
・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ つまみひだ ・ 箱ひだ、片ひだ ・ プレーンひだ	・ 図示	・ 図示

カーテンのきれ地は防火性能の表示のあるものとする。
巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料
・ 製造所の仕様による ・

(20.2.16)

強さによる区分 ※ 10-90 ・ 10-60

材 種 ○ アルミニウム製及びアルミニウム合金製 ・ ステンレス製
仕上げ ※ アルマイト ・
形状 ※ 角形 ・ C形 ・ D形 ・ I形 ・ H形

⑬ カーテン

カーテンレール

16. プレキャストコンクリート

補強鉄線の径 ※ 3.2mm以上
コンクリートの設計基準強度及び調合
※ 水セメント比55以下、単位セメント量の最小値300kg/m3を満足する調合強度
・ 図示
配筋 ※ 配筋を定めた計算書を監督職員に提出する。
・ 図示
取付け方法 ※ 図示

(20.4.2.3)

材種	種類	質量区分	備考
・ 間知石	・ 花こう岩 ・ 凝灰岩	-	-
・ コンクリート間知ブロック	-	・ A ・ B	

積み方 ※ 谷積み ・ 布積み
目塗り ・ 図示 ・ 伸縮目地
伸縮調整目地
材質 ・ 図示 ・
厚さ ・ 図示 ・

(11.2.2) (19.2.2)

施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)
・	・ 塩化ビニル製 ・ 磁器質タイル ・ セツ器質タイル	・ 300×300 ・ 300×300	・ 7.0 ・
・	・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	・ 300×300	・
・	・ 磁器質タイル ・ セツ器質タイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	・ 300×300 ・ 300×300	・ 14 ・

ブロックパターンは JIS T 9251 による。

19. ブラインドボックス及びカーテンボックス

溝型×深さ (mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示
材質 ・ 集成材 (仕上げ: ・ 図示)
・ アルミニウム製 押出し型材 (市販品)
表面処理 ・ B0-1
・ B0-2 (・ アップバー ・ ブロンズ ・ ブラック系 ・ ステンカラー)
・ 皮膜等の種類 ※ 標仕表14.2.1による
・ 鋼製 (仕上げ: ・)

⑩ 天井点検口

材種	寸法	形式	外枠	内枠
※ アルミニウム製	○ 450×450 ・ 600×600	○ 一般形 ・ 気密形	○ 屋内外用 ・ 目地タイプ	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ

品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

21. 床点検口

材種	寸法	形式	備考
・ アルミニウム製	・ 450×450	・ 一般形	・ 屋内外用
・ ステンレス製	・ 600×600	・ 密閉形	・ 屋内用
・ 鋼製	・	・ 結露防止形	・ 鍵付き

品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

22. 耐震スリット

方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考
・ 垂直方向	※ 完全 (全貫通型)	・ 耐火型	・ 有り	
・ 水平方向		・ 非耐火型	・ 無し	

目地

目地	内壁	外壁
目地材	・ シーリング材 (見え掛かりのみ)	・ シーリング材 (見え掛かりのみ)
目地寸法 (幅×深さm)	・ 20×10	・ 20×10

目地材の材質は標仕表9.7.2による。

23. 止水板

形 状 ・ 基準式 ・ 据置式 ・ 壁張り式
施工箇所 ・ 図示 ・

24. エキスパンションジョイント金物

材種	クリアランス	耐火性能	備考
・ アルミニウム製	・ 50 ・ 100	・ 有り (・)	
・ ステンレス製	・ 150	・ 無し	

外部は防水型とする。

25. くつふきマット

材種	受け枠	備考
・ 塩化ビニル又はゴム製	・ ステンレス鋼 (SUS304)	
・ 硬質アルミニウム合金製	・ 硬質アルミニウム合金	
・ ステンレス鋼 (SUS304) 製		

26. 流し台ユニット

材種	寸法 (mm)			備考
	W	D	H	
○ 流し台	○ 900 ・ 1500 ・ 1800	○ 650 ○ 600 ○ 650	○ 800 ○ 850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製
・ コンロ台	・ 600	・ 500 ・ 650	・ 620 ・ 670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
・ つり戸棚	・ 1200 ・ 900	・ 450	・ 500 ・ 700	市販品
・ 水切り	・ 1200 ・ 900 ・ 600	-	-	市販品 ステンレス製 ・ 1段式

品質・性能 JIS A 4420による
形状 ※ 図示 ・

27. 旗竿

材種	形式	高さ (mm)	操作方法	固定方法	備考
・ アルミニウム合金製	・ テーパー式 ・ 同一断面式		・ ハンドル式 ・ ロープ式	・ 埋込式 ・ ベース式 ・ バンド式	

28. 旗竿受金物

材 種 ・ ステンレス製 (SUS 304) ・

2025.06改訂

上田市都市建設部建築課

事業年度

AEC株式会社 エービーシー

一級建築士事務所

設計事務所 (株) エービーシー 二級建築士事務所

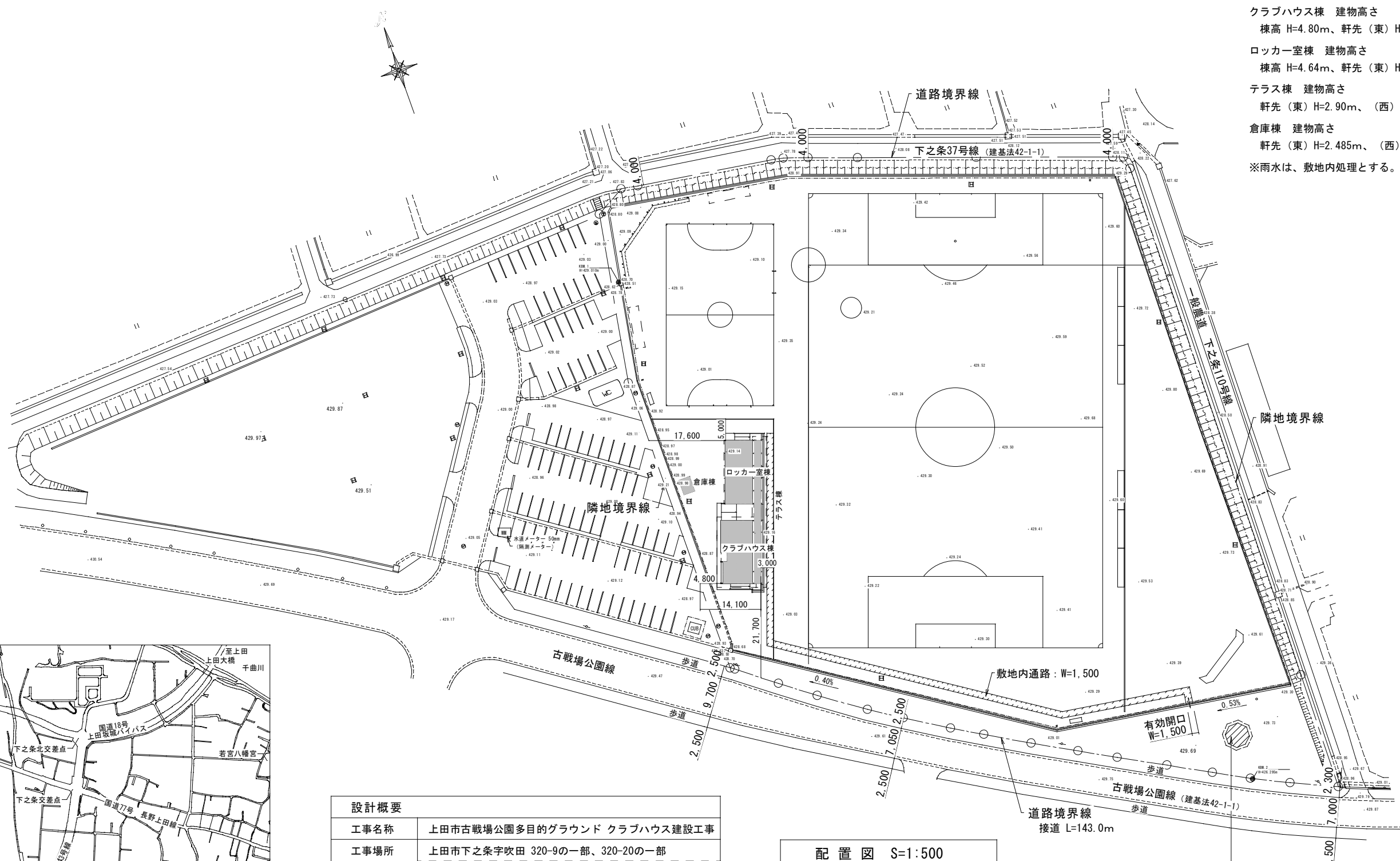
〒285-0018 上田市電田 2-7-20
TEL 0268-24-4122・FAX 0268-24-4123

設計者 1級建築士
国土交通大臣登録
第197363号
中 澤 隆 三

工事名 上田古戦場公園多目的グラウンド
クラブハウス 建設工事

図 名 建築工事 特記仕様書 (5)

編 尺 No. A-05



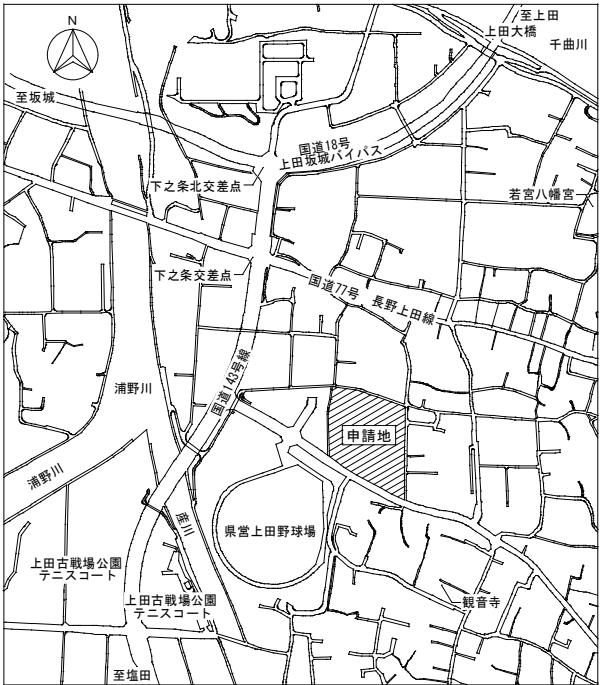
クラブハウス棟 建物高さ
棟高 H=4.80m、軒先（東）H=4.30m、（西）H=2.95m

ロッカー室棟 建物高さ
棟高 H=4.64m、軒先（東）H=4.00m、（西）H=4.20m

テラス棟 建物高さ
軒先（東）H=2.90m、（西）H=3.63m

倉庫棟 建物高さ
軒先（東）H=2.485m、（西）H=2.430m

※雨水は、敷地内処理とする。



設計概要	
工事名称	上田市古戦場公園多目的グラウンド クラブハウス建設工事
工事場所	上田市下之条吹田 320-9の一部、320-20の一部 320-10、-11、-12、-13、-14、-15、-16、-17 -21、-22、-23、-24、-25、-26、-27、-28、-29、-30
主要用途	集会場（運動施設）
工事種別	新築工事
用途地域	指定なし（建ぺい率：60%、容積率：200%）
防火地域	指定なし

配置図 S=1:500

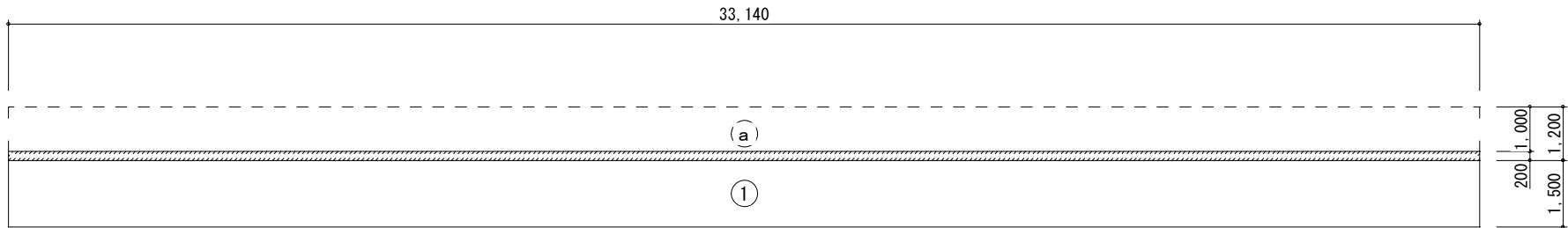
申請建物
既存建物

	申請部分	申請以外の部分	合 計
敷地面積			17,370.00㎡
建築面積	280.23㎡	15.62㎡	295.85㎡
延べ面積	253.29㎡	15.62㎡	268.91㎡

※敷地面積は、CAD計測による。

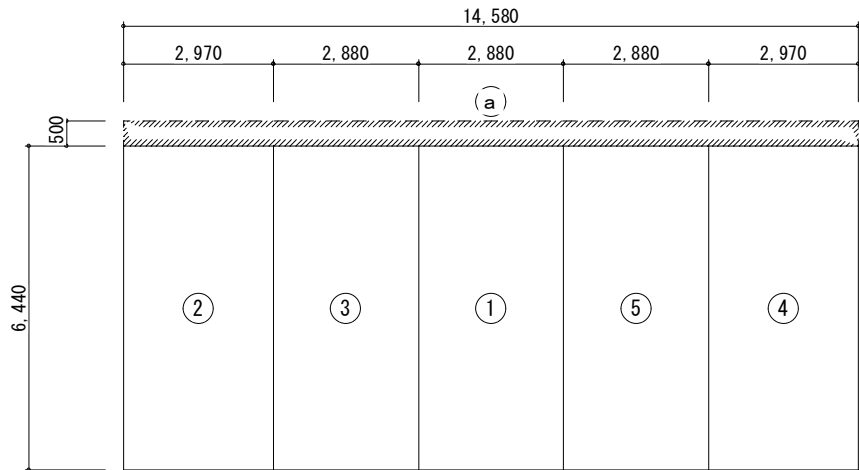
あずまや（既存建物）
構造：木造
階数：平屋建て
建築面積：15.62㎡
延べ面積：15.62㎡
確認済証：H6.12.16 第6-1178号
検査済証：H8. 8.12 第9-61号

附近見取図



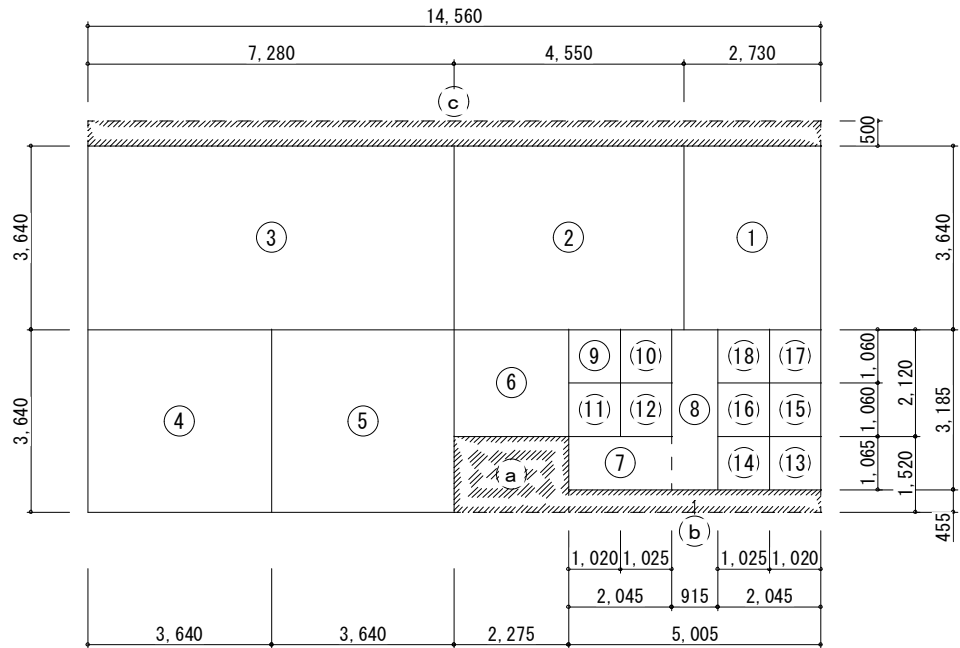
テラス室棟 求積図

テラス棟		
床面積の算定		
室 名	計 算 式	面積 (㎡)
テラス	① 33.14 × 1.50	49.7100
	床 面 積	49.71m2
建築面積の算定		
	床面積	49.71
	(a) 33.14 × 0.20	6.6280
	建築面積	56.34m2



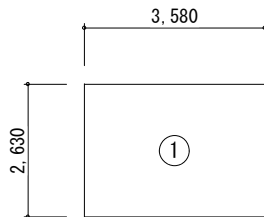
ロッカー室棟 求積図

ロッカー室棟		
床面積の算定		
室 名	計 算 式	面積 (㎡)
用具室	① 2.88 × 6.44	18.5472
ロッカー室 A-1	② 2.97 × 6.44	19.1268
A-2	③ 2.88 × 6.44	18.5472
ロッカー室 B-1	④ 2.97 × 6.44	19.1268
B-2	⑤ 2.88 × 6.44	18.5472
	床 面 積	93.90m2
建築面積の算定		
	床面積	93.90
	(a) 14.58 × 0.50	7.2900
	建築面積	101.19m2



クラブハウス棟 求積図

クラブハウス棟		
床面積の算定		
室 名	計 算 式	面積 (㎡)
事務室	① 2.73 × 3.64	9.9372
談話室	② 4.55 × 3.64	16.5620
会議室	③ 7.28 × 3.64	26.4992
男子トイレ	④ 3.64 × 3.64	13.2496
女子トイレ	⑤ 3.64 × 3.64	13.2496
多目的トイレ	⑥ 2.275 × 2.12	4.8230
シャワー室 通路	⑦ 2.045 × 1.065 = 2.1779	
	⑧ 0.915 × 3.185 = 2.9142	5.0921
シャワー室 審判SU	⑨ 1.02 × 1.06	1.0812
脱衣室	⑩ 1.025 × 1.06	1.0865
シャワー室 1 SU	⑪ 1.02 × 1.06	1.0812
脱衣室	⑫ 1.025 × 1.06	1.0865
シャワー室 2 SU	⑬ 1.02 × 1.065	1.0863
脱衣室	⑭ 1.025 × 1.065	1.0916
シャワー室 3 SU	⑮ 1.02 × 1.06	1.0812
脱衣室	⑯ 1.025 × 1.06	1.0865
シャワー室 4 SU	⑰ 1.02 × 1.06	1.0812
脱衣室	⑱ 1.025 × 1.06	1.0865
	床 面 積	100.26m2
建築面積の算定		
	床面積	100.26
	(a) 2.275 × 1.52	3.4580
	(b) 5.005 × 0.455	2.2772
	(c) 14.56 × 0.50	7.2800
	建築面積	113.28m2



倉庫棟 求積図

倉庫棟		
床面積・建築面積の算定		
室 名	計 算 式	面積 (㎡)
倉庫	① 3.58 × 2.63	9.4154
	床面積・建築面積	9.42m2

棟別面積表		
	建築面積	延べ面積
クラブハウス棟	113.28m2	100.26m2
ロッカー室棟	101.19m2	93.90m2
テラス棟	56.34m2	49.71m2
倉庫棟	9.42m2	9.42m2
合 計	280.23m2	253.29m2

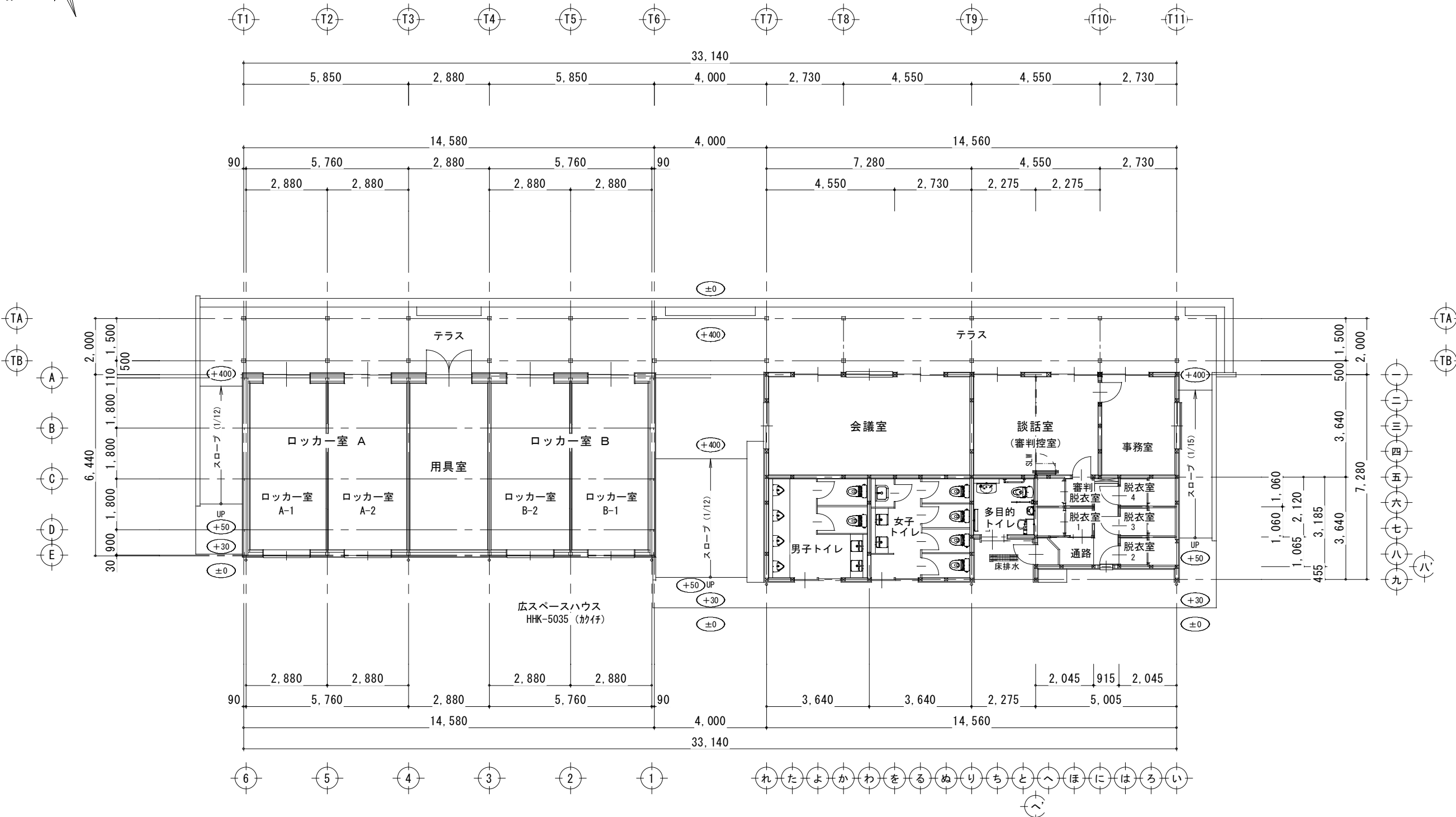
〔ロッカー室 棟〕 建 物 概 要		〔ロッカー室棟〕 外部仕上表		
工事種別	新築工事	屋 根	折板葺き（SGL塗装鋼板t=0.5） $\text{ル-7720}\times\text{47}$ 断熱付	
構造・規模	軽量鉄骨造 平屋建て	外 壁	角波SGL塗装鋼板t=0.35張り（北・南・西面） 唐松羽目板t=15貼り WP塗（東面）構造用合板t=9 の上 透湿防水シート下地	
	※ 株式会社 カクイチ 広スペースハウス（HHK-5035）同等	雨 樋	塩ビ製 軒樋：150×90程度 竖樋： ϕ 75（4ヶ所）	

〔ロッカー室棟〕 内部仕上表							
室 名	床	巾木	階	天 井	天井高	廻縁	
ロッカー室	土間コンクリート刷毛引き	木製 H=100	LGS下地 P B t=12.5下地 ビニールクロス貼り	LGS下地 化粧石こうボードt=9.5貼り	2,700	塩ビ製	
用具室	土間コンクリート金ゴテ押エ	木製 H=100	LGS下地 構造用合板 t=9 張り	LGS下地 化粧石こうボードt=9.5貼り	2,700	塩ビ製	
断熱材	土間：押出法ポリスチレンフォーム t=50		外壁：高性能グラスウール t=100 16kg	天井裏：高性能グラスウール t=100+100 16kg			

〔クラブハウス棟〕 建 物 概 要		〔クラブハウス棟〕 外部仕上表		〔テラス棟〕 建 物 概 要	
工事種別	新築工事	屋 根	嵌合式 立平葺き カラーGL鋼板 t=0.4	工事種別	新築工事
構造・規模	木造在来軸組工法 平屋建て	外 壁	窯業系サイディング t=16 横張り（北・南・西面）通気層 透湿防水シート下地 唐松羽目板t=15貼り WP塗（東面）構造用合板t=9 の上 透湿防水シート下地	構造・規模	木造 平屋建て
		軒 裏	ケイカル板 t=6 目透し貼り AEP塗	〔テラス棟〕 外部仕上表	
		雨 樋	カラーGL鋼板 t=0.35 軒樋：120×90程度、竖樋： ϕ 75	屋 根	立平葺き カラーGL鋼板 t=0.4
		基 礎	合板型枠コンクリート打放し	床	土間コンクリート刷毛引き（階段：段鼻・蹴上部分 DP塗）
		犬 走 り	土間コンクリート刷毛引き	天 井	小屋組表し 木部：WP塗
		スロープ	土間コンクリート刷毛引き		

〔クラブハウス棟〕 内部仕上表									
室 名	床	巾木	壁		天 井		天井高	廻縁	備 考
			下地		下地				
事務室	コンクリート下地 長尺塩ビシート t=2.5 貼り	塩ビ製 H=60	木組	P B t=12.5下地 ビニールクロス貼り	木組	ロックウール化粧吸音板 t=9.0 直貼り	2,500	塩ビ製	カーテン（レール共）、室名札
談話室	コンクリート下地 長尺塩ビシート t=2.5 貼り	木製 H=100	木組	上部：P B t=12.5+9.5下地 ビニールクロス貼り 腰壁：合板t=9下地 唐松羽目板t=12 縦張り	木組	ロックウール化粧吸音板 t=9.0 直貼り	2,500	塩ビ製	スライディングウォール カーテン（レール共）、室名札
会議室	コンクリート下地 長尺塩ビシート t=2.5 貼り	木製 H=100	木組	上部：P B t=12.5+9.5下地 ビニールクロス貼り 腰壁：合板t=9下地 唐松羽目板t=12 縦張り	木組	ロックウール化粧吸音板 t=9.0 直貼り	2,500	塩ビ製	カーテン（レール共）、室名札
男子トイレ	コンクリート下地 カラークリート仕上げ	塩ビ製 H=60	木組	耐水P B t=12.5下地 化粧ケイカル板 t=6 貼り	木組	化粧石こうボード t=9.5 貼り	2,400	塩ビ製	ライニング、ハイトセラ・フロア、ビクトサイン
女子トイレ	コンクリート下地 カラークリート仕上げ	塩ビ製 H=60	木組	耐水P B t=12.5下地 化粧ケイカル板 t=6 貼り	木組	化粧石こうボード t=9.5 貼り	2,400	塩ビ製	ライニング、ビクトサイン
多目的トイレ	コンクリート下地 カラークリート仕上げ	塩ビ製 H=60	木組	耐水P B t=12.5下地 化粧ケイカル板 t=6 貼り	木組	化粧石こうボード t=9.5 貼り	2,400	塩ビ製	ライニング、ビクトサイン
シャワー室									
踏 込	コンクリート下地 長尺塩ビシート t=2.5 貼り	塩ビ製 H=60	木組 LGS	P B t=12.5下地 ビニールクロス貼り	木組	化粧石こうボード t=9.5 貼り	2,400	塩ビ製	框、室名札
通 路	木組 合板t=12下地 タイルカーペットt=6 貼り	塩ビ製 H=60	木組 LGS	P B t=12.5下地 ビニールクロス貼り	木組	化粧石こうボード t=9.5 貼り	2,300	塩ビ製	床見切：アルミ製
脱衣室	木組 合板t=12下地 長尺塩ビシート t=2.5 貼り	塩ビ製 H=60	木組 LGS	P B t=12.5下地 ビニールクロス貼り	木組	P B t=9.5下地 ビニールクロス貼り	2,300	塩ビ製	
シャワールーム	シャワーユニット 0808タイプ + コイン式シャワーパネル取付け（参考：林ッ HP-55(H)DSD） ※別途工事								
断熱材	土間：押出法ポリスチレンフォーム t=50			外壁：高性能グラスウール t=100 16kg		天井裏：高性能グラスウール t=100+100 16kg			

テラス棟 平面図



ロッカー室棟 平面図

クラブハウス棟 平面図

面積表

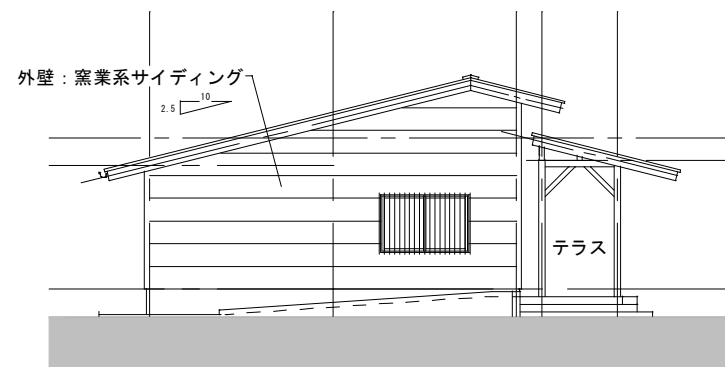
クラブハウス棟（木造）： 100.26m²

ロッカ一室棟（鉄骨造）： 93.90m²

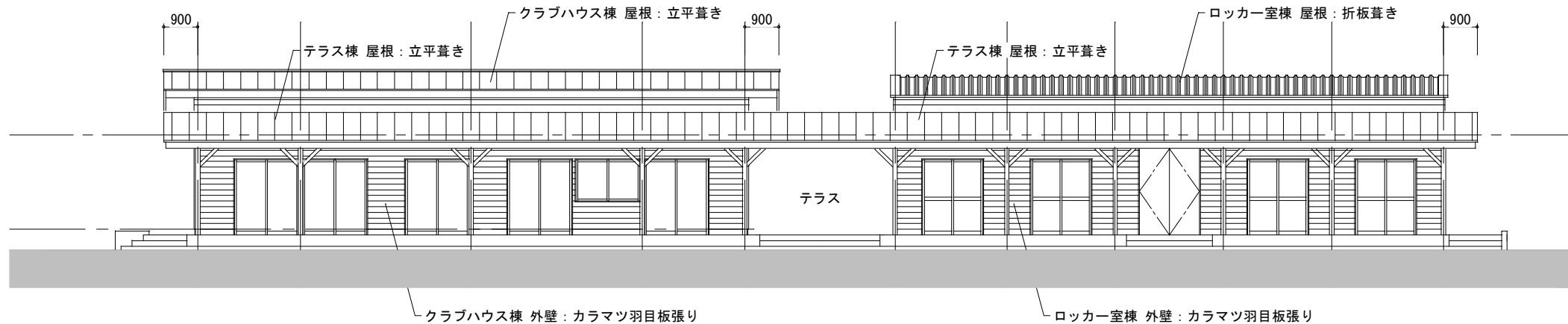
テラス棟 (木造) : 49.71m²

倉庫棟 (鉄骨造) : 9.42m²

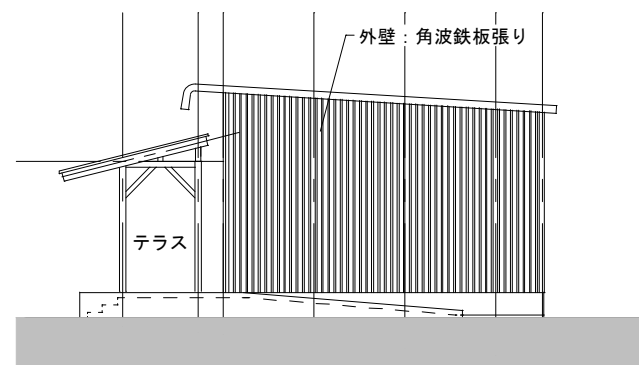
合 計 : 253.29m²



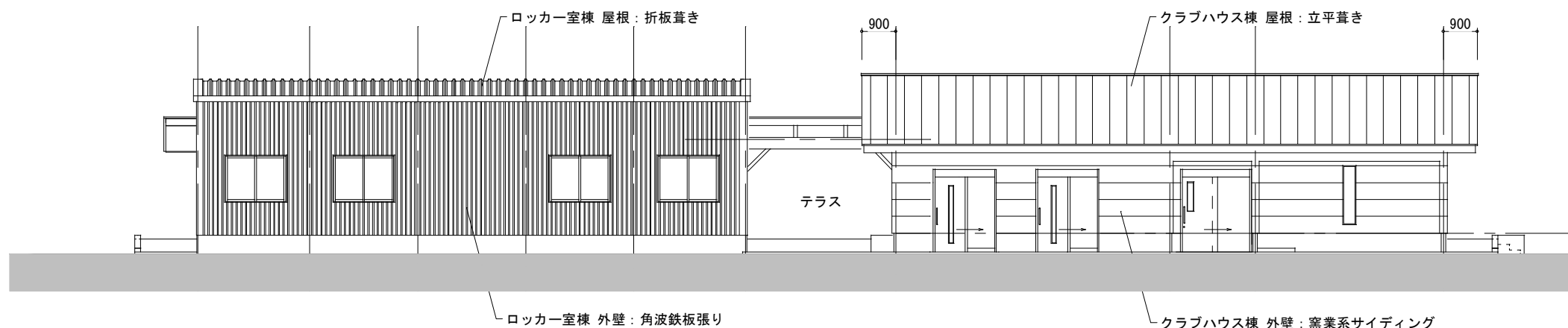
南面 立面図



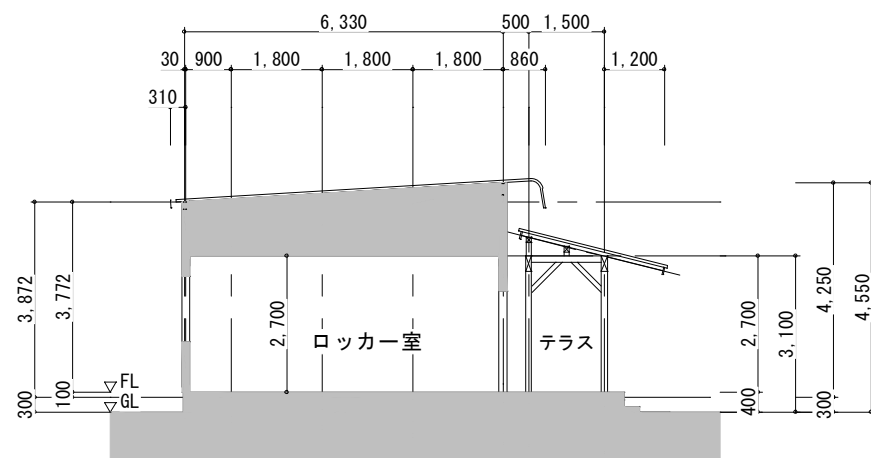
東面 立面図



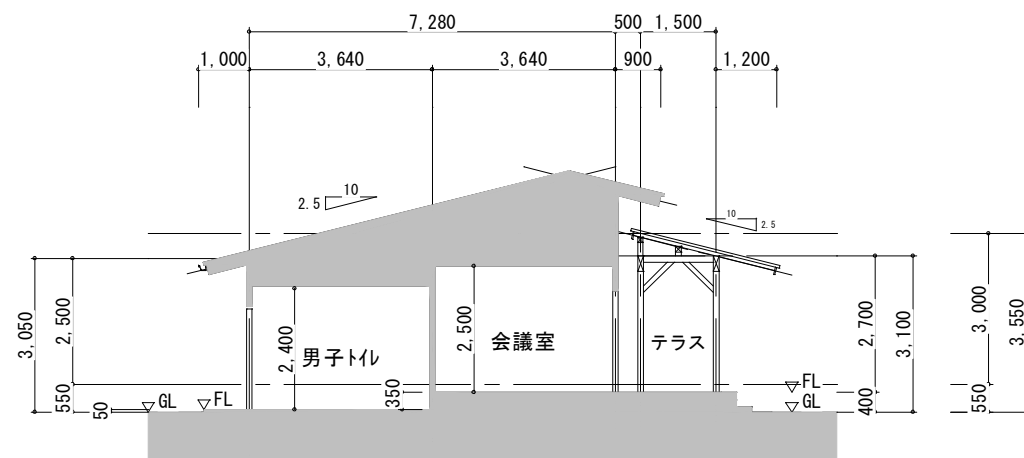
北面 立面図



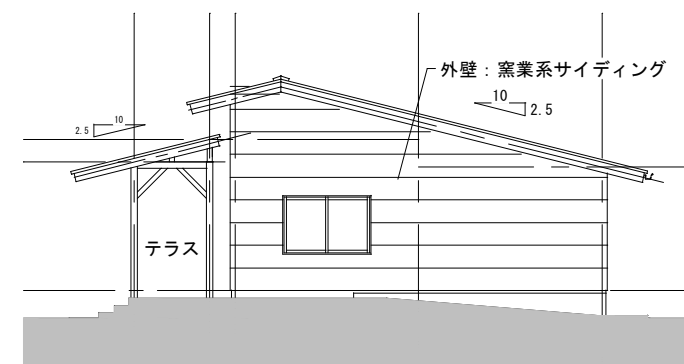
西面 立面図



ロッカー室棟 断面図

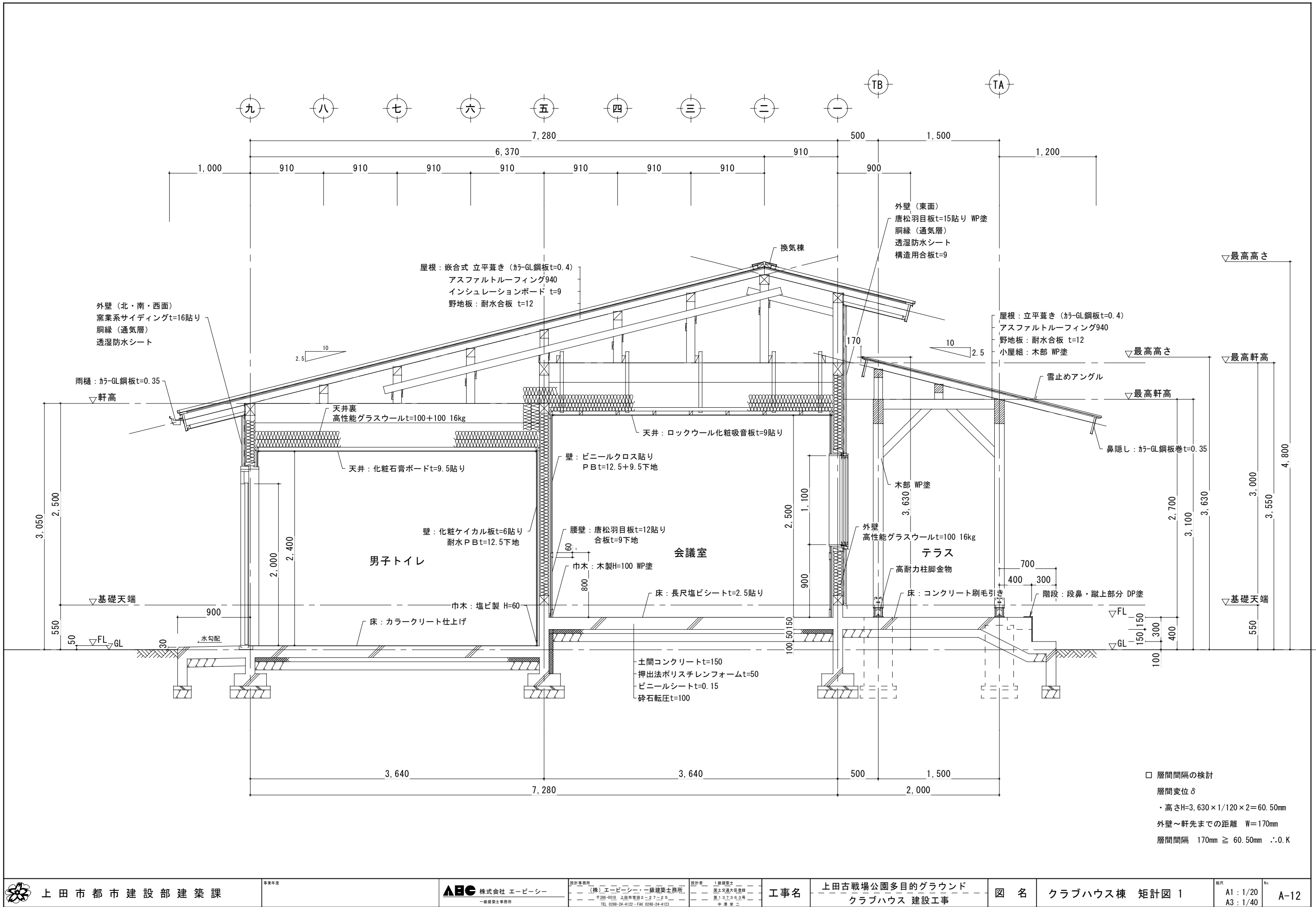


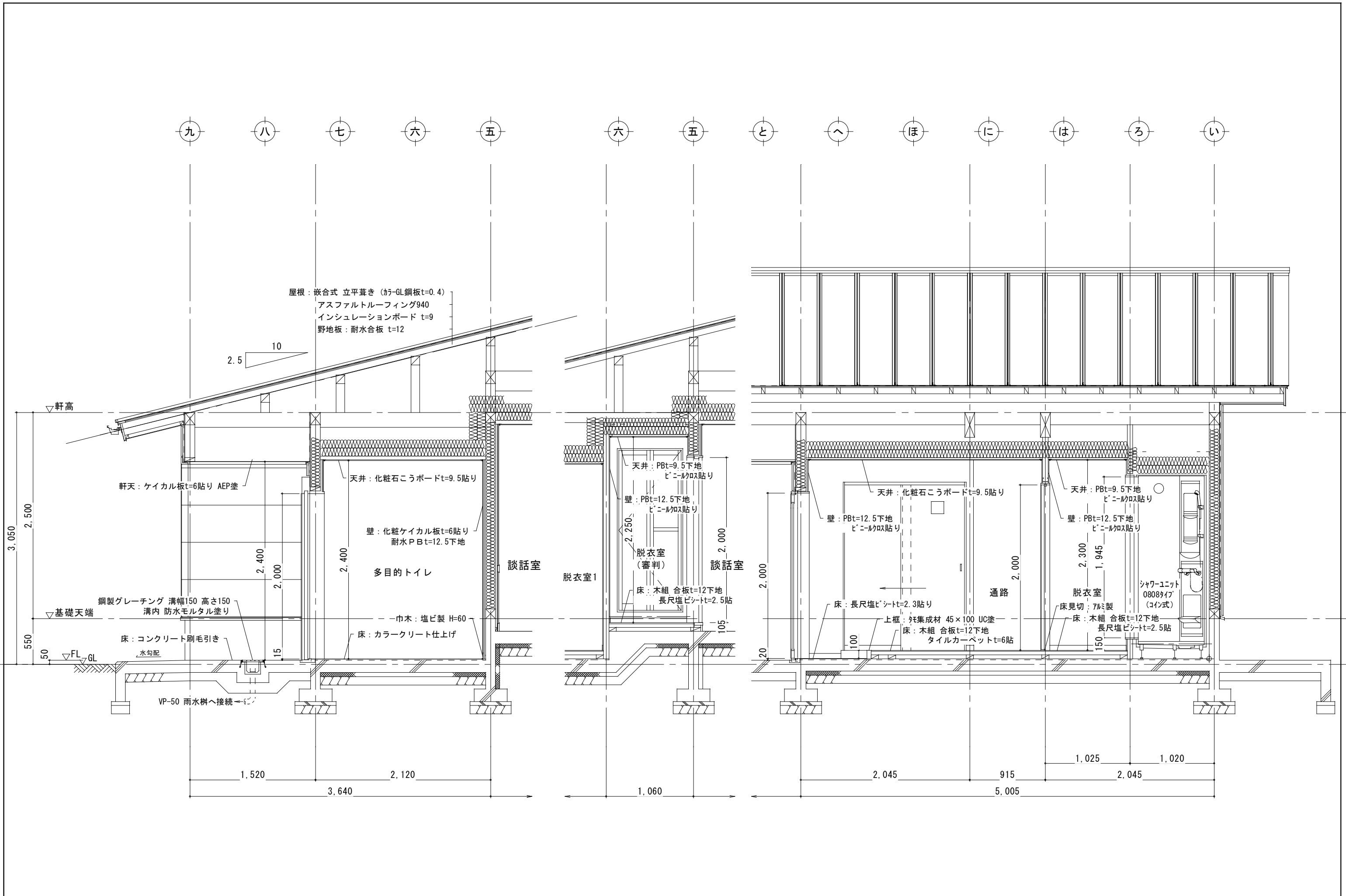
クラブハウス棟 断面図

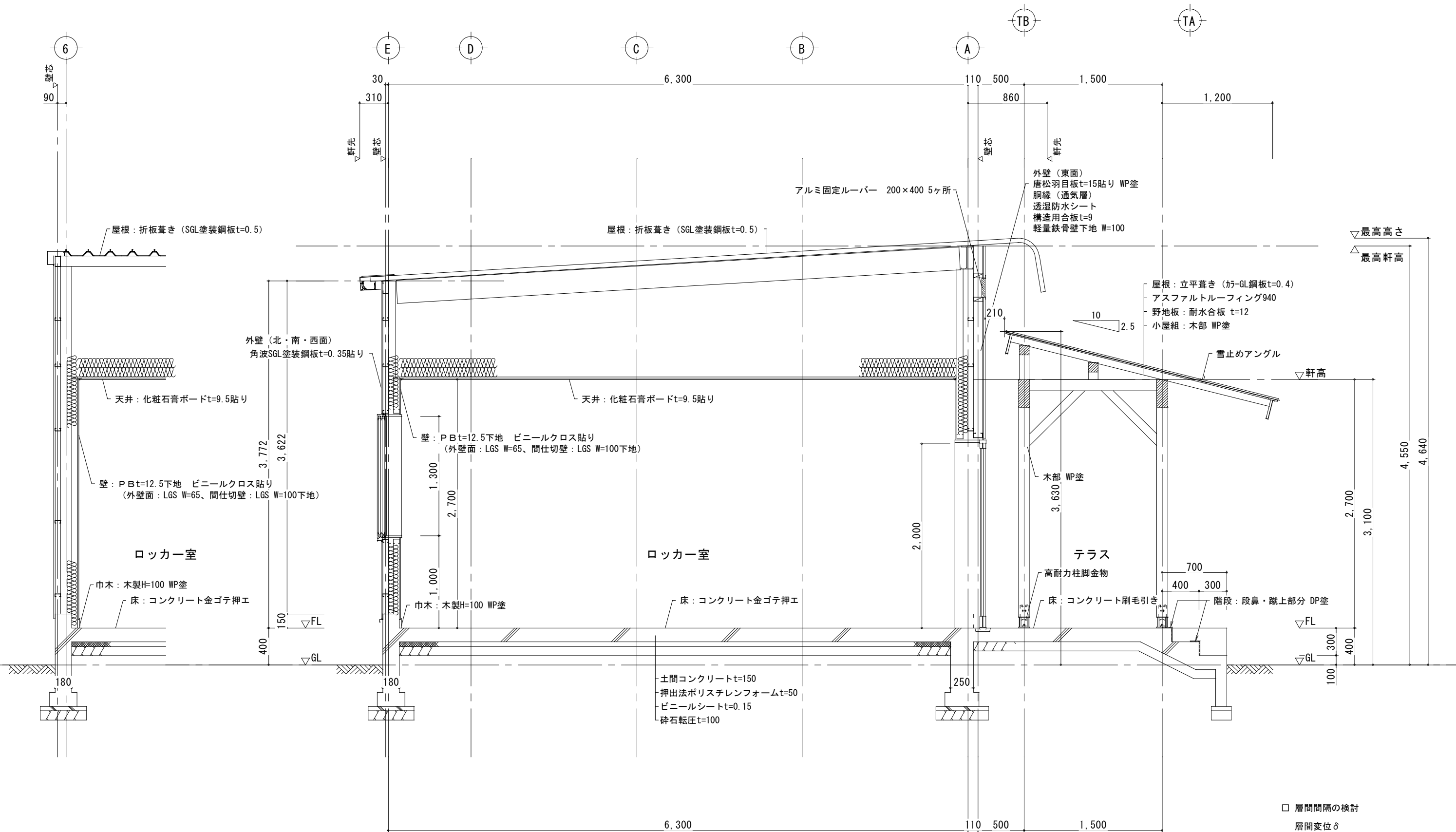


クラブハウス棟 北面 立面図

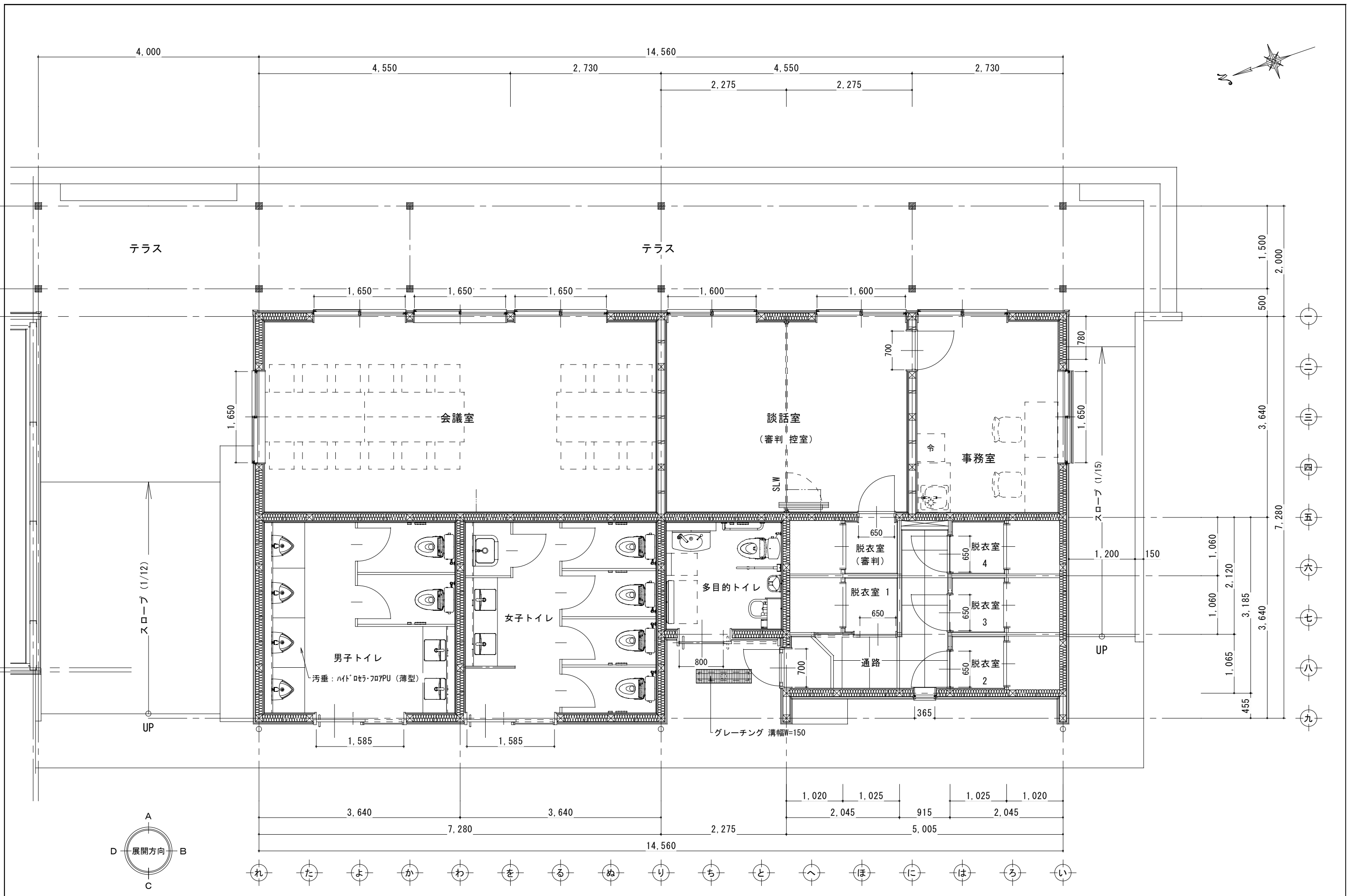




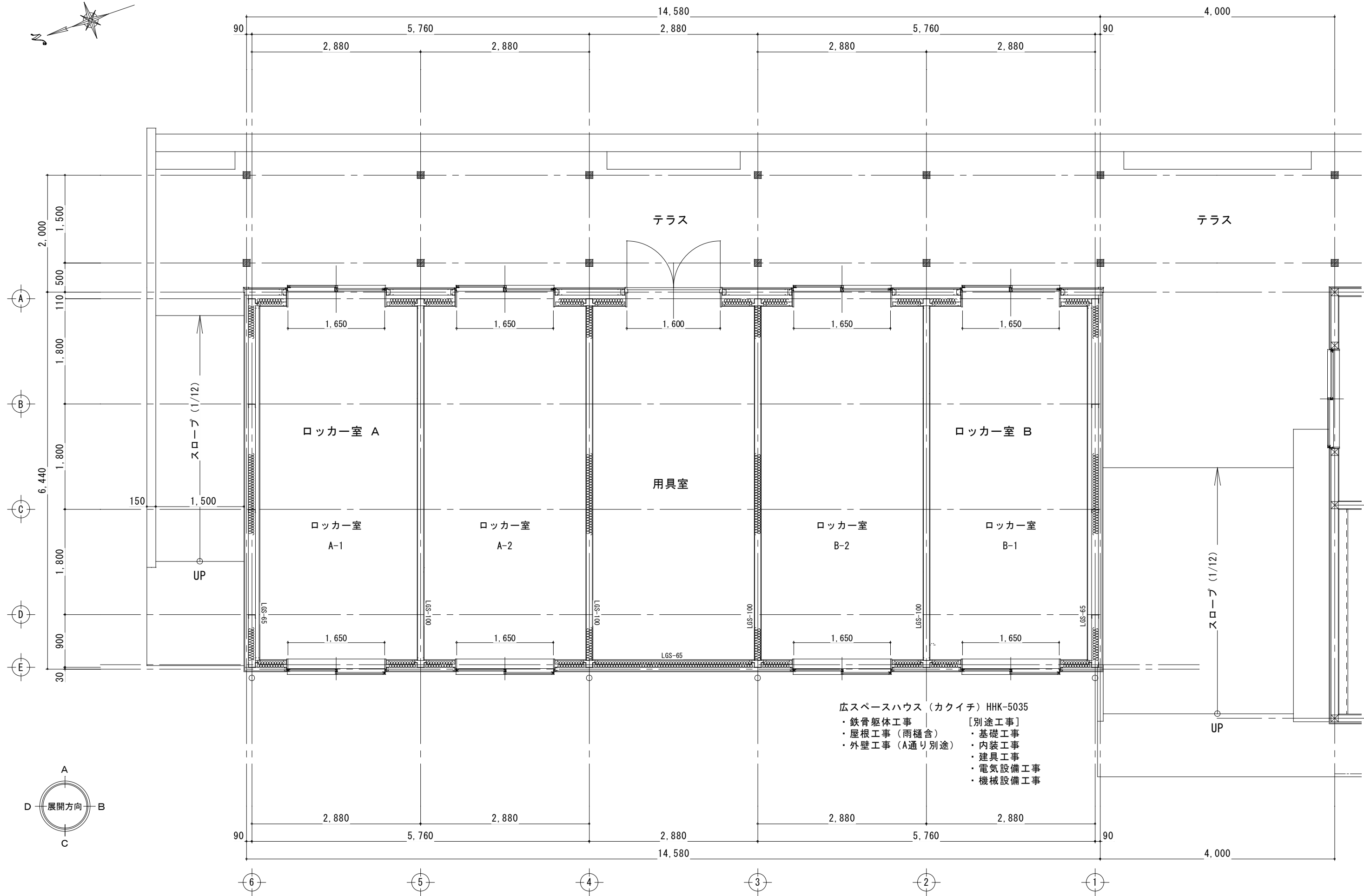




□ 層間間隔の検討
層間変位δ
・高さH=3,630×1/120×2=60.50mm
外壁～軒先までの距離 W=210mm
層間間隔 210mm ≧ 60.50mm ∴O.K



事務室 - A - - B - - C - - D -				談話室 - A - - B - - C - - D -									
会議室 - A - - B - - C - - D -													
男子トイレ - A - - B - - C - - D -				女子トイレ - A - - B - - C - - D -									
多目的トイレ - A - - B - - C - - D -				シャワー室 通路 - A - - B - - C - - D -									
上田市都市建設部建築課		事業年度	株式会社 エービーシー 一級建築士事務所		設計事務所 (株) エービーシー 一級建築士事務所 〒386-0018 上田市常田2-27-25 TEL 0268-24-4122・FAX 0268-24-4123	設計者 1級建築士 国土交通大臣登録 第137363号 中澤 栄二	工事名	上田古戦場公園多目的グラウンド クラブハウス 建設工事		図名	クラブハウス棟 展開図	縮尺 A1: 1/ 50 A3: 1/100	No. A-16



広スペースハウス（カクイチ）HHK-5035

- ・鉄骨躯体工事
- ・屋根工事（雨樋含）
- ・外壁工事（A通り別途）
- [別途工事]
 - ・基礎工事
 - ・内装工事
 - ・建具工事
 - ・電気設備工事
 - ・機械設備工事

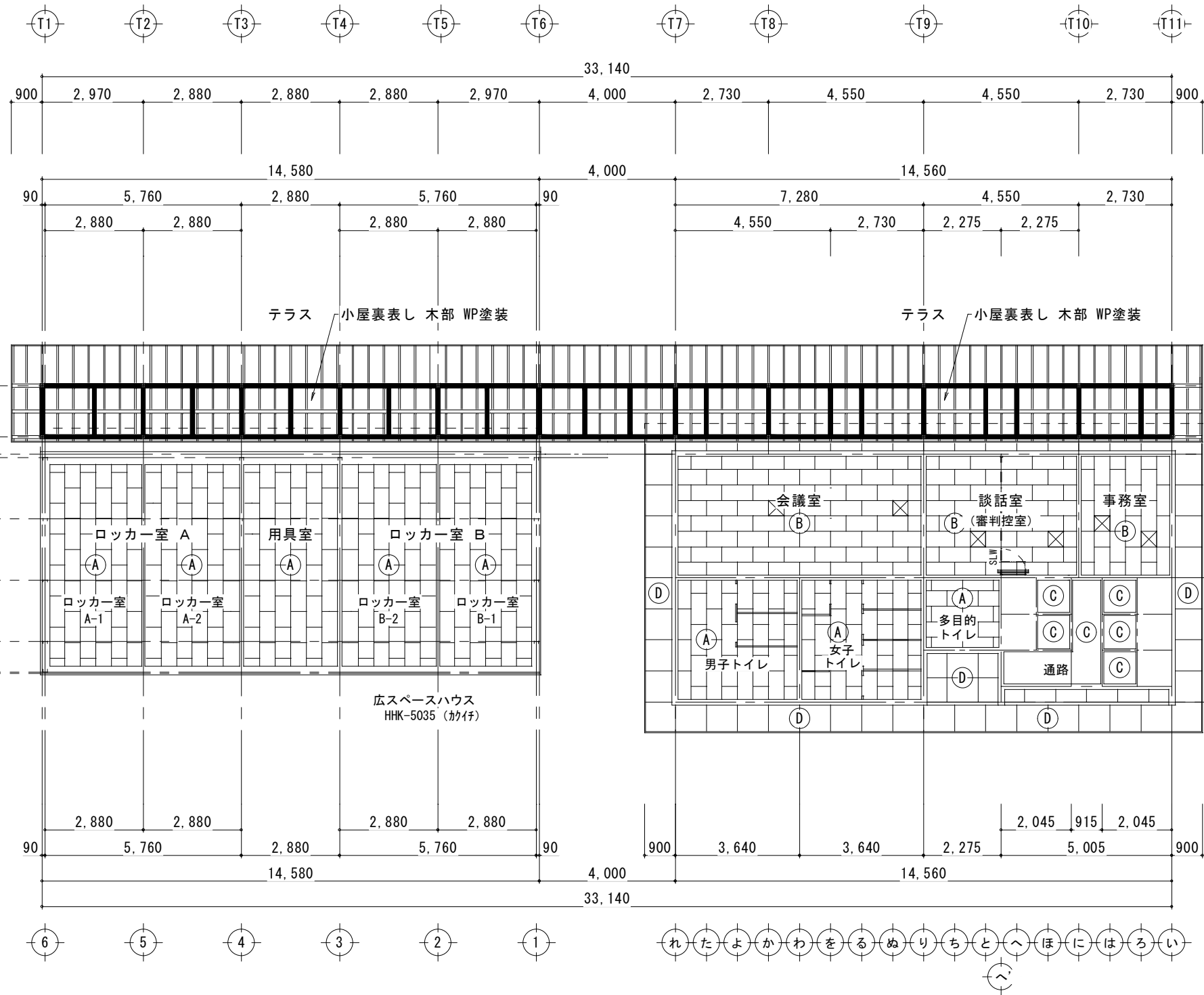
ロッカー室A - A - - B - - C - - D - - D -

ロッカ一室B ー A ー ー B ー ー C ー ー D ー ー B ー

用具室	— A —	— B —
-----	-------	-------



テラス棟 天井伏図



ロッカー室棟 天井伏図

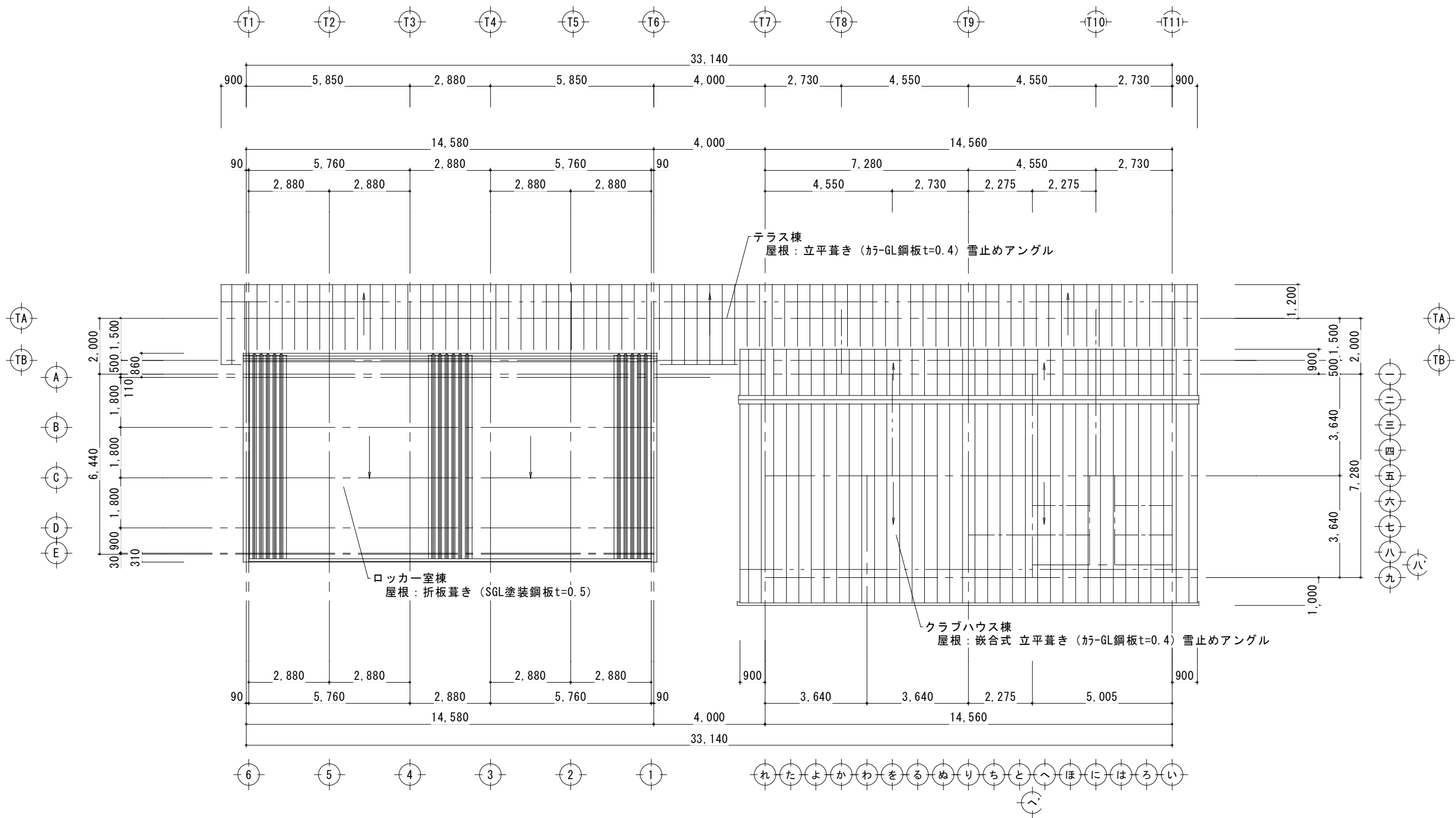
クラブハウス棟 天井伏図

凡 例

符号	仕 上 げ
Ⓐ	化粧石こうボード t=9.5
Ⓑ	ロックウール化粧吸音板 t=9
Ⓒ	PB t=9.5 下地 ビニールクロス貼り
Ⓓ	ケイカル板 t=6 目透し貼り AEP塗
☒	天井点検口：アルミ製 450×450



テラス棟 屋根伏図



ロッカー室棟 屋根伏図

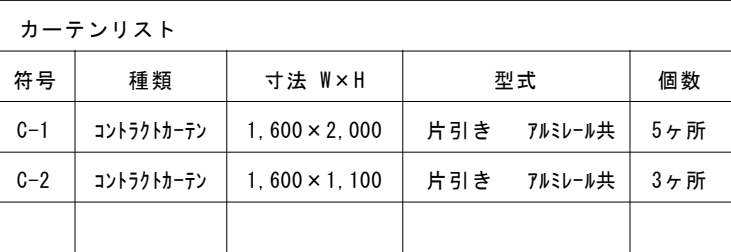
クラブハウス棟 屋根伏図

広スペースハウス
HHK-5035（ｶｲﾁ）



クラブハウス棟																	
記号・数量	(AD-1) 男子・女子トイレ	2ヶ所	(AD-2) 会議室	2ヶ所	(AD-3) 談話室・事務室	3ヶ所	(AD-4) シャワー室	1ヶ所	(AW-1) 会議室	2ヶ所	(AW-2) 事務室	1ヶ所	(AW-3) シャワー室	1ヶ所	(LHD-1) 多目的トイレ	1ヶ所	
型 状																	
種 類	片引きハンガードア		引違い戸（土間引戸）		引違い戸（土間引戸）		片開きドア		引違い窓（住宅用）		引違い窓 たて格子付（住宅用）		FIX窓（住宅用）		軽量片引きハンガードア		
材料・見込	アルミ 見込：100		アルミ樹脂複合 見込：70		アルミ樹脂複合 見込：70		アルミ 見込：70		アルミ樹脂複合 見込：70		アルミ樹脂複合 見込：70		アルミ樹脂複合 見込：70		スチール 枠：100、扉：40		
硝子・仕上	複層ガラス：Low-E5+A12+5乳白色		複層ガラス：Low-E5+A12+FL5		複層ガラス：Low-E5+A12+FL5		複層ガラス：Low-E5+A12+5乳白色		複層ガラス：FL3+A12+Low-E3		複層ガラス：FL3+A12+Low-E3		複層ガラス：FL3+A12+Low-E3		型板 t=4、枠：SOP、扉：化粧鋼板		
金 物	引戸錠、引棒、自閉装置、額縁		引戸錠		引戸錠		レバーハンドル、シリンダー錠、サムターン、DC		網戸		網戸				引棒、小窓、表示錠		
備 考	その他附属金物一式		その他附属金物一式		その他附属金物一式		その他附属金物一式		その他附属金物一式		その他附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		
記号・数量	(TB-1) 男子トイレ	1ヶ所	(TB-2) 女子トイレ	1ヶ所	(TB-3) 女子トイレ	1ヶ所	(TB-4) 女子トイレ	1ヶ所	(TB-4) 女子トイレ	1ヶ所					(SWD-1) 談話室	1ヶ所	
型 状																	
種 類	トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース								スライディングウォール		
材料・見込	高圧メラミン化粧板 見込：40mm		高圧メラミン化粧板 見込：40mm		高圧メラミン化粧板 見込：40mm		高圧メラミン化粧板 見込：40mm								ポリ化粧合板 見込：30		
硝子・仕上																	
金 物	アルミ笠木、ステンレス巾木 表示付スライドラッチ、帽子掛戸当り		アルミ笠木、ステンレス巾木 表示付スライドラッチ、帽子掛戸当り		アルミ笠木、ステンレス巾木 スライドラッチ、帽子掛戸当り		アルミ笠木、ステンレス巾木								ハンガーレール、ランナー、接床装置 附属金物一式		
備 考																	
記号・数量	(WD-1) 事務室	1ヶ所	(WD-2) シャワー脱衣室	4ヶ所	(WD-3) シャワー脱衣室	1ヶ所											
型 状																	
種 類	片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片引きフラッシュ戸												
材料・見込	メラミン化粧合板 見込：36		メラミン化粧合板 見込：36		メラミン化粧合板 見込：36												
硝子・仕上	半透明樹脂板		半透明樹脂板		半透明樹脂板												
金 物	丁番、レバーハンドル、サムターン、DC、戸当り		丁番、レバーハンドル、サムターン、DC、戸当り		レール、戸車、引手、サムターン												
備 考																	
ロッカー室棟																	
記号・数量	(AD-10) ロッカー室	4ヶ所	(AW-10) ロッカー室	4ヶ所	(SD-10) 用具室	1ヶ所											
型 状																	
種 類	引違い戸（土間引戸）		引違い窓（住宅用）		両開きドア										共通事項		
材料・見込	アルミ樹脂複合 見込：70		アルミ樹脂複合 見込：70		スチール 見込：70										・Low-Eガラスは、日射取得型とする。		
硝子・仕上	複層ガラス：型板4+A12+Low-E3		複層ガラス：型板4+A12+Low-E3		SOP塗												
金 物	引戸錠、断熱腰パネル		網戸		丁番、シリンダー錠、フラス落、DC、戸当り												
備 考	その他附属金物一式		その他附属金物一式		レバーハンドル、その他附属金物一式												
 上田市都市建設部建築課		事業年度		AEC 株式会社 エービーシー 一級建築士事務所		設計事務所 — (株) エービーシー・一級建築士事務所 — — 〒386-0018 上田市常田2-27-25 — TEL 0268-24-4122・FAX 0268-24-4123		設計者 1級建築士 — 国土交通大臣登録 — — 第137363号 — 中澤 栄二		工事名	上田古戦場公園多目的グラウンド クラブハウス 建設工事		図 名	建具表		縮尺 A1：1/ 50 A3：1/100	No. A-22

テラス棟 平面図

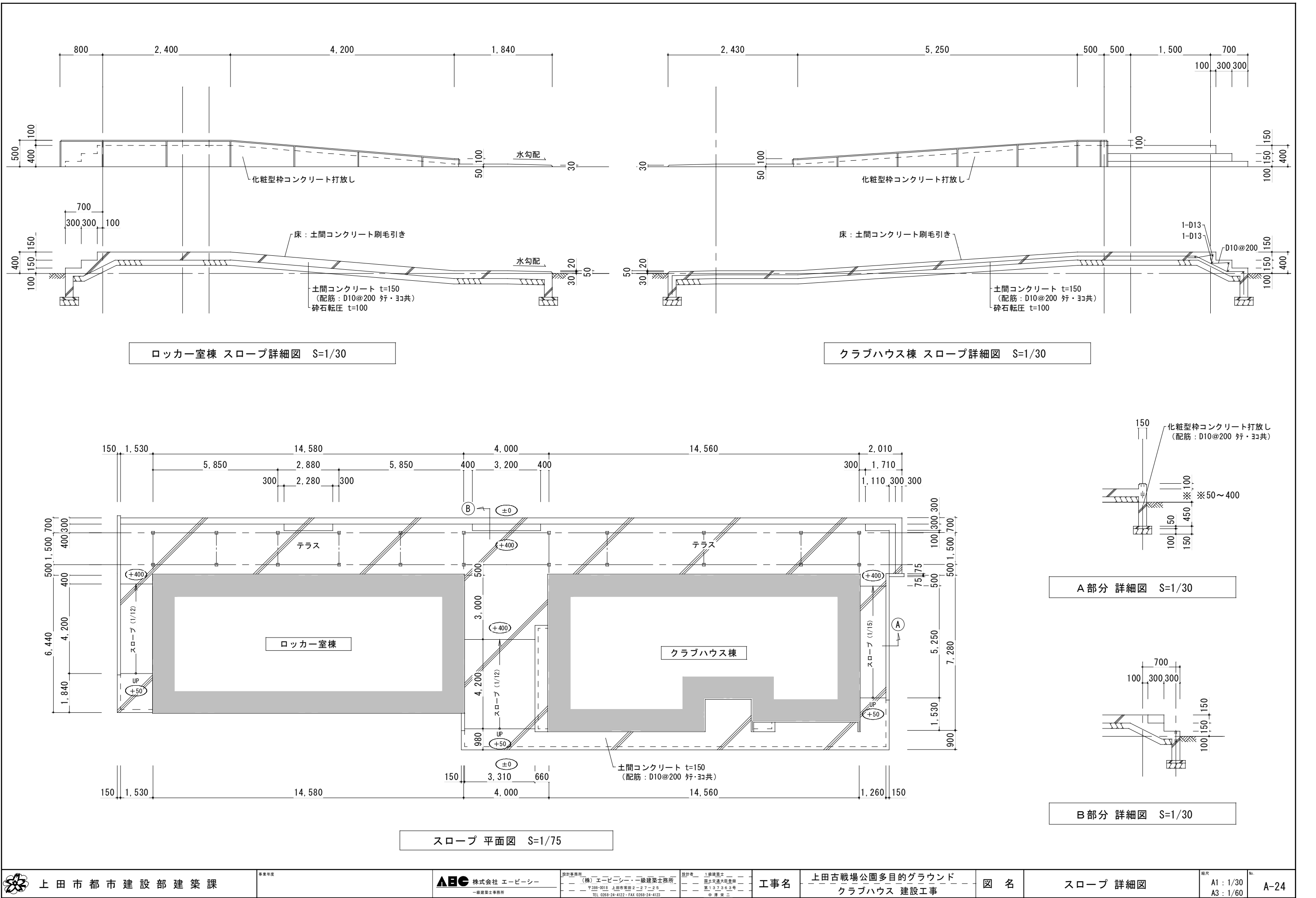


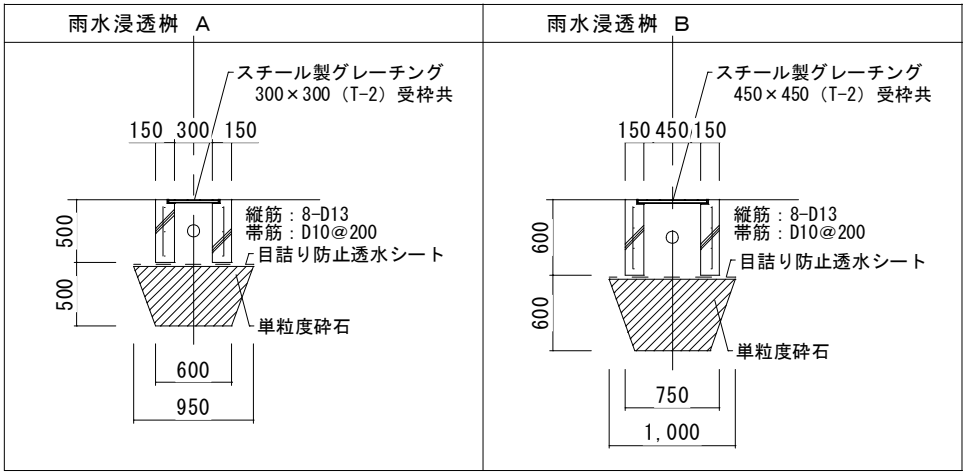
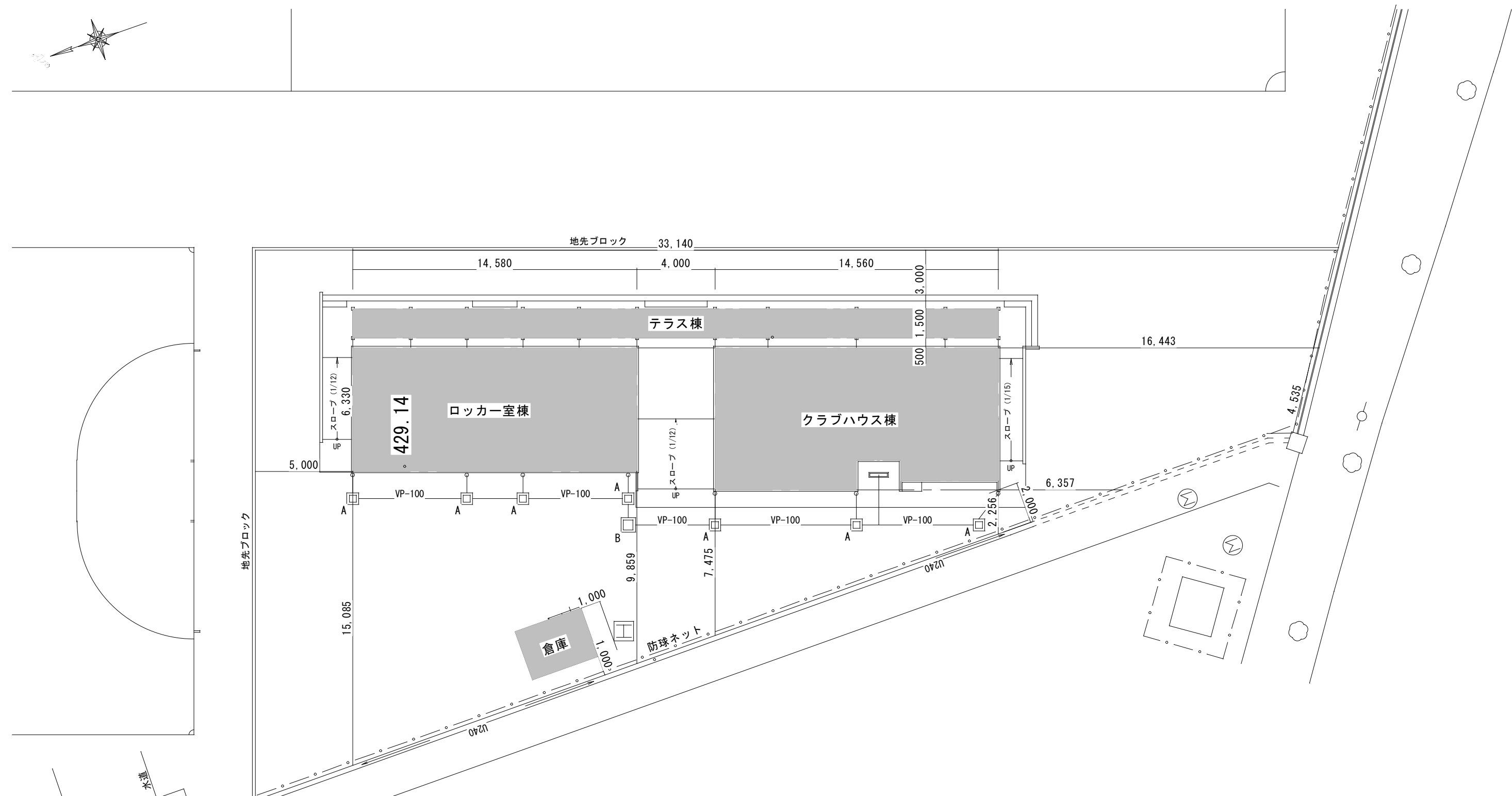
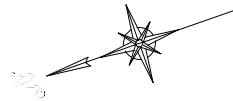
ロッカ一室棟 平面図

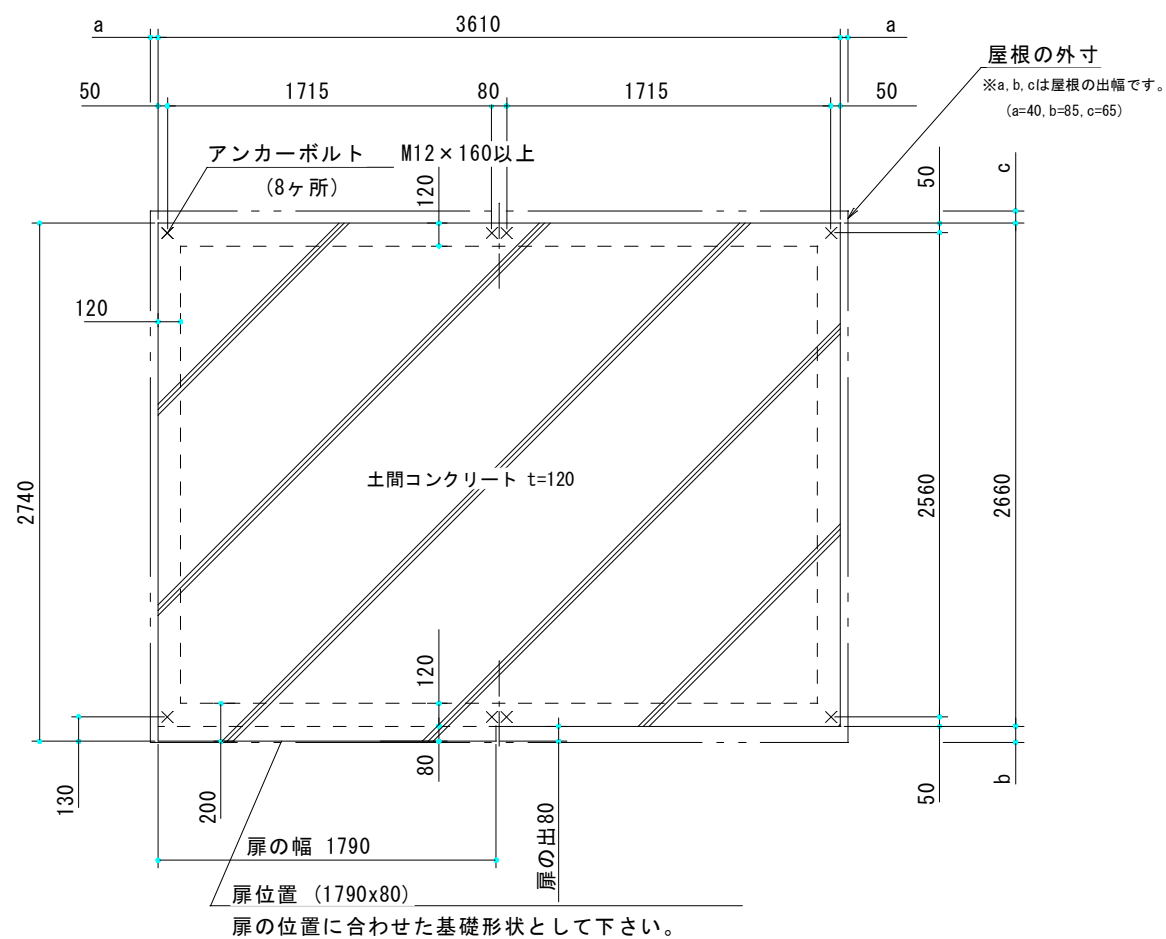
クラブハウス棟 平面図

クラブハウス棟

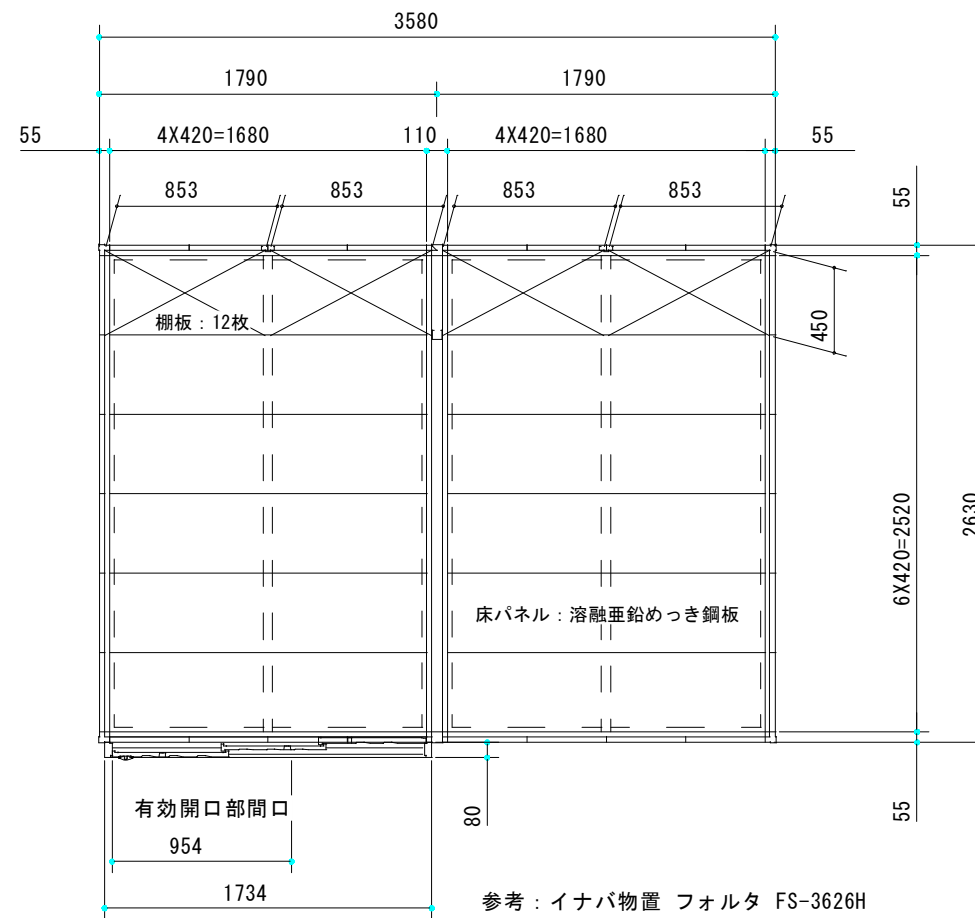
ロッカー室棟				
▲	平付型室名札	60×250	アクリル板	5ヶ所





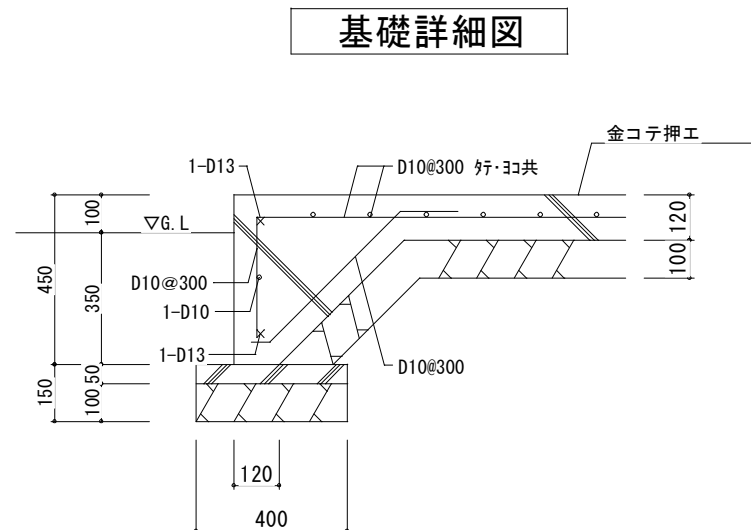


基礎伏図

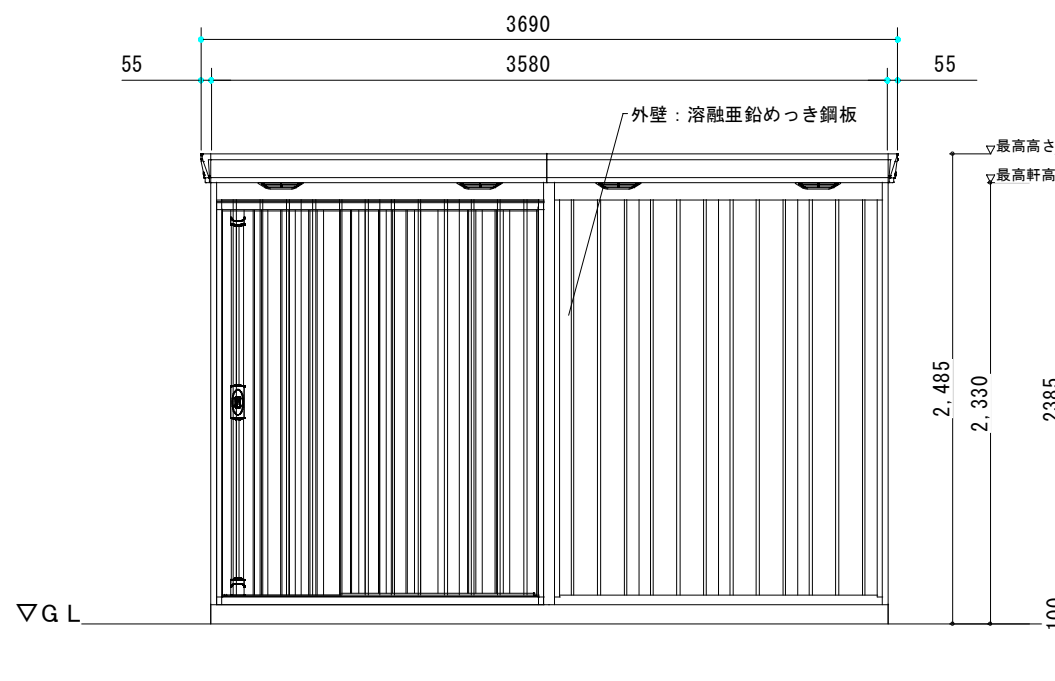


平面図

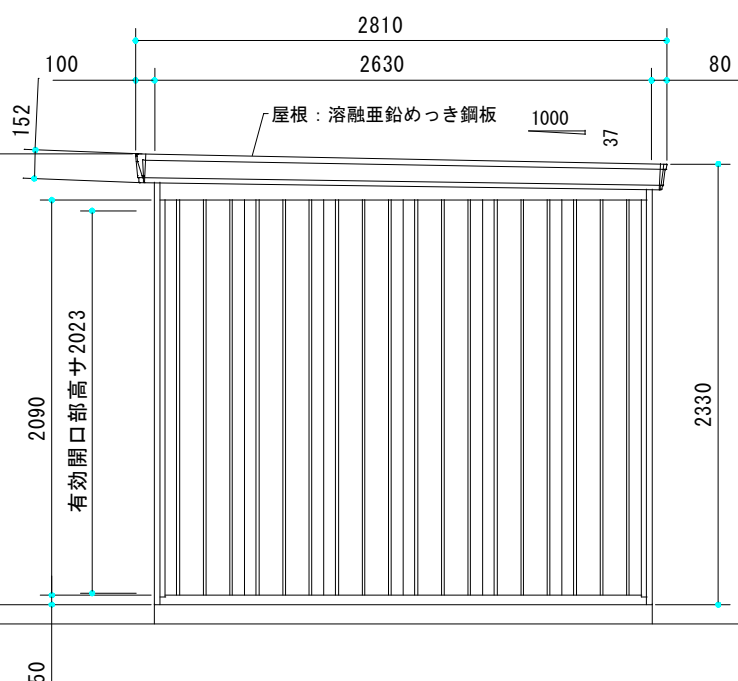
床面積：3.58×2.63=9.42m²



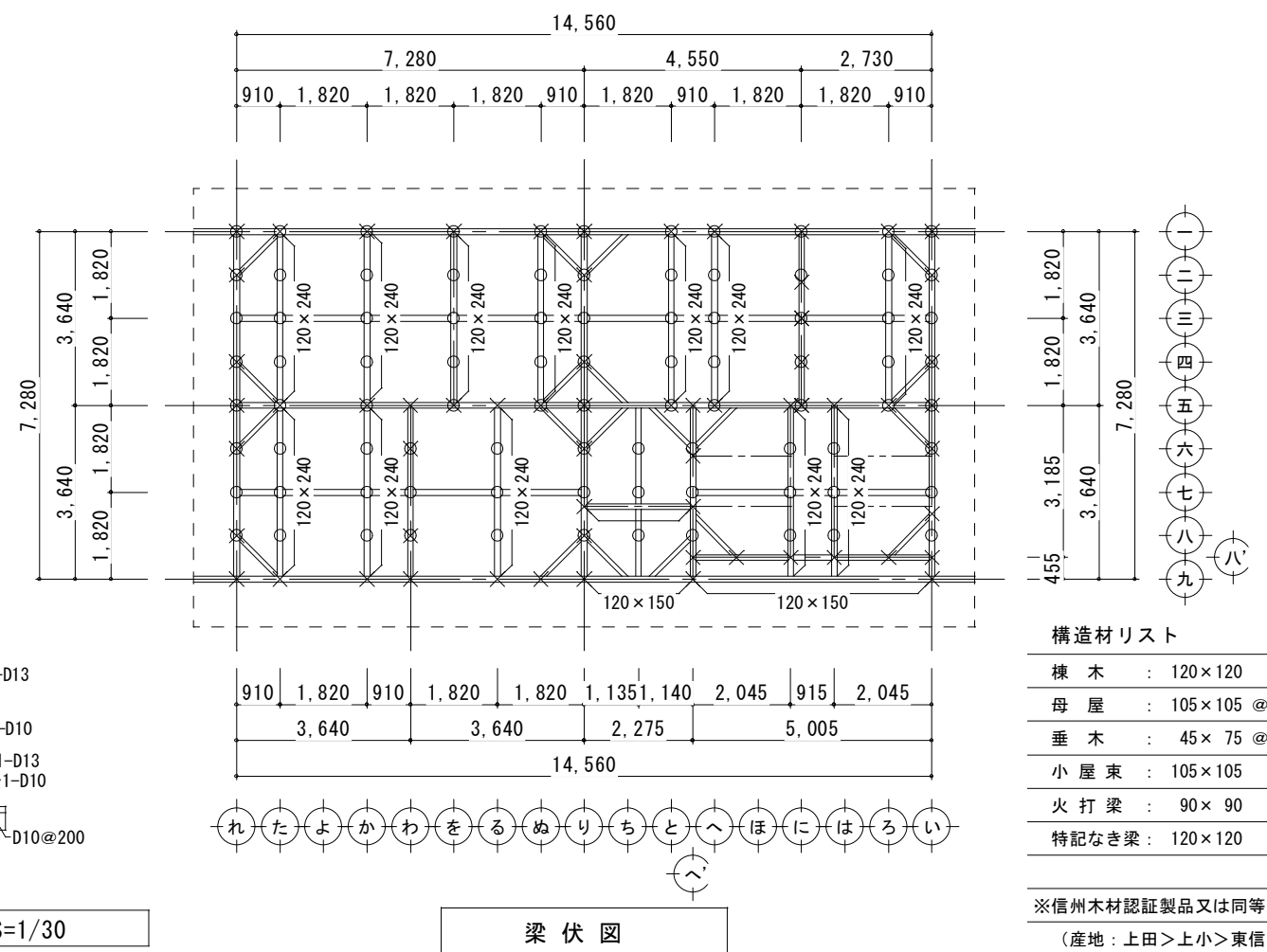
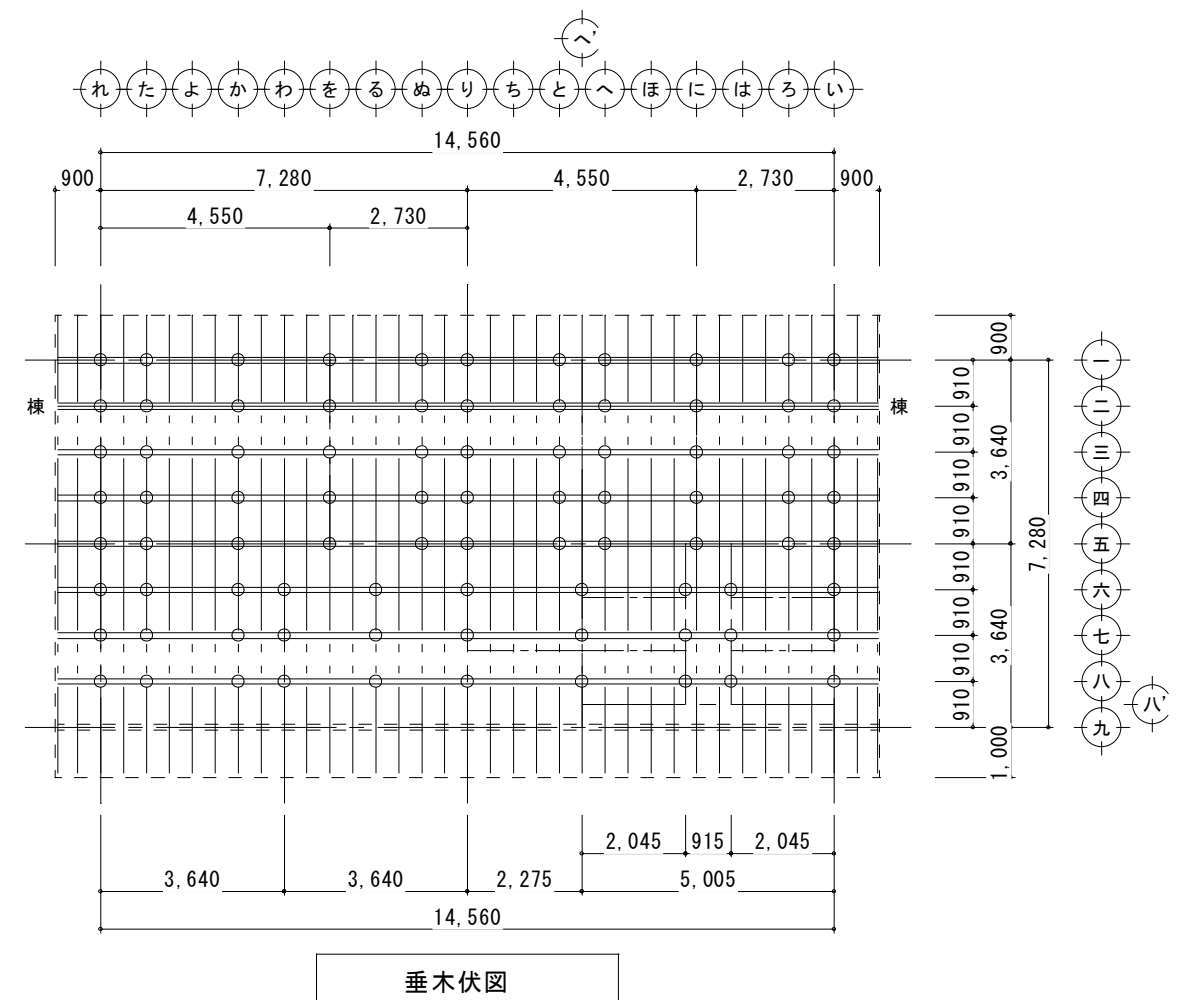
基礎詳細図

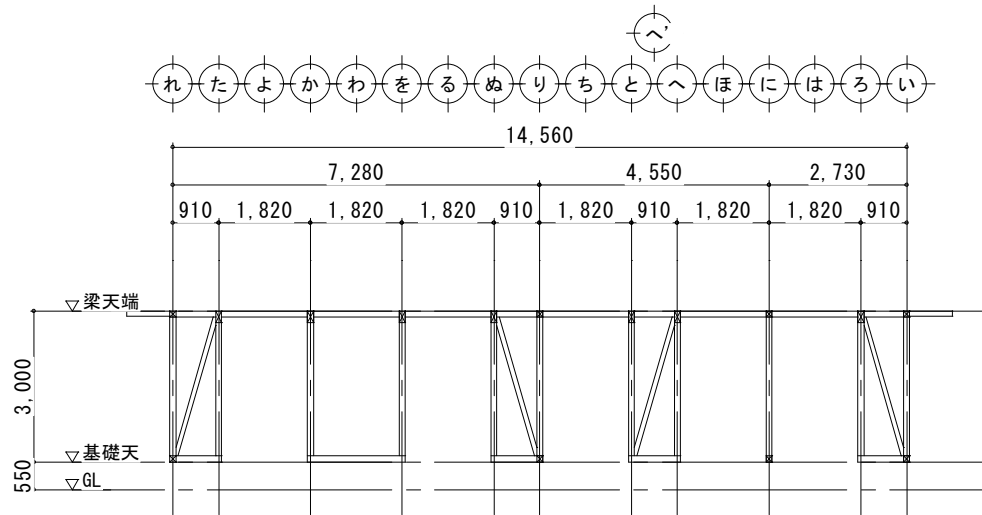


正面図

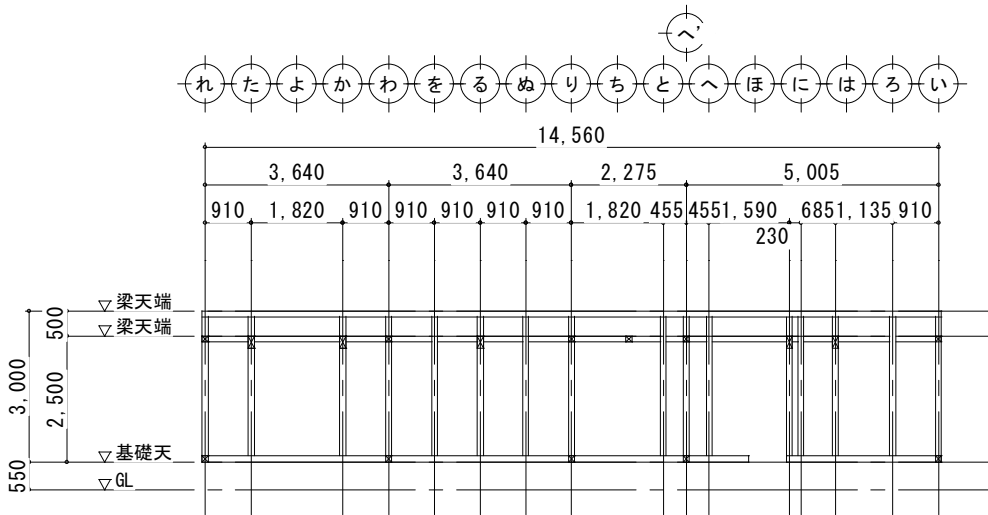


側面図

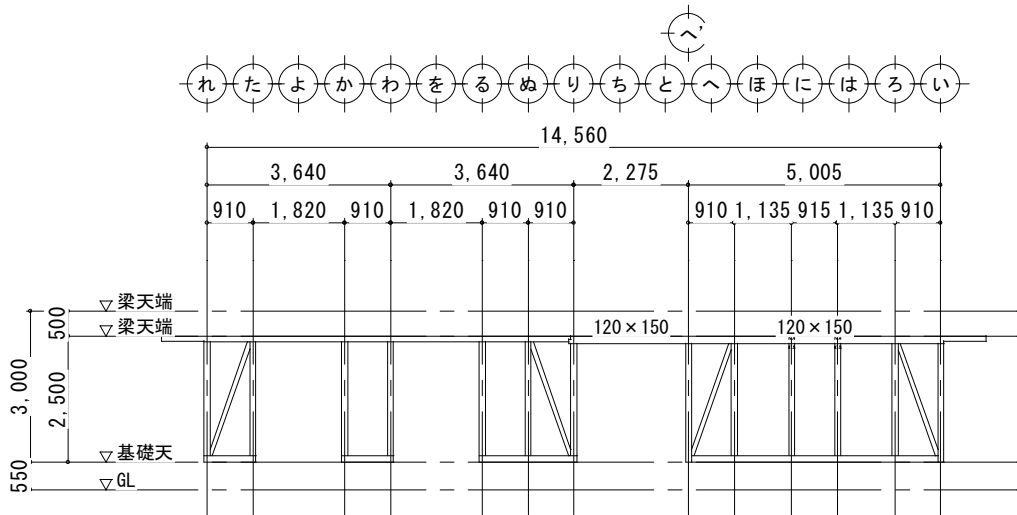




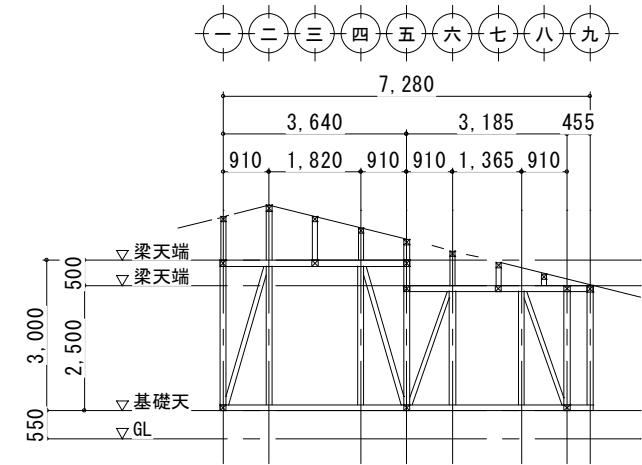
一通り 軸組図



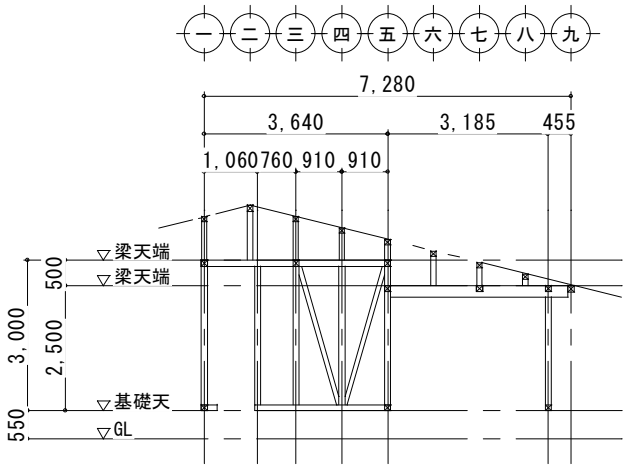
五通り 軸組図



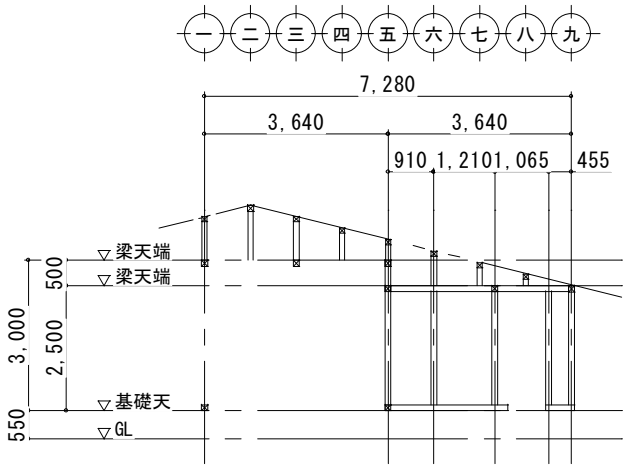
九通り 軸組図



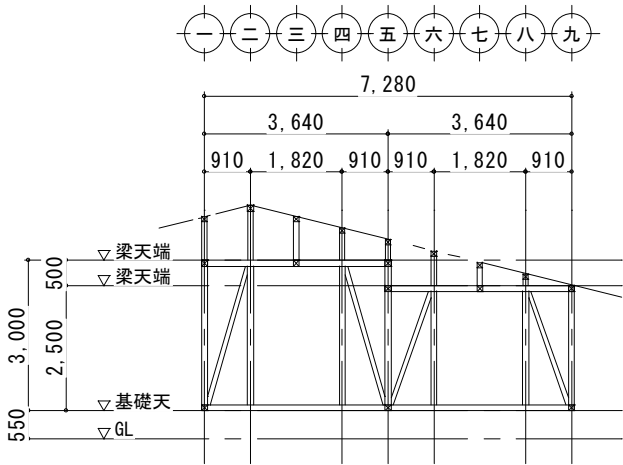
い通り 軸組図



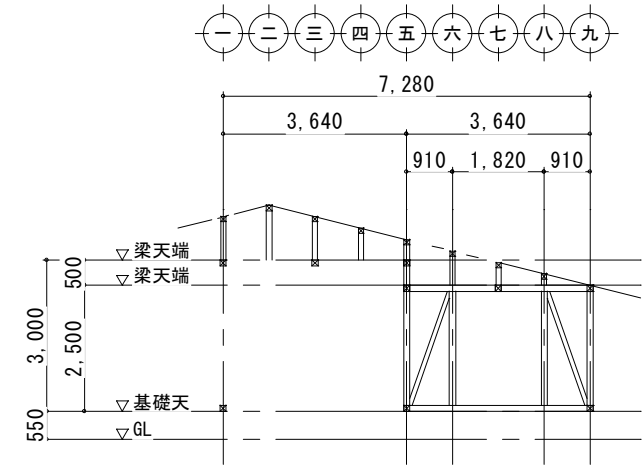
に通り 軸組図



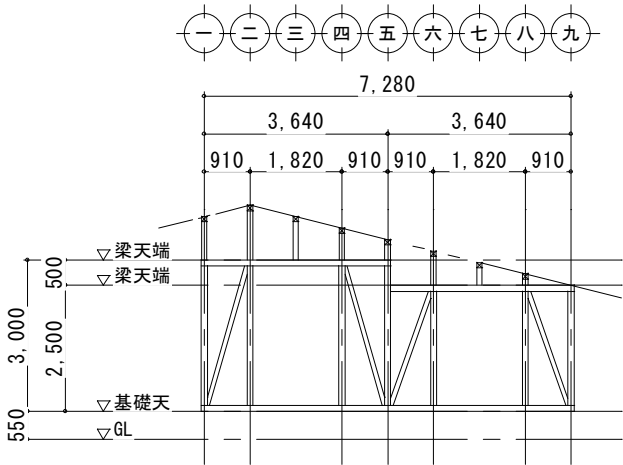
へ'通り 軸組図



り通り 軸組図



わ通り 軸組図

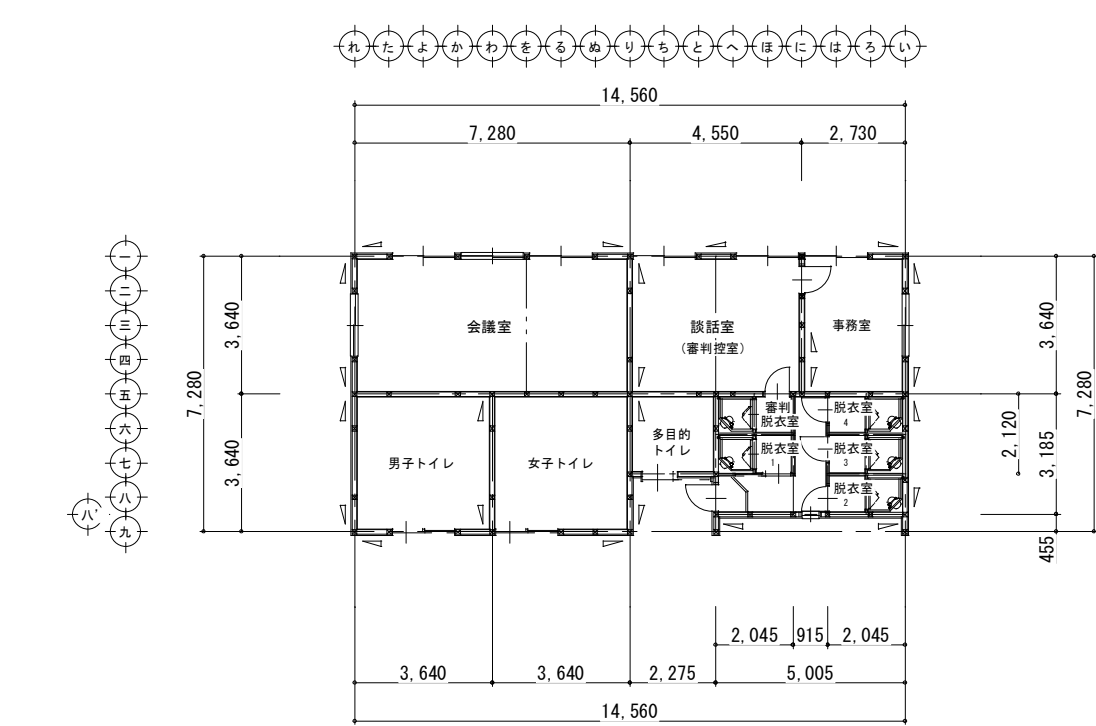


れ通り 軸組図

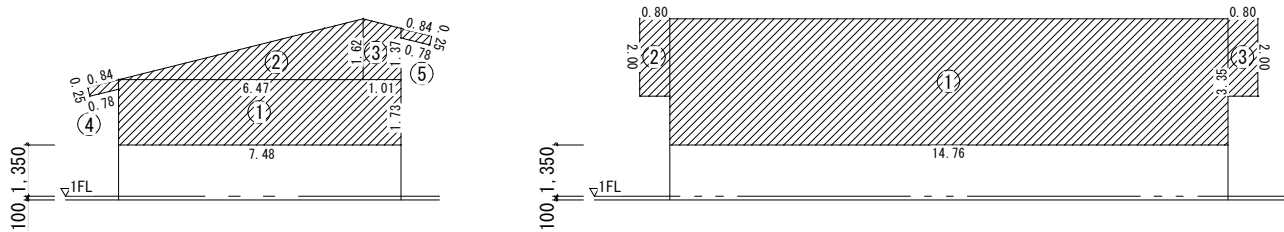
軸組計算					
必要壁量の計算					
階数	地震力に対する必要壁量 (cm)	風圧力に対する必要壁量 (cm)		必要壁量 (cm)	
		x 面 見付面積	y 面 見付面積	x 方向	y 方向
1 階	床面積 (㎡) 早見表3/ ① 100.26 × 14 = 1403.64	見付面積 (㎡) 第3表3/ ② 20.10 × 50 = 1005.00	見付面積 (㎡) 第3表3/ ③ 52.65 × 50 = 2632.50	①or② 数値大採用 1403.64	①or③ 数値大採用 2632.50

設計壁量の計算					
階数	耐力壁の種類 (第1表 S56建告1100) 参照	倍率	有 効 壁 量 (cm)		判 定
			x 方向	y 方向	
1 階	筋かい 45×90	2.0	(91×8.0)×2.0 = 1456.00	(91×14.0) × 2.0 = 2548.00 (182×1.0) × 2.0 = 364.00	1456.00cm > 1403.64cm
					2912.00cm > 2632.50cm
	合 計		1456.00	2912.00	∴ OK

耐力壁の配置（四分割法）検討				
	x 方 向		y 方 向	
	側端部分（A）上	側端部分（B）下	側端部分（C）右	側端部分（D）左
存在壁量 (cm)	1F (91×4.0)×2.0 = 728.00	(91×4.0)×2.0 = 728.00	1F (91×6.0)×2.0 =1092.00	(91×6.0)×2.0 =1092.00
	合 計 728.00	合 計 728.00	合 計 1092.00	合 計 1092.00
床面積 (㎡)	1F 26.50	20.76	1F 24.84	26.50
必要壁量 (cm)	1F 26.50×14 = 371.00	20.76×14 = 290.64	1F 24.84×14 = 347.76	26.50×14 = 371.00
壁量充足率	1F 728.00/371.00 = 1.96	728.00/290.64 = 2.50	1F 1092.00/347.76 = 3.14	1092.00/371.00 = 2.94
存在壁量 /必要壁量	両方の壁量充足率 > 1 ∴ OK		両方の壁量充足率 > 1 ∴ OK	
壁 率 比	1F 1.96/ 2.50 = 0.78 > 0.5 ∴ OK		1F 2.94/ 3.14 = 0.93 > 0.5 ∴ OK	



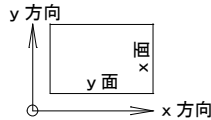
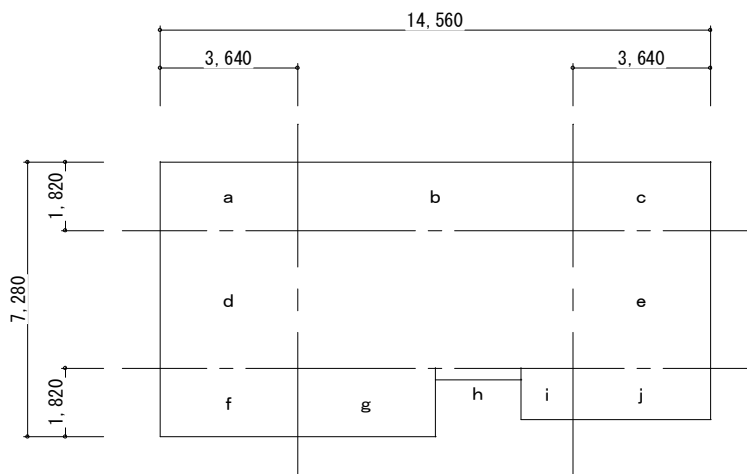
■ 軸組計算用 見付面積の算定



区画	計算式	面積 (㎡)
1	7.48×1.73	12.9404
2	6.47×1.62×1/2	5.2407
3	(1.37+1.62)×1.01×1/2	1.50995
4	(0.78+0.84)×0.25×1/2	0.2025
5	(0.78+0.84)×0.25×1/2	0.2025
x 面 見付面積		20.09605

区画	計算式	面積 (㎡)
1	14.76×3.35	49.446
2	0.80×2.00	1.600
3	0.80×2.00	1.600
y 面 見付面積		52.646

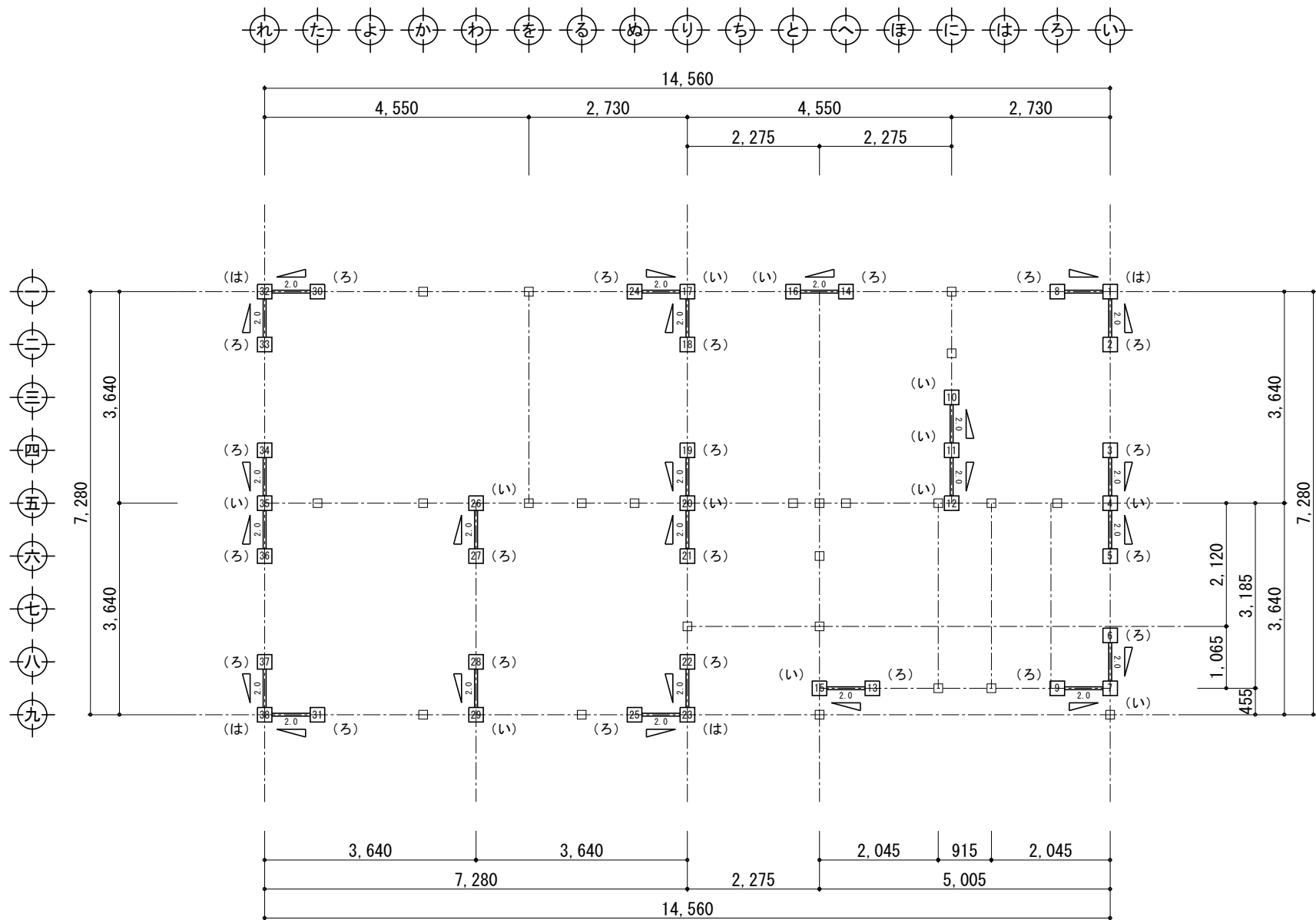
■ 四分割法 面積の算定



区画	計算式	面積 (㎡)
a	3.64 × 1.82	6.6248
b	7.28 × 1.82	13.2496
c	3.64 × 1.82	6.6248
d	3.64 × 3.64	13.2496
e	3.64 × 3.64	13.2496
f	3.64 × 1.82	6.6248
g	3.64 × 1.82	6.6248
h	2.275 × 0.30	0.6825
i	1.365 × 1.365	1.863225
j	3.64 × 1.365	4.9686

方向	位置	計算式	面積 (㎡)
x 方向	上 (A)	a+b+c	26.50
	下 (B)	f+g+h+i+j	20.76
y 方向	右 (C)	c+e+j	24.84
	左 (D)	a+d+f	26.50





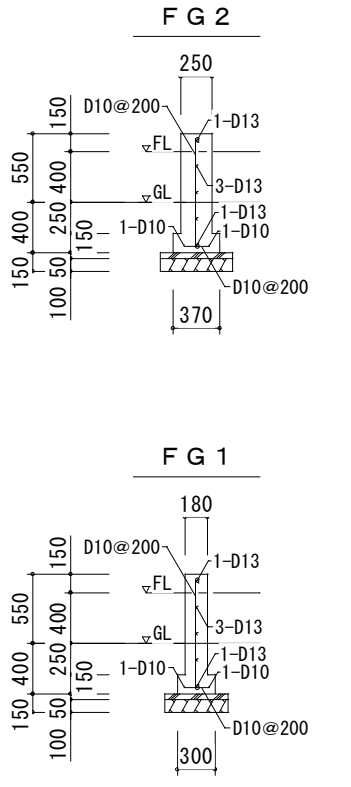
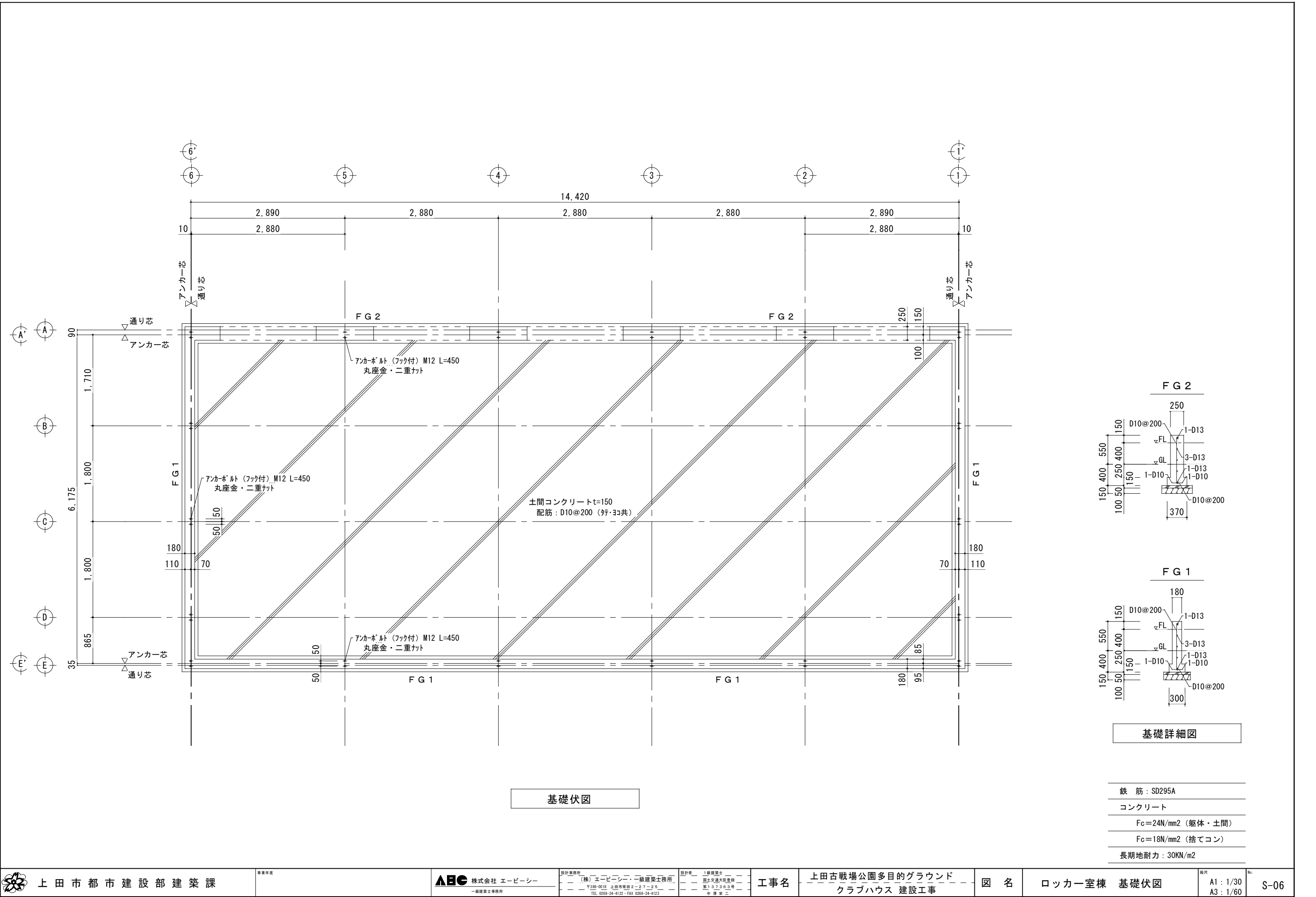
柱頭柱脚金物 平面図

N 値	告示表三	金物名
0	(い)	短ほぞ差し及びカスガイ打ち
～0.65	(ろ)	長ほぞ差し込み栓又はかど金物CP-L
～1.0	(は)	山形プレートVP又はかど金物CP-T
～1.4	(に)	羽子板ボルト又は短冊金物（スクリュー釘なし）
～1.6	(ほ)	羽子板ボルト又は短冊金物（スクリュー釘あり）
～1.8	(へ)	10kN 引き寄せ金物
～2.8	(と)	15kN 引き寄せ金物
～3.7	(ち)	20kN 引き寄せ金物
～4.7	(り)	25kN 引き寄せ金物
～5.6	(ぬ)	15kN 引き寄せ金物×2
5.6超	(一)	

N値計算

1階柱頭柱脚金物算定表

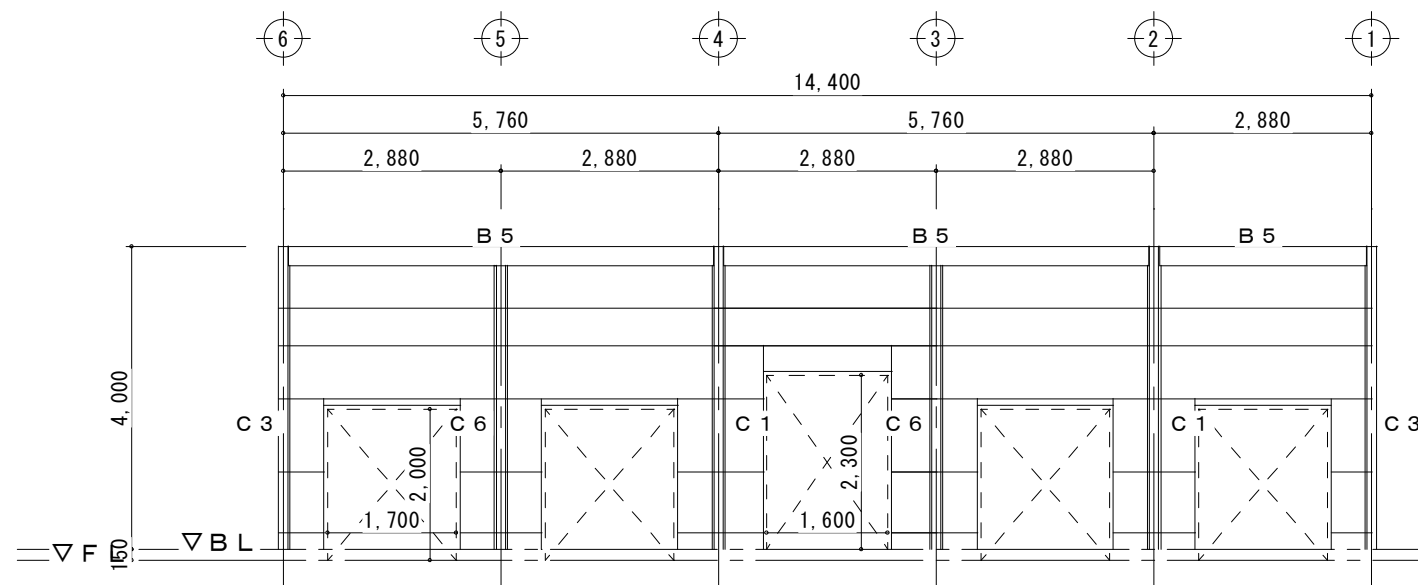
符号	位置	方向	柱 状況	壁倍率(左)		筋かい 形状	壁倍率(右)		補正 値	N値計算				N値	接合金物	
				面材	筋かい		筋かい	面材		A1	B1	L	H1/2.7		柱頭	柱脚
1	い・一	X	出隅	-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
		Y	出隅	-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
2	い・二	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
3	い・三	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
4	い・五	Y		-	2.00	＼	2.00	-	0	0.00	0.5	0.6	1.00	-0.60	(い)	(い)
5	い・六	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
6	い・七	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
7	い・八	X		-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
		Y		-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
8	ろ・一	X		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
9	ろ・八	X		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
10	に・三	Y		-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
11	に・四	Y		-	2.00	／	2.00	-	0	0.00	0.5	0.6	1.00	-0.60	(い)	(い)
12	に・五	Y		-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
13	ほ・八	X		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
14	へ・一	X		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
15	へ・八	X		-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
16	と・一	X		-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
		X		-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
17	り・一	Y		-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
18	り・二	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
19	り・四	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
20	り・五	Y		-	2.00	＼	2.00	-	0	0.00	0.5	0.6	1.00	-0.60	(い)	(い)
21	り・六	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
22	り・八	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
23	り・九	X	出隅	-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
		Y	出隅	-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
24	ぬ・一	X		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
25	ぬ・九	X		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
26	わ・五	Y		-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
27	わ・六	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
28	わ・八	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
29	わ・九	Y		-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.5	0.6	1.00	0.15	(い)	(い)
30	た・一	X		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
31	た・九	X		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
32	れ・一	X	出隅	-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
		Y	出隅	-	2.00	＼	-	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
33	れ・二	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
34	れ・四	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
35	れ・五	Y		-	2.00	＼	2.00	-	0	0.00	0.5	0.6	1.00	-0.60	(い)	(い)
36	れ・六	Y		-	-	＼	2.00	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
37	れ・八	Y		-	2.00	／	-	-	0.5	2.50	0.5	0.6	1.00	0.65	(ろ)	(ろ)
38	れ・九	X	出隅	-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)
		Y	出隅	-	-	／	2.00	-	-0.5	1.50	0.8	0.4	1.00	0.80	(は)	(は)



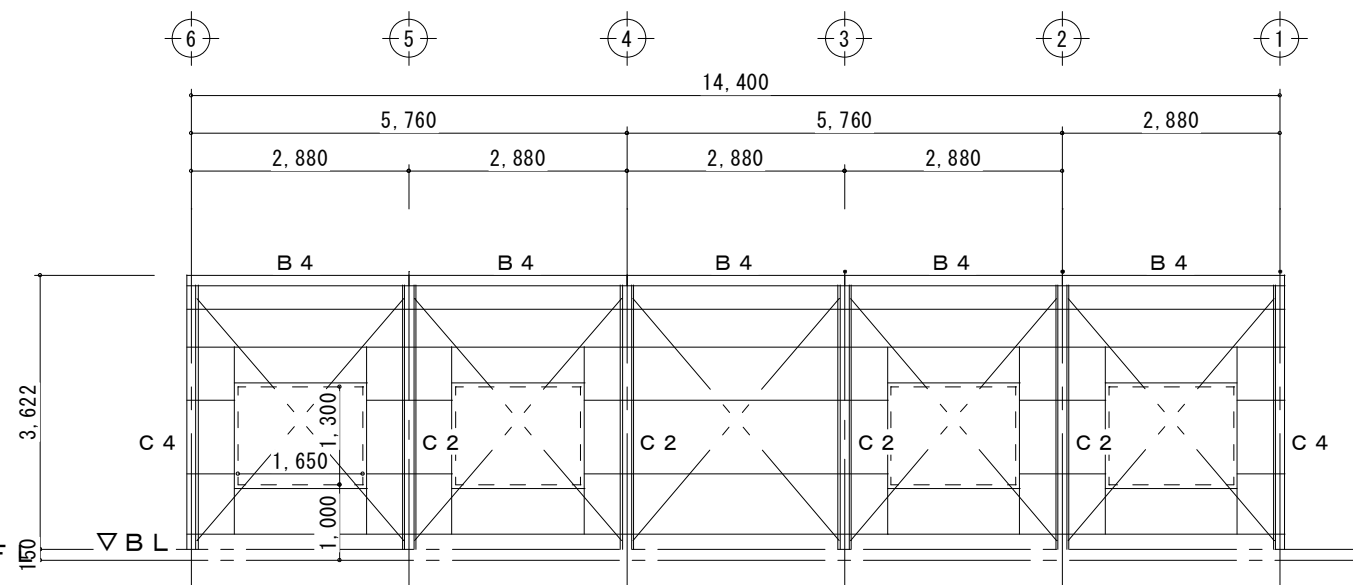
基礎詳細図

鉄筋	SD295A
コンクリート	
Fc	24N/mm2 (躯体・土間)
Fc	18N/mm2 (捨てコン)
長期地耐力	30KN/m2

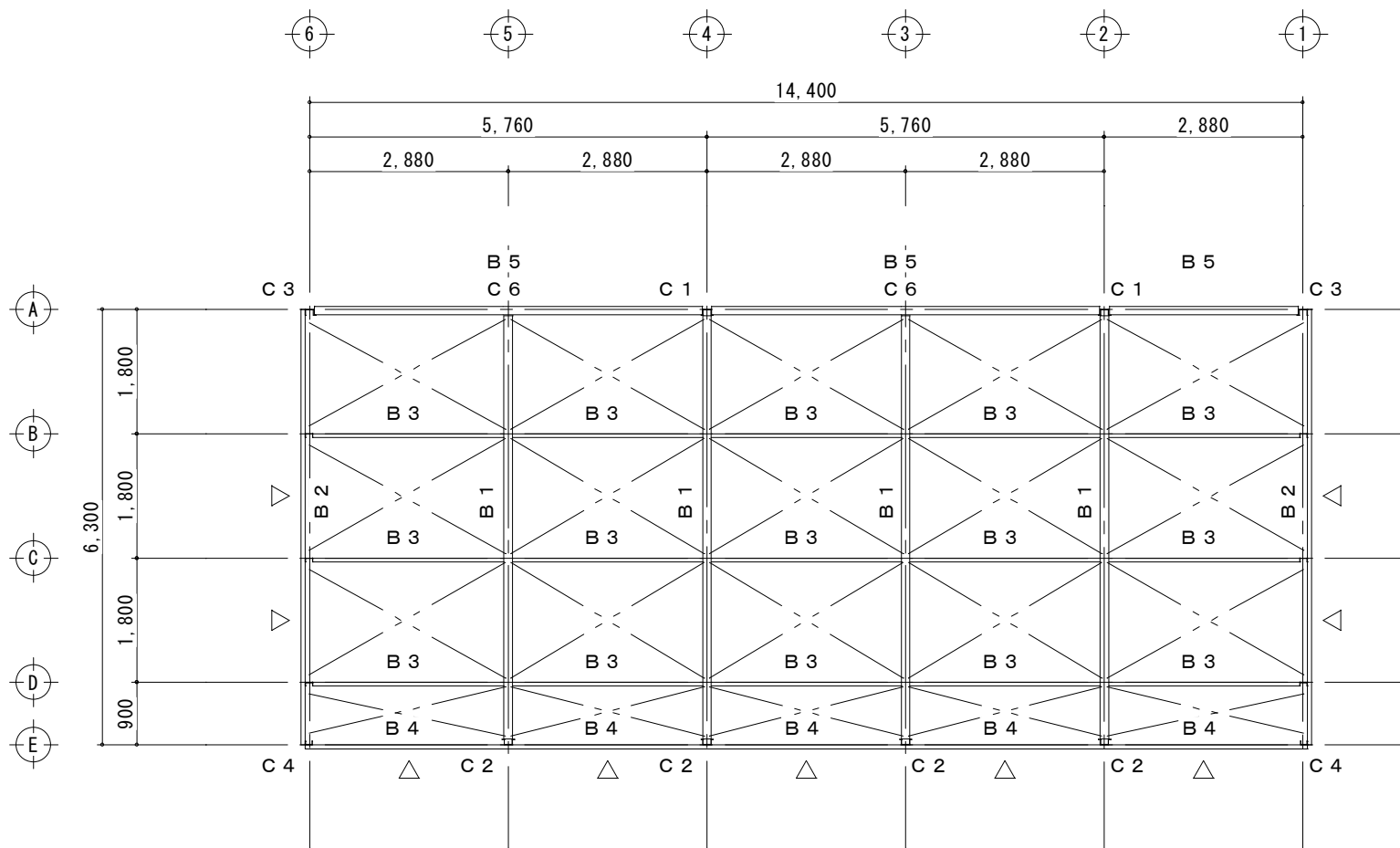
基礎伏図



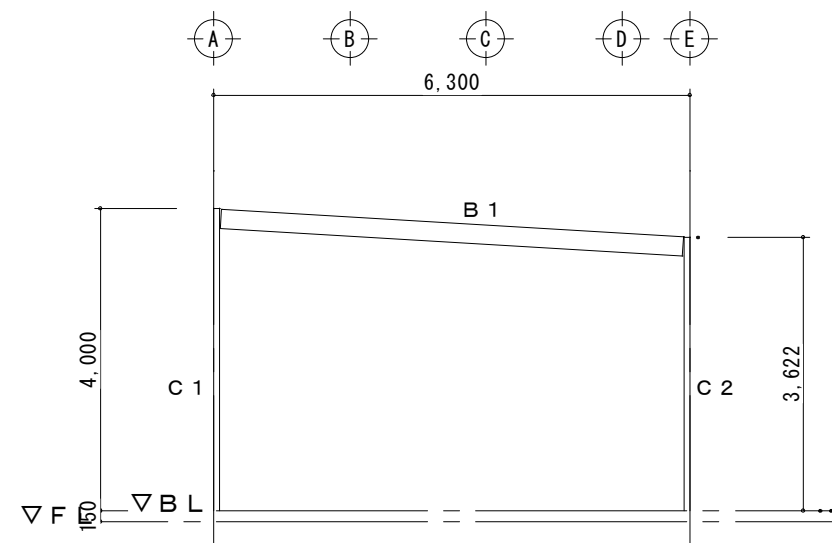
A通り 軸組図



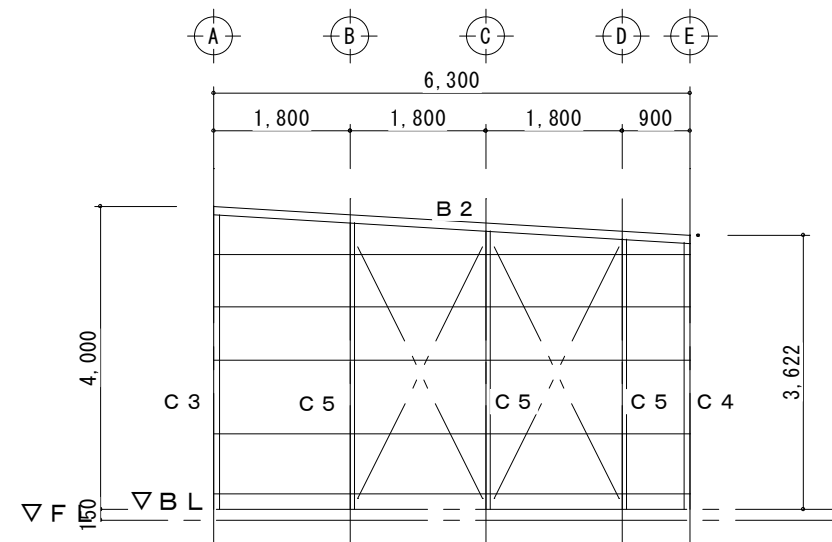
E通り 軸組図



小屋伏図

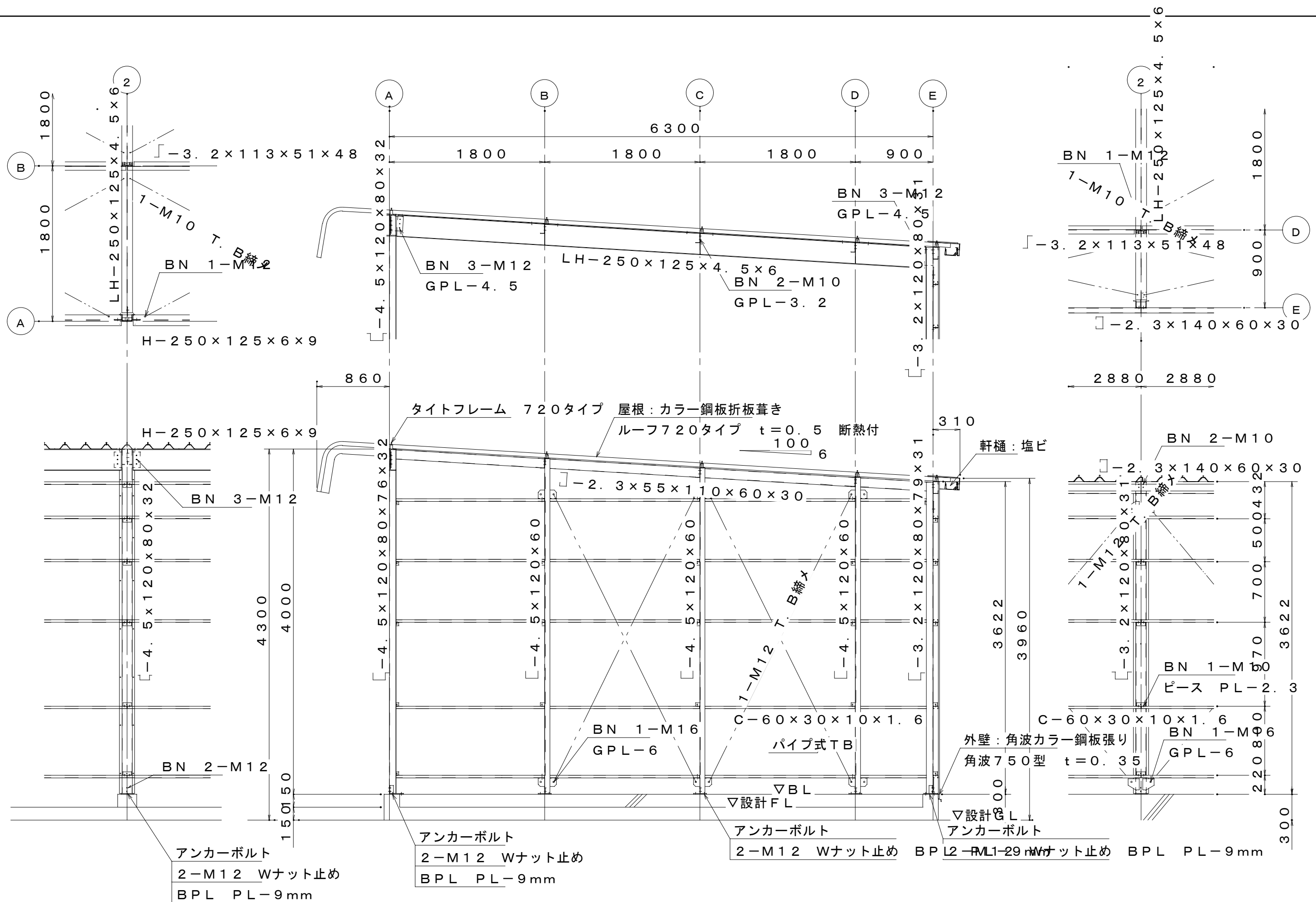


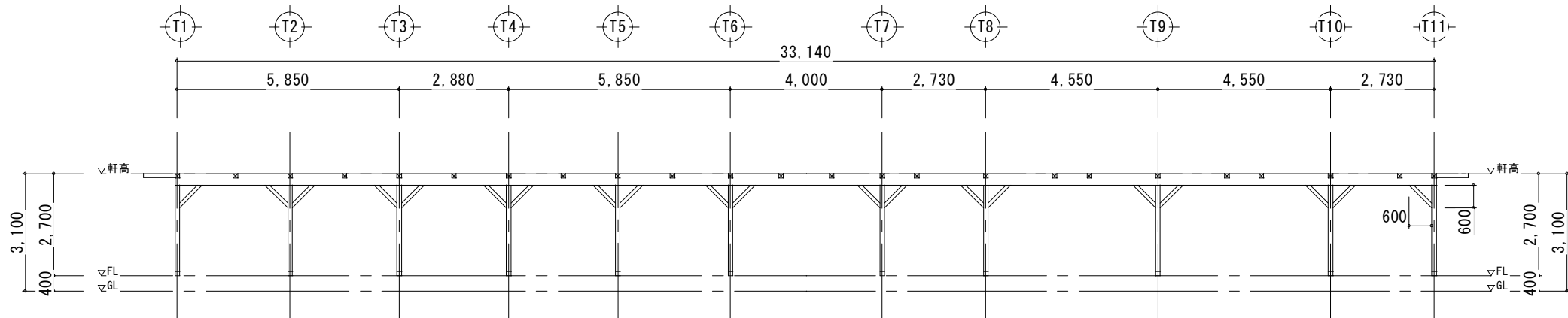
4通り 軸組図



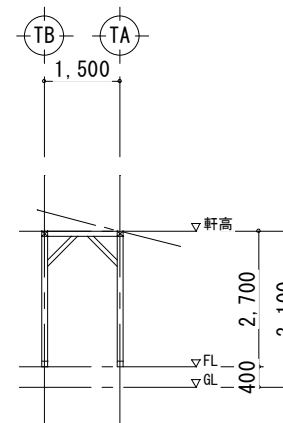
6通り 軸組図

部材リスト	
符 号	メンバ
C 1	[-4. 5×120×80×32
C 2	[-3. 2×120×80×31
C 3	[-4. 5×120×80×76×32
C 4	[-3. 2×120×80×79×31
C 5	[-4. 5×120×60
C 6	[-3. 2×120×80×31
B 1	LH-250×125×4. 5×6
B 2	[-2. 3×55×110×60×30
B 3	[-3. 2×113×51×48
B 4	[-2. 3×140×60×30
B 5	H-250×125×6×9
胴縁	C-60×30×10×1. 6
小屋ブレース1-M10 ターンバックル締メ	
柱ブレース1-M12 ターンバックル締メ	

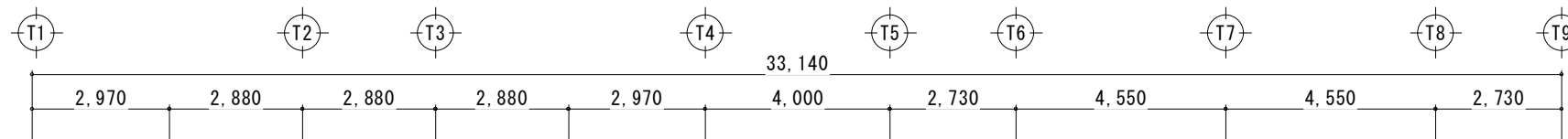




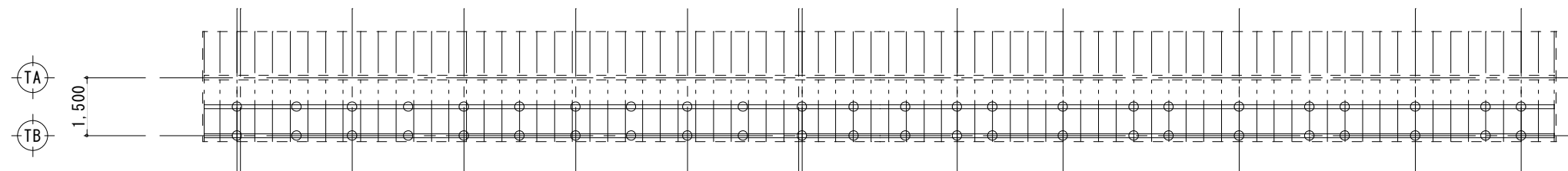
TA通り 軸組図



T11通り 軸組図

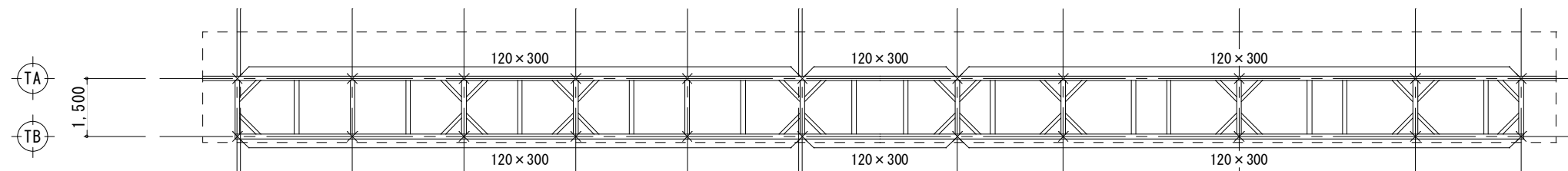


垂木伏図



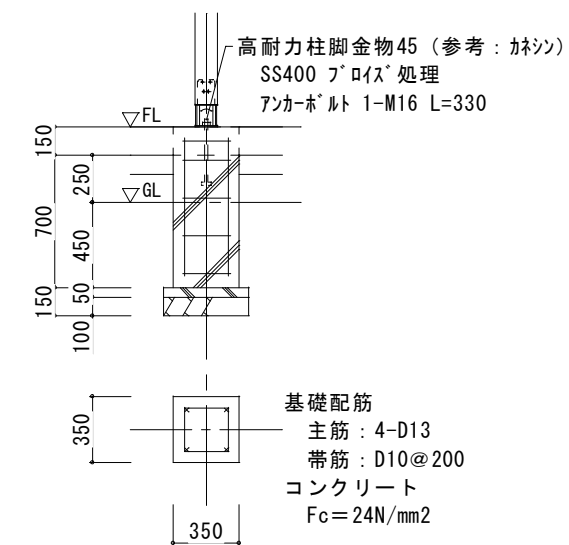
梁伏図

床面積 : 49.71㎡



基礎伏図

木造小屋組リスト	
柱	120×120
母屋	105×105
垂木	45×90 @455
小屋束	105×105
火打梁	90×90
方杖	90×90
特記なき梁	120×120



基礎詳細図 S=1/20

上田古戦場公園多目的グラウンド クラブハウス電気設備工事 特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 上田市下之条

2. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数 (階)	延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第一の区分	備 考
クラブハウス棟	木造	地上1 地下0	100.26	15項	
ロッカー室棟	鉄骨造	地上1 地下0	93.90		
テラス棟	木造	地上1 地下0	49.71		
倉庫棟	鉄骨造	地上1 地下0	9.42		

3. 工事種目
(○印のついたものを適用する。)

工 事 種 目	項 目	建 物 別 及 び 屋 外			
電 灯 設 備		○	・	・	・
動 力 設 備		○	・	・	・
電 熱 設 備	幹線、分岐	・	・	・	・
雷 保 護 設 備	幹線、分岐	・	・	・	・
受 変 電 設 備		○	・	・	・
電 力 貯 蔵 設 備		・	・	・	・
静 止 形 電 源 設 備	直流電源装置	・	・	・	・
発 電 設 備		・	・	・	・
構内情報通信網設備	LAN用配管	○	・	・	・
構 内 交 換 設 備	電話設備	○	・	・	・
情 報 表 示 設 備	時計設備	・	・	・	・
映 像 ・ 音 響 設 備		・	・	・	・
拡 声 設 備		○	・	・	・
誘 導 支 援 設 備	インターホン・トイレ呼出し設備	・	・	・	・
テレビ共同受信設備		・	・	・	・
監視カメラ設備		・	・	・	・
駐車場管制設備		・	・	・	・
防犯・入退室管理設備	予備配管	・	・	・	・
自動火災報知設備		・	・	・	・
自動閉鎖設備		・	・	・	・
非常警報設備	非常放送装置	・	・	・	・
ガス漏れ警報設備		・	・	・	・
中央監視制御設備		・	・	・	・
構 内 配 電 線 路		・	・	・	・
構 内 通 信 線 路		・	・	・	・
昇 降 機 設 備		・	・	・	・

4. 図面目録 ① 別紙参照 ・ 下記の通り

番 号	図 面 名 称	番 号	図 面 名 称
1		11	
2		12	
3		13	
4		14	
5		15	
6		16	
7		17	
8		18	
9		19	
10		20	

Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新年度版)」(以下、「標準仕様書」という。)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新年度版)」(以下、「改修標準仕様書」という。及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新年度版)」(以下、「標準図」という。))による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
2. 特記仕様
- 特記仕様は別紙「特記仕様書(共通事項)」による(ほか次の各項目による)。
- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項	目	特 記 事 項								
①	機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、これらと同等なものである。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。								
②	機材の品質・性能証明	下表に示す材料・機材等(○印のもの)の製造者等は次の1)から6)のすべての事項を満たすものとし、この証明となる資料または外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督職員の承諾を受ける。								
		<table><tr><th>材 料 ・ 機 材 名</th><th>材 料 ・ 機 材 名</th></tr><tr><td>・ LED照明器具</td><td>・ 電気錠</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>○ その他、監督員の指示によるもの</td></tr></table>	材 料 ・ 機 材 名	材 料 ・ 機 材 名	・ LED照明器具	・ 電気錠	・		・	○ その他、監督員の指示によるもの
材 料 ・ 機 材 名	材 料 ・ 機 材 名									
・ LED照明器具	・ 電気錠									
・										
・	○ その他、監督員の指示によるもの									
	○	(社)公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備機材								
		1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等が定める場合は、その許可・認可・認定または免許を取得していること。 5) 製造または施工の実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。								

③

化学物質を発散する
建築材料等

本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。

(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板精材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。

(2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。

(3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。

(4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。

(5) 上記(1)。(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。

なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のもの、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のもの、原則として規制対象外のものを使用するものとする。ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。

また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。

ホルムアルデヒドの放散量	該 当 す る 建 築 材 料
規 制 対 象 外	① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
	② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
第 三 種	③ 下記表示のあるJAS規格品
	a. 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用
	b. 接着剤等不使用
	c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
	d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
	e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
	f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
	④ JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
	⑤ 建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品
	⑥ IJISのEO規格品
	⑦ IJASのFOO規格品

④

施工条件明示項目

※ 現場説明書による

⑤

電気保安技術者

工事現場の電気工作物（電路、自動昇、自動降下機、電動機等を含む）の保安業務を行うものとする。

⑥

電気工事士

契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。

⑦

実施工程表及び
施工計画書

(1) 実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。

(2) 工機別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承諾を受けること。

(3) 使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した調査を作成し提出する。

(4) 引渡しを要するもの以外

(5) 特別管理産業廃棄物

(6) 再利用又は再資源化を図るもの

⑧

発生材の処理

(1) 引渡しを要するもの

(2) 引渡しを要するもの以外

(3) 特別管理産業廃棄物

(4) 再利用又は再資源化を図るもの

10.

監督員事務所

※ 設けない。設ける（規模：）

11.

工事用仮設物

すべて請負者の負担とする。

12.

足場・さん機類

構内に作ることが、できる、できない

・ 別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。

・ 本工事で設置する。

・ 内部仮設足場等（ 架台足場 ・ 移動式足場 ・ 移動式室内足場 ）

・ 外部足場

（ ・ A種[施工箇所内に枠組足場を設ける] ・ B種[施工箇所内に単管本足場を設ける] ・ C種[仮設コンドラを使用する] ・ D種[移動式足場を使用する] ）

13.

工事用電力・水・その他

本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は、請負者の負担とする。

14.

工事写真
完成図等

工事の着手に先立ち、撮影計画を作成を行い、監督職員へ提出すること。

※ 完成図（※ 設計図書で示したもので全て、）

作成方法 ※ 製本

※ CADデータ

16.

しゅん工時提出物

※ 保全に関する資料(1部)

17.

再使用機器

※ 監督員の指示による

取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。

ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

18.

耐震施工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

(1) 設計用水平地震力

機器の重量[kg]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。

なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次にによる。

設計用標準水平地震度	設置場所	機器種別	特定の施設	一般の施設
			重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋		機器	2.0	1.5
		防振支持の機器	2.0	2.0
		水槽類(※1)	2.0	1.5
		機器	1.5	1.0
中 間 階		防振支持の機器	1.5	1.5
		水槽類(※1)	1.5	1.0
		機器	1.0	0.6
		防振支持の機器	1.0	1.0
地下・1階		水槽類(※1)	1.5	1.0
		機器	1.0	0.6

19.

あと施工アンカー

(※1)水槽類にはオイルタンク等を含む。

◎ 重要機器の定義は次にによる。

◎ 上層階の定義は次にによる。

2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。

(2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力は同時に働くものとする。

公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)8章2節2.4及び12節による。

確認試験

・ 引張試験

・ 性能確認試験(本) ・ 施工後確認試験(本)を確認強度(kN)にて行う

・ 施工士の適用(第1種、第2種) あと施工アンカー施工※による

※ (社)日本建築あと施工アンカー協会認定資格

項 目		特 記 事 項	
20.	防火区画等の貫通処理	電線等が防火区画又は防火上主要な間仕切りを貫通する場合、その施工状況について貫通箇所の両面に写真撮影し、工事写真として提出する。 (1) EM-EFFは紫外線による劣化を抑制する性能を持たせ、「タシゲイセン EM-EFF」と表記されたものを使用する	
21.	電線・ケーブル	(2) EM-UTP は JIS X 5150「構内情報配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースにJIS規格による E1ケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたものを使用する	
22.	予備配管	埋込分電盤からの上立り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合は(25)を1本、5個以上の場合は(25)を2本、天井まで立て上げる。	
23.	呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆保護管を挿入する。	
24.	金属製電線管の塗装	下記で露出配管は塗装を行う。 ・ 屋外 ・ 屋内（機械室） ・ A種（山砂の類：水締め、機器による締固め） ※ B種【視切り土の中の良質土：機器による締固め】 ・ C種【埋現場の建設発生土の中の良質土：機器による締固め】 ・ D種【再生コンクリート砂：水締め、機器による締固め】 ・ 管の下部は50mm以上砂を敷きならし、管の上部100mm以上砂を用いて締め固める	
25.	埋め戻し土	※ 埋場外処理 (1) 地中配線には、次の材料によるケーブル埋設管を設ける。 鉄製 コンクリート製 (2) 低圧地中配線にあっても地中線埋設護管シートを敷設する。 (3) 配管埋設幅が750mmを超える場合は、地中線埋設護管シートは2本以上敷設する。 (4) 露出するプルボックスの本体及びふたの仕上は、メラミン焼付塗装とする。 (5) 露出するプルボックスのふたの止めねじは化粧ビスとする。	
26.	建設発生土の処理	図面に特記あるもの及び特殊なものを除き、金属製、樹脂製 プルボックス、ジョイントボックス及び機器を裏装しないプレートには、用途を明示した略称をつける。 タンブラースイッチは適用形とする。	
27.	ケーブル埋設槽	壁付けコンセント(2P15A)は原則として適用形とする。ただし、2口の場合は横式を、また(2P15A)以外はすべてキャップ付とする。 本工事現場の動力制御室より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。 測定場所： 各室(測定箇所数 箇所) 廊下 階段 用 途： 非常用照明 一般照明 ・ 学校施設における室内照度測定(測定教室： 箇所、測定黒板面： 箇所) ・ 教室の照度は、1教室当たり机上上面9か所、黒板垂直面9か所で測定する	
28.	プルボックス	(1) 分電盤等の図面用タグリに、単線結線図、絶縁抵抗測定表、接地抵抗測定表を収納する。 (2) 機器室には、検査表、結線表を備えるものとする。	
29.	フラッシュプレート	長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目 〈資材〉 照明制御システム (変圧器 ()) 〈建設機器〉 排出ガス対策型建設機器、低騒音型建設機器	
30.	プレートの用途表示	工事区分表(平成 年版)による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。	
31.	配線器具		
32.	機器への接続		
33.	照度測定		
34.	壁箱		
35.	グリーン購入の推進		
36.	他工事又は他工種との取り合い		

3. ハンドホール

下表による。(機子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。)

ボックスハンドホール (寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう)

- ・ コンクリート相互間などは、エポキシ系樹脂接着剤により接着する。
- ・ボックスの仕様は国土交通省仕様にするものとする。
- ・ハンドホールにノックアウト部分を設けてはならない。
- ・配管貫通部は、原則として根巻きコンクリート(F=18N/mm²以上)とし、差し筋D10タテヨコ#200で補強する。
- ・補強方法については、あらかじめ監督員にハンドホール製作図を提出して承認を受けて施工する。

・ ハンドホール No. -	1,500×1,500×1,500	底部 GL-1,740以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	1,200×1,200×1,500	底部 GL-1,700以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	1,000×1,000×1,400	底部 GL-1,600以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	1,000×1,000×1,100	底部 GL-1,600以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	1,000×1,000× 900	底部 GL-1,060以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	900× 900×1,100	底部 GL-1,260以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(アルミ梯子付)
・ ハンドホール No. -	900× 900× 900	底部 GL-1,060以上
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(既製足場付)
・ ハンドホール No. -	600× 600× 680	
	蓋 NW6M-60A (Eマーク入)	(既製足場付)
・ ハンドホール No. -	450× 450× 680	※ 植栽等車両の通行の恐れがない場所、 収容ケーブルが少ない場所に限る
	蓋 NW4-45B (Eマーク入)	
・ ハンドホール No. -	蓋 × × D	
	蓋 × × D	
・ ハンドホール No. -	蓋 × × D	

4. 機器取付高

図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高(mm)		名 称	測 点	取付高(mm)	
共通	取 引 計 器	地上～上端	2,000	時計	壁 掛 形 時 計	床下～中心	1,500	
	引 込 開 閉 器	床下～上端	1,800		表示	子 時 計	〃	(上端1,900以下)
	警 報 発 生 器	床下～中心	1,500			警 報 形 式	〃	(天井高)×0.9
電 灯	分 電 盤	床下～中心	1,500	表示		警 報 形 式	〃	(天井高)×0.9
	タンブラースイッチ	〃	(上端1,900以下)		アッテネーター	〃	1,300	
	〃 (身障者用)	〃	1,300		表 示 盤	床下～中心	(天井高)×0.9	
	〃 (身障者用)	〃	1,100		警 報 形 式	〃	1,300	
	コンセント(一般)	〃	300		壁 付 発 信 器	〃	(天井高)×0.9	
	〃 (和室)	〃	150		プ ー ザ ー	〃	(天井高)×0.9	
	〃 (便所等)	〃	500		押 ボ タ ン	〃	1,300	
	〃 (台上)	台上～中心	150		〃 (身障者用押灯)	〃	900	
	ブラケット(一般)	床下～中心	2,100		身 障 者 用 表 示 灯	〃	2,000	
	〃 (頂上)	〃	2,500		復 帰 ボ タ ン	〃	1,800	
電 話	〃 (機上)	鏡端～中心	150	イン	壁付けインターホン	床下～中心	1,500	
	避難口誘導灯	床下～下端	1,500以上		〃 (身障者用)	〃	1,100	
	廊下通路誘導灯	床下～上端	1,000以下		壁付け壁付ボックス	〃		
	〃 (機上)	床下～中心	1,500		1 1	(壁付けインターホンを除く)		
	警 報 形							

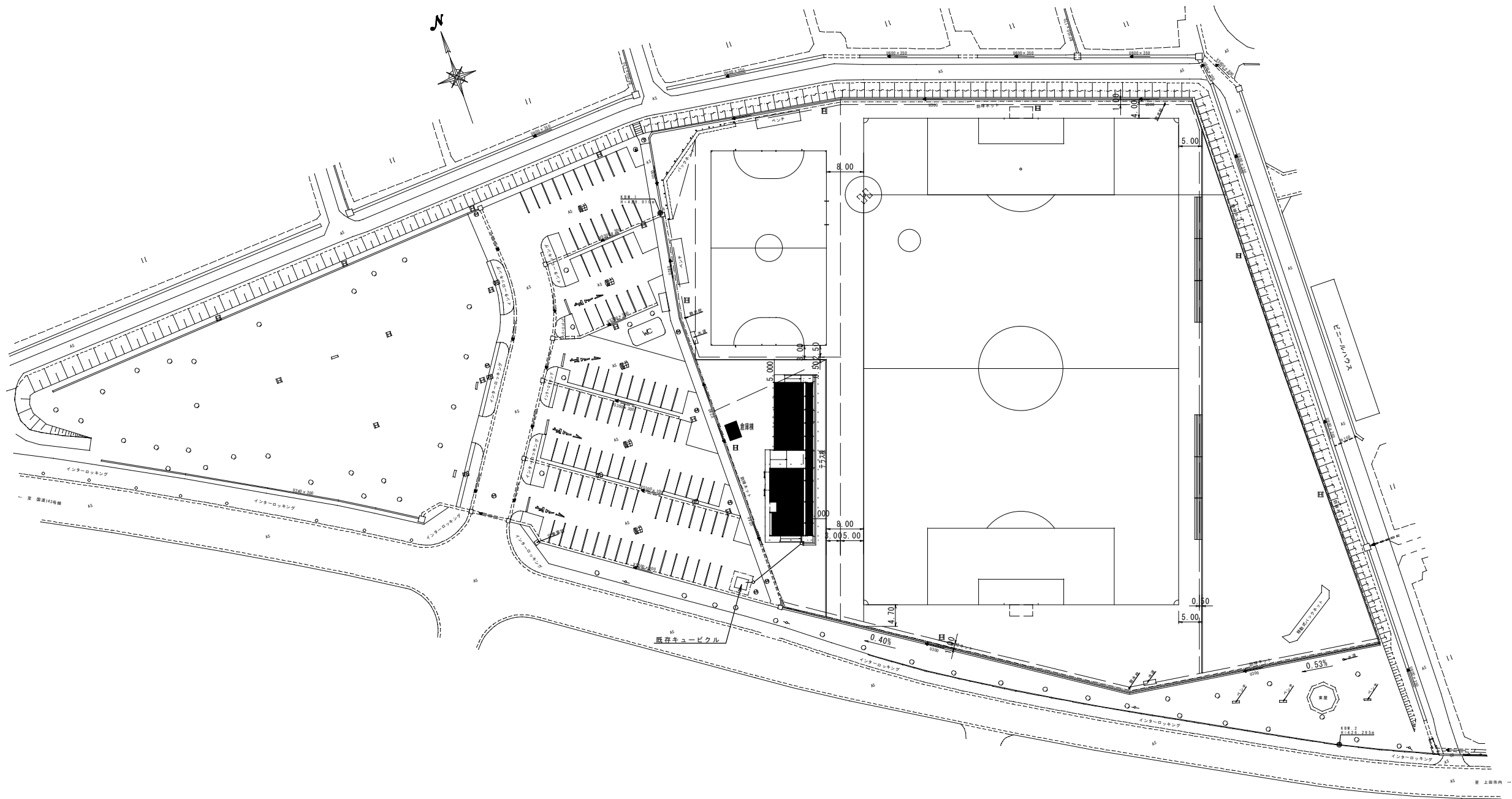
5. 接地極

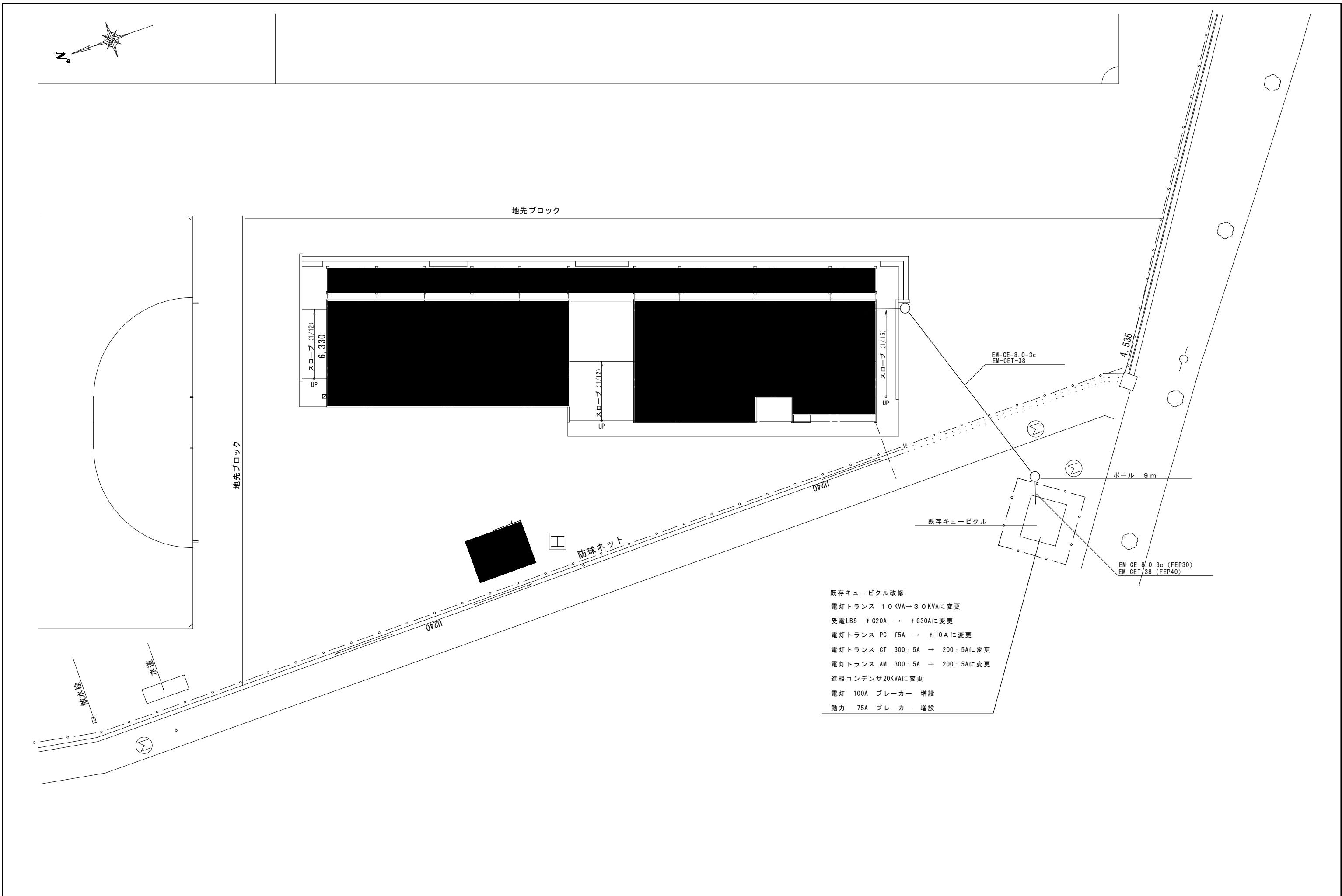
下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A型接地	銅板 1.5t×900×900 補助接地棒 (連結10φ×1,500) リード端子付 堀削埋中点深さ 2m 埋設棒 (貴鋼製又はステンレス製)
・	B型接地	銅板 1.5t×600×600 補助接地棒 (連結10φ×1,500) リード端子付 堀削埋中点深さ 2m 埋設棒 (貴鋼製又はステンレス製)
・	C型接地	銅板 1.5t×300×300 補助接地棒 (連結10φ×1,500) リード端子付 堀削埋中点深さ 1.5m 埋設棒 (貴鋼製又はステンレス製)
・	D型接地	接地棒 (10φ×1,500) リード端子付 打ち込み式 埋設棒 (貴鋼製又はステンレス製)

6. その他

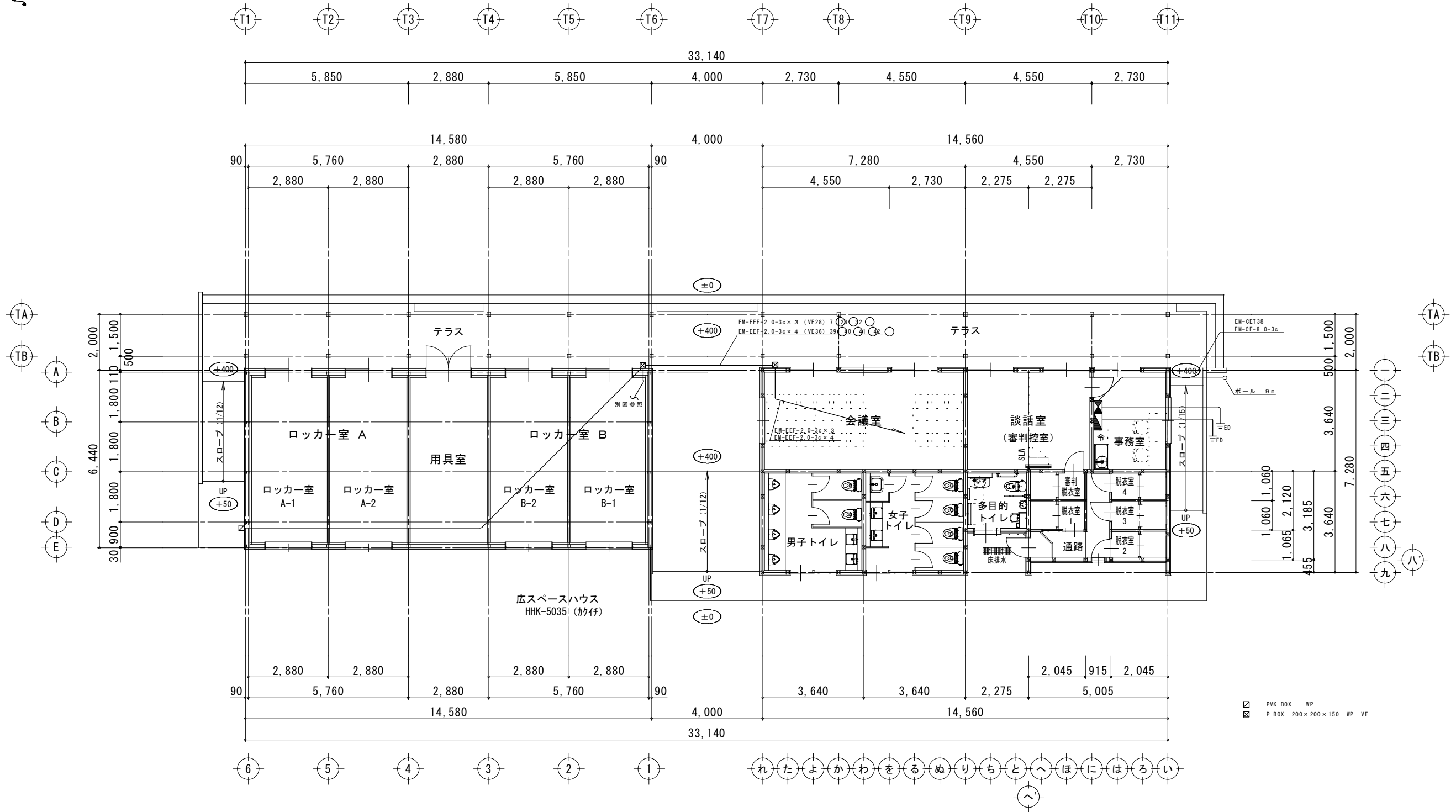
① 工事現場の環境 改善について	工事現場のイメージアップ ・ 仮囲い周辺の美化 ・ 地域住民への情報提供 ・ 完成予想図の設置 ・ 情報掲示板の設置 ・ パンフレットの作成 ・ 地域住民とのコミュニケーション ・ 現場見学会の開催 ・ 住民に対する災害防止関係 ・ 現場出入口周辺への誘導員の配備 工事しゅんぽ後10月、20ヶ月（新築に限り）に不具合の確認を行い、その結果を書面でも上田市長あてに報告する。 （施設管理側からの聞き取り調査を含め、調査には必ず監督員の立会いを要する。）
② 不具合の確認	工事しゅんぽ後10月、20ヶ月（新築に限り）に不具合の確認を行い、その結果を書面でも上田市長あてに報告する。
③ 産業廃棄物の取扱い	（施設管理側からの聞き取り調査を含め、調査には必ず監督員の立会いを要する。） (1) 廃棄物の処理に当たっては、調査員が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）するときには、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）に基づき、適正に行うこと。 （廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づき処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工中に産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覽並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。） (2) しゅんぽした時は、廃棄物ごとくに処理数量を集計し、積み込状況の写真、処分状況の写真等を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出すること。
④ 環境対策関係	(1) 現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排ガス対策型建設機械とすること。 (2) 夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 (3) 交通ルートの選定に当たっては影響の少ない最短ルートを選定すること。 (4) 汚水、汚泥、土砂の流失防止に努めること。また、養土復元等、環境の回復に努めること。 (5) 給排水栓は低水圧型、極力使用しないこと。
⑤ 安全対策関係	(1) 工事現場においては、労働安全、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。 (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回程度実施し、工事日誌へ記録するほか、実施結果、実施状況の写真、安全教育に使用した資料等も整理すること。 (3) 原則として代理人（主任）以外の第三者により、月1回以上店社による安全パトロールを行い、工事日誌へ記入すること。点検内容等を書面に記録し、実施状況の写真を撮影すること。 (4) 作業員に「KY（危険予知）、TBM（作業内容の打合せ）活動等を実施させ、その記録を整理するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。 (5) 作業員を含め、作業員に対し現場内容に即した新入場者教育、安全教育・訓練等を実施し、関係書類及び使用した資料等を整理するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。 (6) 上記の(2)～(5)の活動については、記録・書寫及び写真を整備したものを現場に備え、監督員及び工事検査の期に提示できるようにすること。
⑥ 工事検査	施工途中において工事検査担当職員または、発注機関の長の指定する職員による按行検査を実施することがあるため、実施に協力すること。
⑦ 被害等	施工関係者から工事現場において被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。
⑧ 施工関係の取扱い	施工関係の著作権に関わる当該建物に使用する機器は、発注者に帰属すること。
⑨ 完成図面	完成図面など維持管理に関する書類は、しゅんぽ後30日以内に提出し、必要に応じて取扱説明を行うこと。
⑩ 提出物	上記による他、監督員の指示による。







テラス棟 平面図



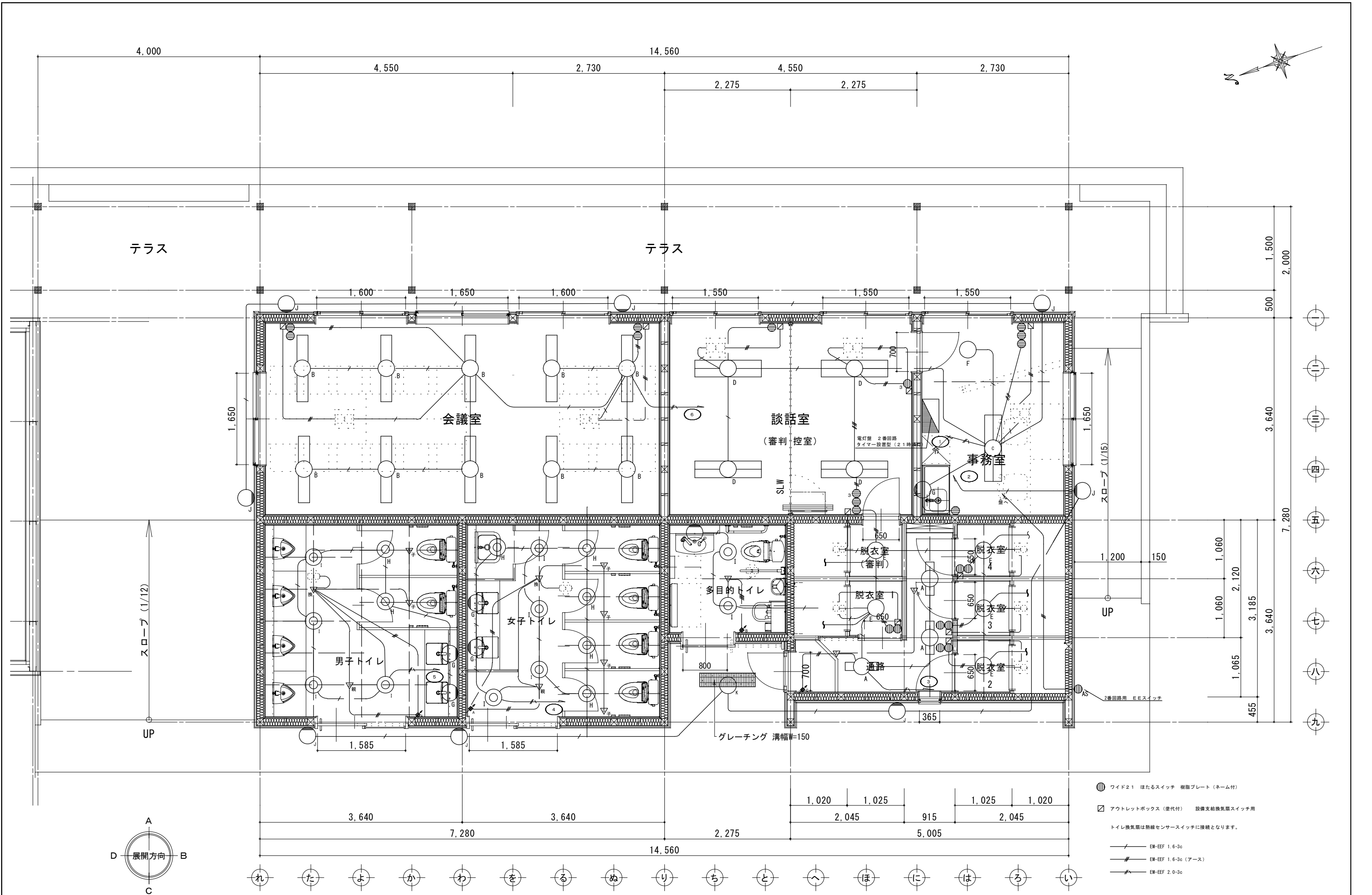
ロッカー室棟 平面図

クラブハウス棟 平面図

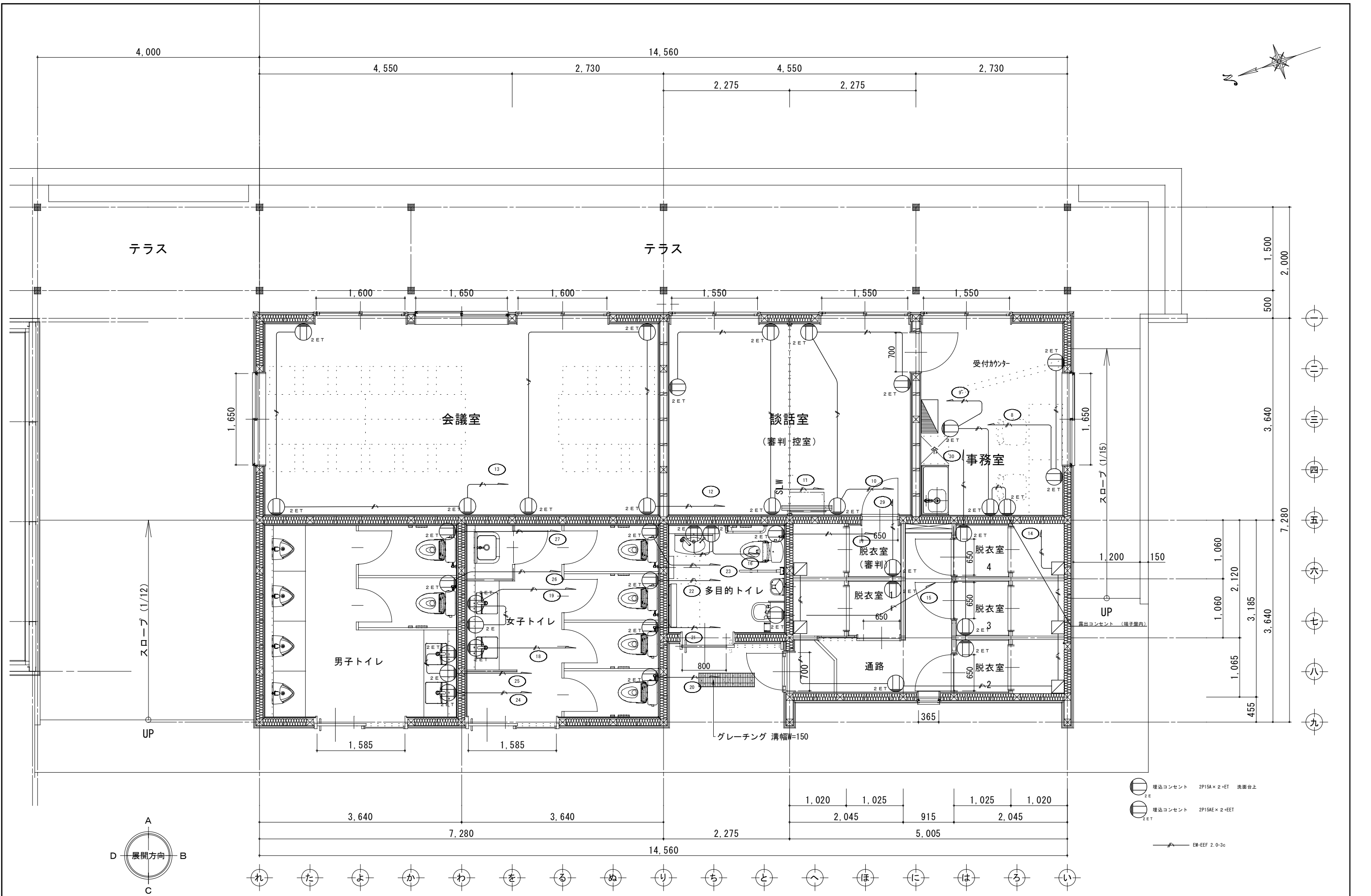


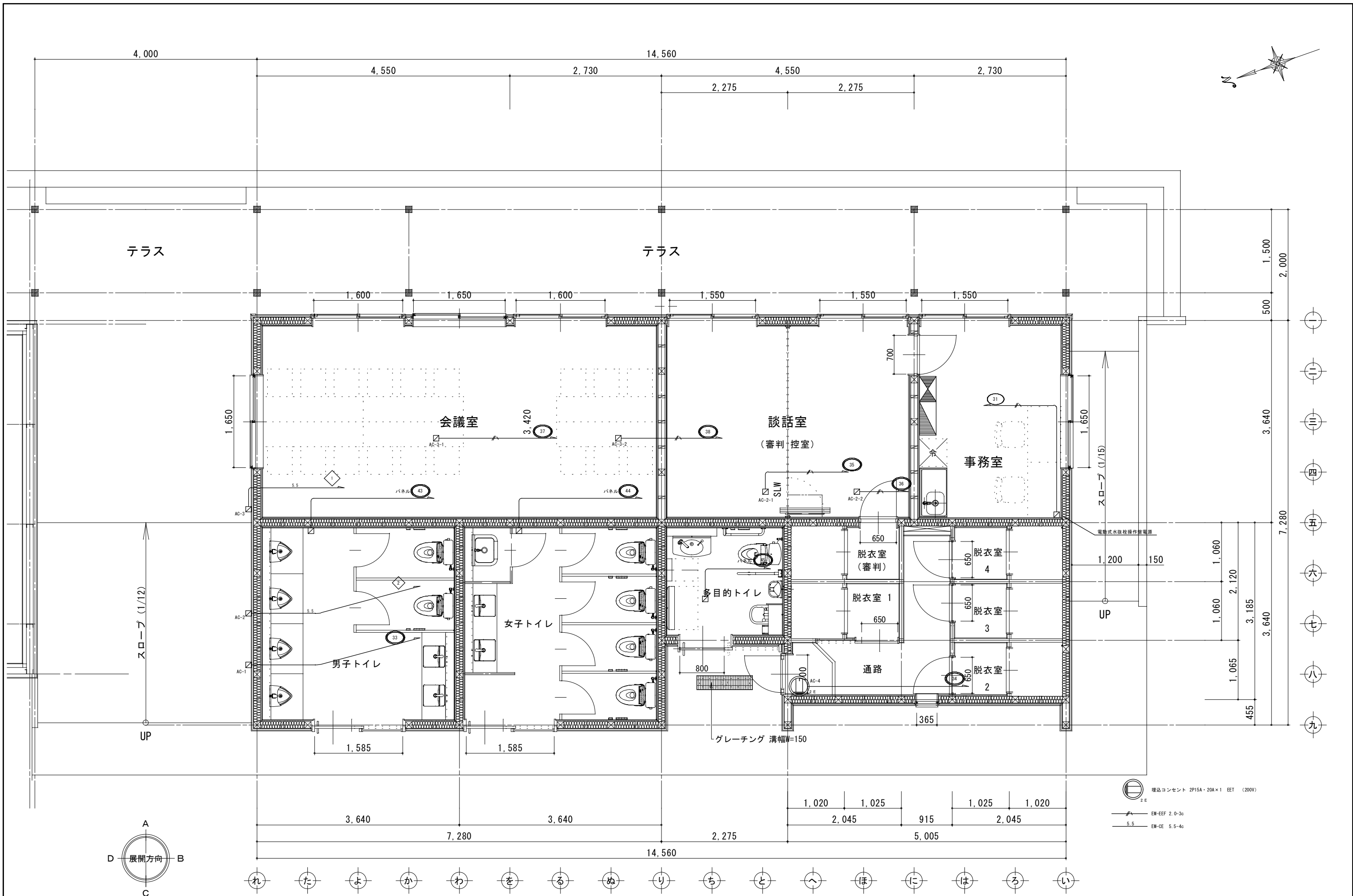
盤 名 称	主 開 閉 器	回路 番号	電圧 (V)	分岐開閉器 (A F／ A T)	負荷容量 (VA)	負 荷 名 称	備 考	盤 名 称	主 開 閉 器	回路 番号	電圧 (V)	分岐開閉器 (A F／ A T)	負荷容量 (VA)	負 荷 名 称	備 考
L 1φ3W 210/105V (埋込型)	ELB 3P 75/100 EM CET- 3S 参考型番 ESK10-46-TMJC					2 番回路 外部自動点滅器制御用タイマー取付型		P 3φ3W 210V MCB 3P 60/60 EM CE- 8.0-3c 参考型番 PMP6-03SC	1 2						
		1	105	MCB 2P 30/20		事務室・談話室・テラス照明									
		2	105	MCB 2P 30/20		入口スロープ・脱衣室側・外壁照明	自動点滅器・タイマー制御					ELB 3P 30/50		会議室 空調動力 室外機	
		3	105	MCB 2P 30/20		脱衣室・多目的トイレ照明						ELB 3P 30/50		談話室 空調動力 室外機	
		4	105	MCB 2P 30/20		女子トイレ照明									
		5	105	MCB 2P 30/20		男子トイレ照明									
		6	105	MCB 2P 30/20		会議室照明									
		7	105	MCB 2P 30/20		ロッカー室棟照明									
		8	105	MCB 2P 30/20		事務室コンセント①									
		9	105	MCB 2P 30/20		事務室コンセント②									
		10	105	MCB 2P 30/20		談話室コンセント①									
		11	105	MCB 2P 30/20		談話室コンセント②									
		12	105	MCB 2P 30/20		会議室コンセント①									
		13	105	MCB 2P 30/20		会議室コンセント②									
		14	105	MCB 2P 30/20		通路コンセント									
		15	105	MCB 2P 30/20		多目的トイレコンセント①									
		16	105	MCB 2P 30/20		多目的トイレコンセント②									
		17	105	MCB 2P 30/20		多目的トイレ便座コンセント									
		18	105	MCB 2P 30/20		女子トイレコンセント①									
		19	105	MCB 2P 30/20		女子トイレコンセント②									
		20	105	MCB 2P 30/20		女子トイレ便座コンセント①									
		21	105	MCB 2P 30/20		女子トイレ便座コンセント②									
		22	105	MCB 2P 30/20		女子トイレ便座コンセント③									
		23	105	MCB 2P 30/20		女子トイレ便座コンセント 4									
		24	105	MCB 2P 30/20		男子トイレコンセント①									
		25	105	MCB 2P 30/20		男子トイレコンセント②									
		26	105	MCB 2P 30/20		男子トイレ便座コンセント①									
		27	105	MCB 2P 30/20		男子トイレ便座コンセント②									
		28	105	MCB 2P 30/20		ロッカー室棟コンセント									
		29	105	MCB 2P 30/20		脱衣室（審判・1）コンセント									
		30	105	MCB 2P 30/20		脱衣室（2・3・4）コンセント									
		31	105	MCB 2P 30/20		電動水抜栓操作盤									
		32	105	MCB 2P 30/20		水飲みみ足洗場防水コンセント									
		33	210	MCB 2P 30/20		事務室空調室外機									
		34	210	MCB 2P 30/20		シャワー室通路空調コンセント									
		35	210	MCB 2P 30/20		談話室空調 A 室内機									
		36	210	MCB 2P 30/20		談話室空調 B 室内機									
		37	210	MCB 2P 30/20		会議室空調 A 室内機									
		38	210	MCB 2P 30/20		会議室空調 B 室内機									
		39	210	MCB 2P 30/20		ロッカー室 A-1 空調コンセント									
		40	210	MCB 2P 30/20		ロッカー室 A-2 空調コンセント									
		41	210	MCB 2P 30/20		ロッカー室 B-1 空調コンセント									
		42	210	MCB 2P 30/20		ロッカー室 B-2 空調コンセント									
		43	105	MCB 2P 30/20		男子トイレパネルヒーター									
		44	105	MCB 2P 30/20		女子トイレパネルヒーター									
		45	105	MCB 2P 30/20		多目的トイレパネルヒーター									
		46	105	MCB 2P 30/20		予 備									

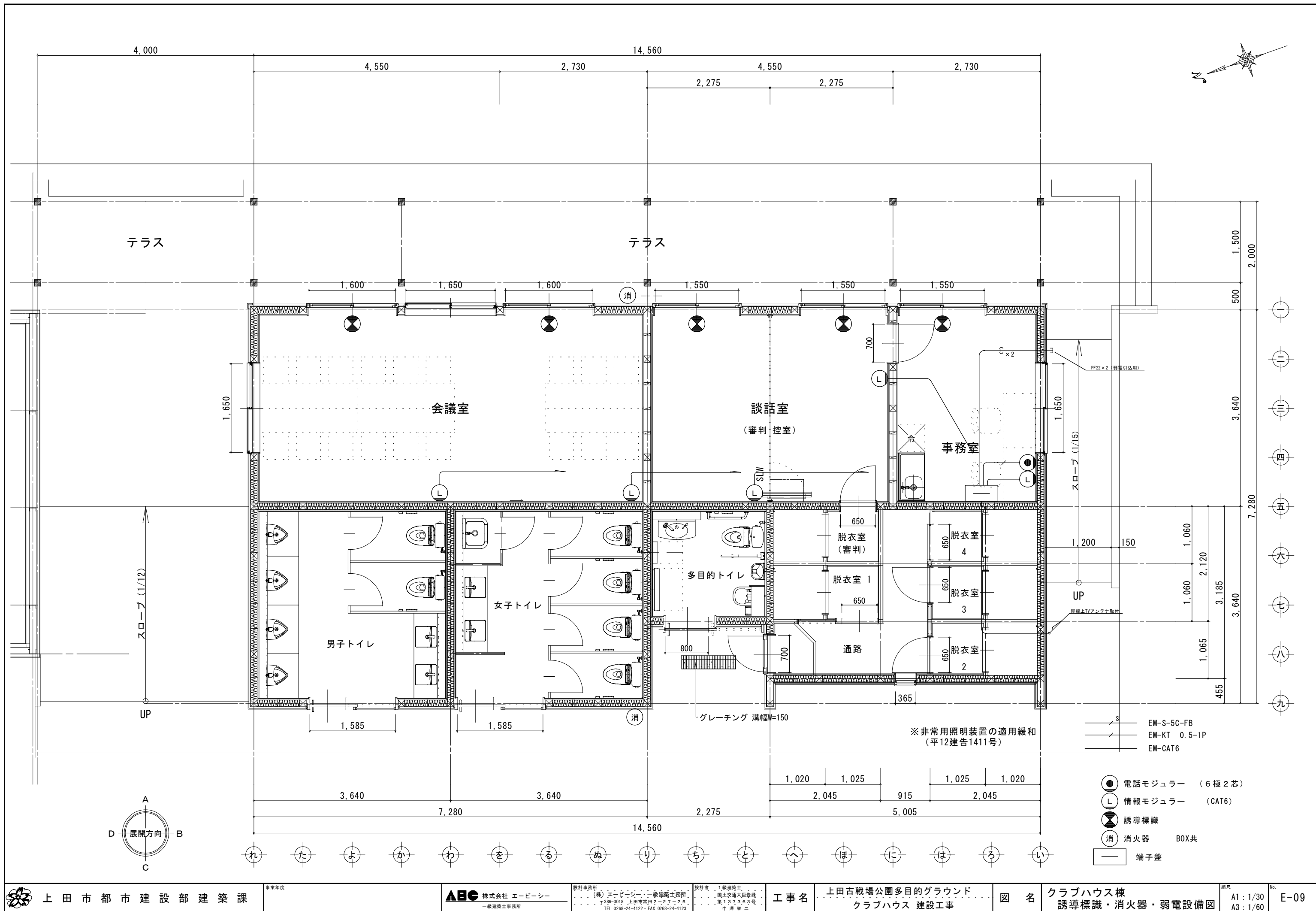


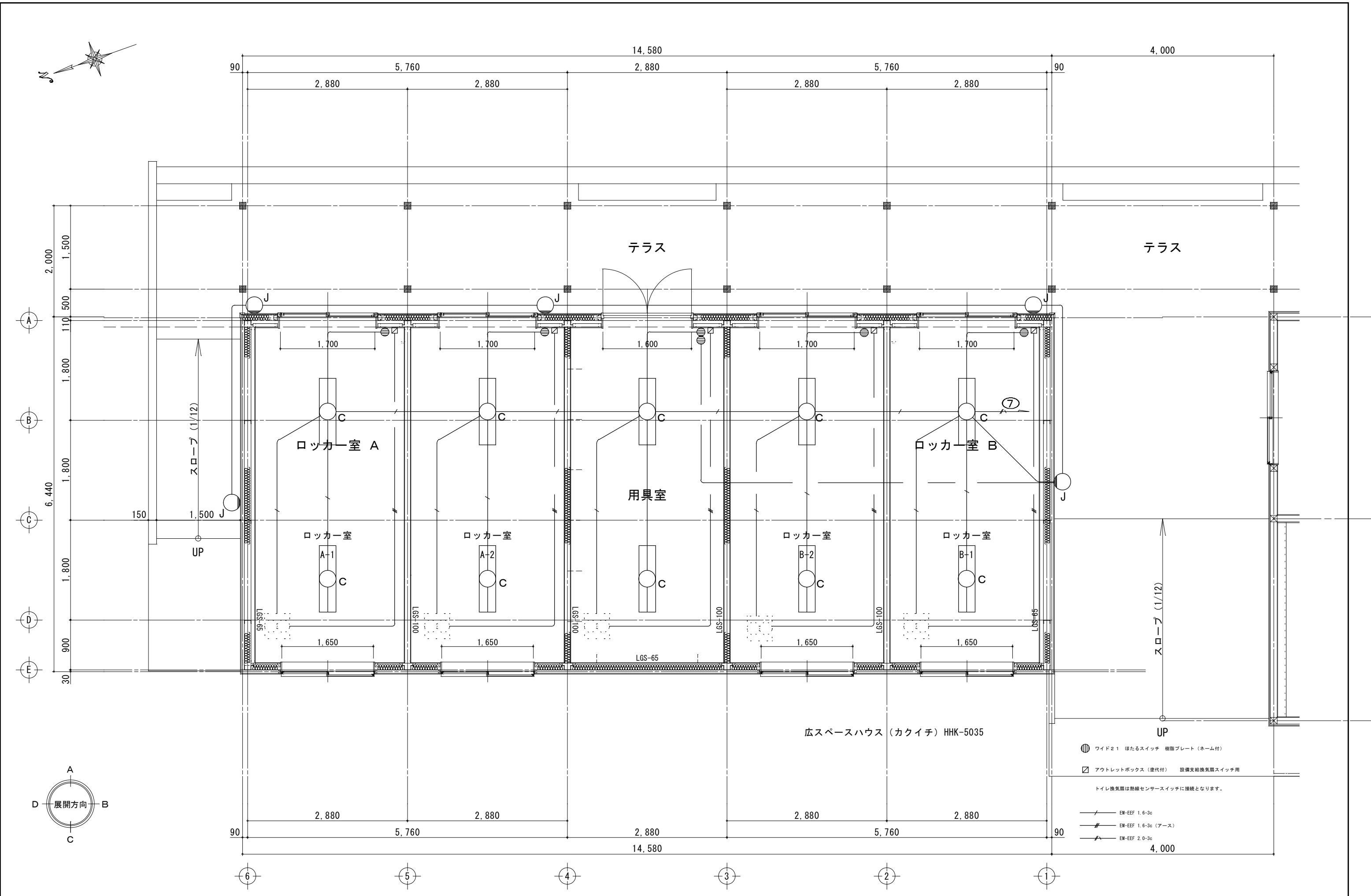


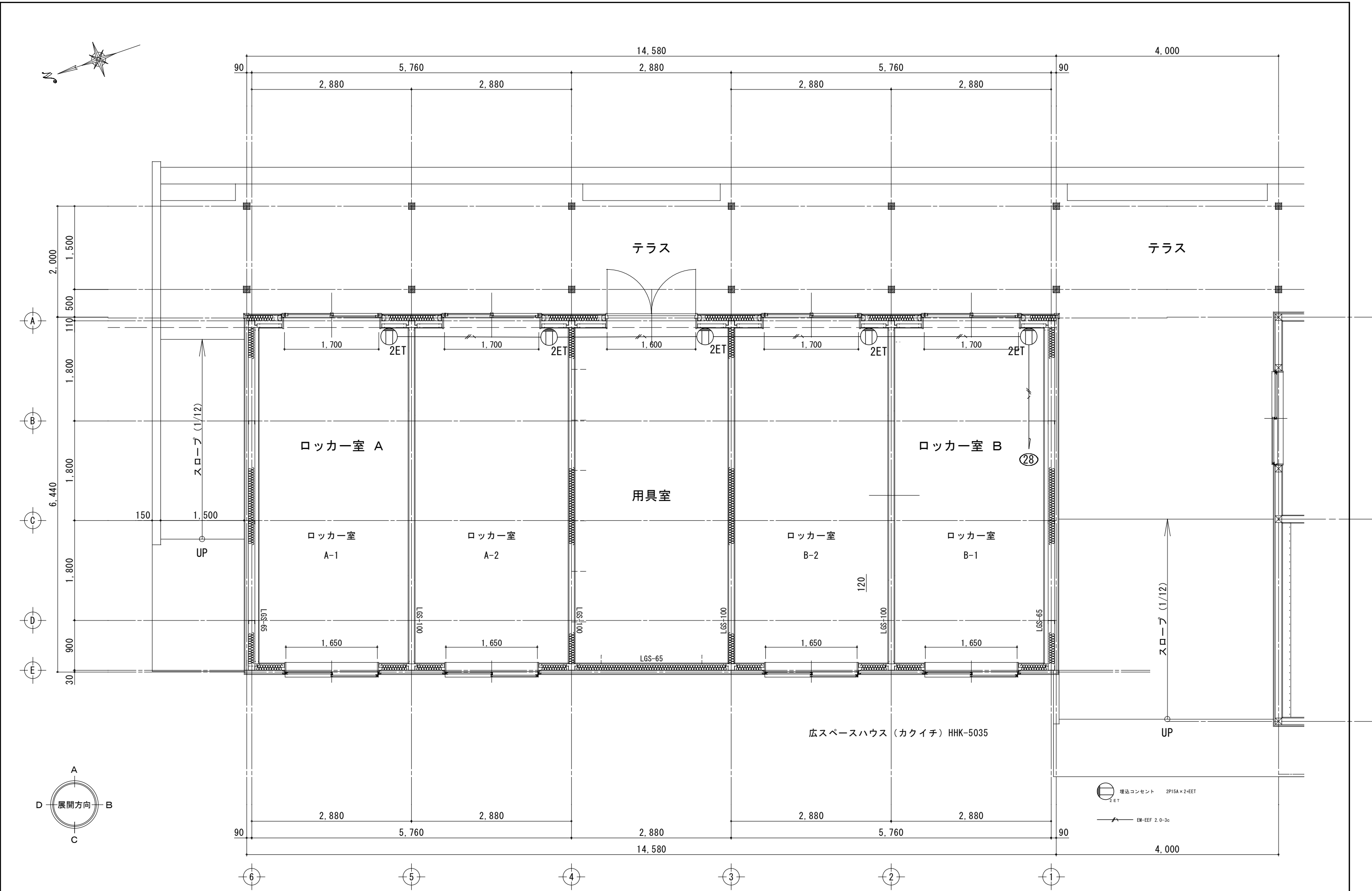
- ワイド21 ほたるスイッチ 樹脂プレート (ネーム付)
- ☑ アウトレットボックス (連代付) 設備支給換気扇スイッチ用
- トイ換気扇は熱線センサースイッチに接続となります。
- EM-EFF 1.6-3c
- EM-EFF 1.6-3c (アース)
- EM-EFF 2.0-3c

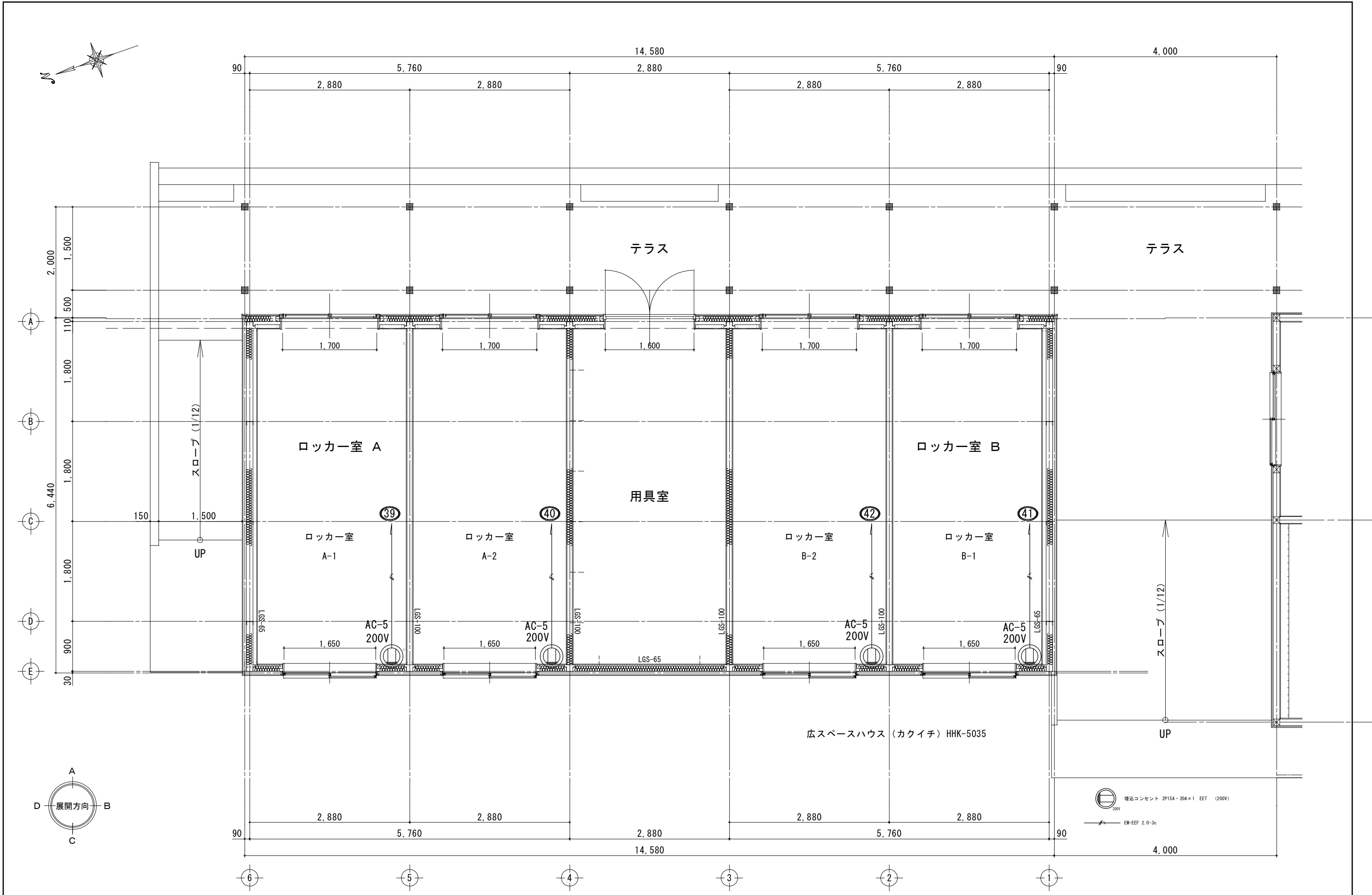


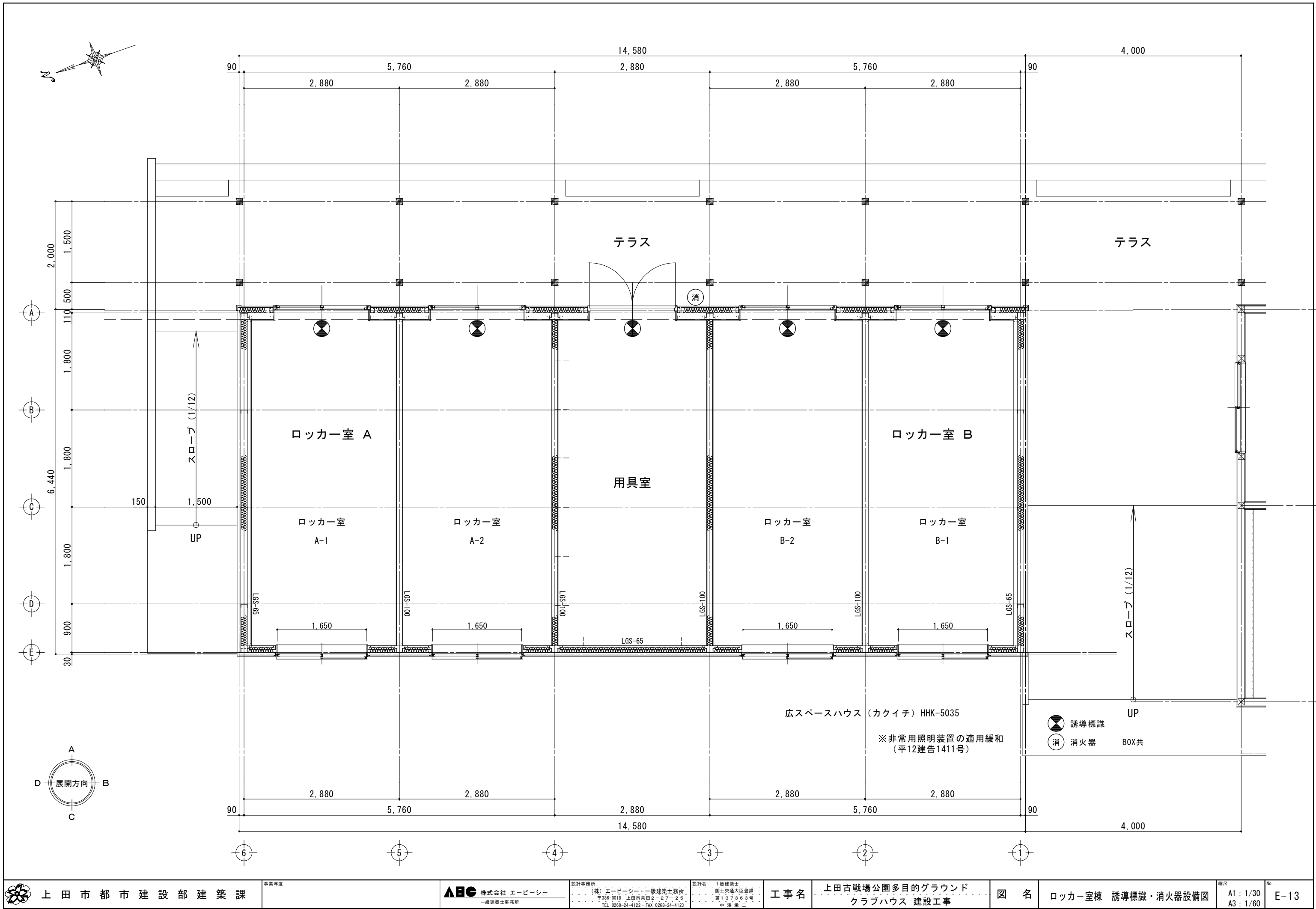












[illegible]

※ 保温仕様	区 分										
施 工 箇 所	給水	給湯	排水	通気	消火	温水	冷媒	ドレン	矩 形 ダクト	スバイル ダクト	
屋内露出（一般居室・廊下）											
屋内露出（機械室・書庫・倉庫）											
屋内隠蔽（天井内・PS内）	C	C		C				C		G	
屋内隠蔽（床下暗渠ビット内）											
屋外露出	D	D					J				
地中埋設（屋内外）		E									
多湿箇所（浴室・厨房等）											
保温材料	GW20	GW20		GW25				GW20		GW25	
コンクリート埋設											
※ 保温材施工種別 （※ 以下国土交通省公共工事標準仕様書に準じる）											
A：保温材＋鉄線（粘着テープ）＋合成樹脂カバー						G：アルミガラスクロス化断保温帯＋アルミガラスクロス粘着テープ					
B：保温材＋鉄線（粘着テープ）＋原紙（なし）＋アルミガラスクロス						H：防食テープ（１／２重ね）２回巻					
C：アルミガラスクロス保温材＋アルミガラスクロス粘着テープ						I：ベトロラムテープ（１／２重ね）＋保護用防食テープ巻					
D：保温材＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋（・カラー鉄板 ○ステンレス板）						J：配管化断ダクト					
E：保温材＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス											
F：断＋アルミガラスクロス化断保温板＋アルミガラスクロス粘着テープ						※ P F：ポリスチレンフォーム G W：グラスウール R W：ロックウール					
〔特記〕											
1、屋外露出部（給水管、給湯管、弁類）は自己制御型電気ヒーター等の防凍対策を行う											
2、外気取入れダクトは、外壁面から全て保温する（GW25t）											
3、排気ダクトは、外壁面より1000mmはGW25t巻とする											

※ 各工事の区分表											
工 事 項 目	細 目	建 築	電 気	衛 生	冷暖房 換 気	自 動 制 御	外 構 工 事	別 途 工 事	備 考		
仮 設	仮設電力・上水使用料金	○									
引込負担金・分担金	上・下水							○			
構 造	基礎・床貫通スリーブ			○							
	同上補強			○							
	同上穴埋め補修			○							
機械基礎	屋外空調室外機、ガスボンベ基礎	○									
壁・天井・床等	点検口	○									
	天井開口及び補強、壁補強				○				※ 木野縁補強は建築工事		
ガラリ類	ドアガラリ	○									
器具・流し	腰掛便器、小便器、オストメイト、掃除用流し			○							
	洗面器（水栓・排水金物一式）			○							
	洗面器カウンター			○							
	化粧鏡			○							
	手すり（L型手すり、脱ね上げ式手すり）			○							
	ベビーチェアー、ベビーシート、フィッティングボード			○							
	ミニキッチン	○									
	シャワーユニット（コインシャワー）	○									
給 水	電動式水抜栓コントローラ配管配線			○					※ コントローラへの電源供給は電気		
排 水	クラブハウス棟の北西側下水管路工事						○				
	屋外雨水排水工事	○									
給 湯 器	ガス給湯器リモコン 配管配線			○							
エアコン	一次側電源配管配線		○								
	室内外機間の流し配線				○						
	リモコン用配線				○						
換気扇・送風機	天井扇・壁付換気扇・空調換気扇・パイプファン				○						
	スイッチ 配管配線		○						※ スイッチ類電気へ支給		
消火器								○	別途工事		

※ 機材メーカーリスト(参考)			
機 器 名 称	メ ー カ ー 名	機 器 名 称	メ ー カ ー 名
管 材	J I S 、 J W W A 、 W S P 規格品	E H P エアコン	ダイキン ・ 日立プライアンス ・ 三菱電機
継 手 類	J I S 規格品		
弁 類	J I S 規格品	電気パネルヒーター	インターセントラル ・ 日本シーズ線
		換気扇 ・ 送風機	三菱電機 ・ パナソニック
衛生器具類	東陶機器 ・ リクシル	給気ダクト・排気ダクト	三菱電機 ・ メルコエアテック
ガス給湯器	ノーリツ ・ リンナイ		
排水金物	長谷川精工 ・ 伊藤鉄工		
塩ビ製小口径例	アロン化成 ・ 前澤化成		

衛生設備 器具表

衛生器具名	品 番	仕 様 ・ 付 属 品	設置場所						
			計	男子 トイレ	女子 トイレ	多 目的 トイレ	事 務 室	足 洗 場	屋 外
洋風大便器	CS5978CS	パワリッポンハット便器 2口式(掃除口付) 蓋固定タイプ 防露タコSH596BAYR、ウォシュレットTCF6544(貯湯式)、二連紙巻器 YH650	6	2	4				
洋風大便器	CS20AB	高座面対応 防露タコSS30BFKL、便器洗浄ユニットCA578、ウォシュレットTCF5841PR、二連紙巻器YH650	1		1				
小便器	UFH500	低リップ(塩ビ排水管用) 小便器自動フラッシュ弁TEA62ADFS(乾電池タイプ) パワリッポンハット	4	4					
オストメイトバック	UAS81LDC2NW	壁掛壁排水汚物流し リモコン便器洗浄ユニット(AC100V) 紙巻器・電気温水器・側板共 水石鍍入なし	1		1				
洗面カウンター	MK50C1600(2連)	オール一体タイプ(タカタ×2 プレミアタイプ) 一方1700 1600L 自動単水栓 TLE26SS1A×2	2	1	1				
掃除流し	SK-22A	止水栓、排水金物(床給水・床排水)×2、パイプ継ぎ手×2、ブラケット×3							
壁掛け洗面器	L270D	横水栓T23AE020C 7ツグミ形水栓TN114 床排水 パワリッポンハット リッポンハット付	1		1				
		自動水栓一体形電気温水器付 REAH03B11RS25SK 壁給水・壁排水 取付金具	1		1				
化粧力ガミ	YM3580AC	防錆化粧鏡 800×350	5	2	2	1			
手置り	T112CL10	樹脂被覆タイプ 前出120mm 700×700 固定金具、7ツグミ共	1		1				
手置り	T112HK8R	樹脂被覆タイプ 跳ね上げ 700L 固定金具、7ツグミ共	1		1				
ベビーチェア	YKA15S	平壁設置タイプ 300×250×950H 取付金具共	1		1				
トイレ振音装置	YES400DR	手かざしタイプ(乾電池式)	6	2	4				
ベビーシート	YKA25N	横向きタイプ 780×135(使用時560)×1145(使用時950) 取付金具共	1		1				
散水栓	T28UNH13	カブリング付散水栓、SUS製タカ共	2						2
<建築工事>									

屋外排水樹リスト

配管勾配 1/50

樹No	種類	仕 様	管サイズ mm	管底GL± mm	備考
1.	中間ハット	小口径塩ビ樹 90L 100-200φ	100	-600	男子トイレ汚水
2.	トラップ樹	小口径塩ビ樹 UT 100*75-200φ	100	-660	男女トイレ雑排水
3.	合流ハット	小口径塩ビ樹 90Y 100-100-200φ	100	-700	女子トイレ汚水
4.	トラップ樹	小口径塩ビ樹 UT 100*75-200φ	100	-740	多目的トイレ雑排水
5.	合流ハット	小口径塩ビ樹 90Y 100-100-200φ	100	-760	多目的トイレ汚水
6.	トラップ樹	小口径塩ビ樹 UT 100*75-200φ	100	-830	シャワー室雑排水
7.	中間ハット	小口径塩ビ樹 90L 100-200φ	100	-880	
8.	公設樹	小口径塩ビ樹 22.5L 150*100-200φ	100	-920	既存排水本管より取り出し

衛生設備 機器表

記号	機 器 名 称	仕 様 / 規 格 / 付 属 品	電 源			数量	設置場所	参考型番
			φ	V	W			
GHW-1	ガス給湯器	屋外壁掛形 エコジョス95% 高効率 給湯能力 50～2.2号(出湯温度可変式) ガス消費量LPG 91.9kw 給湯リモコン、配管カバー その他付属品一式	1	100	188	1	屋外	RUXC-SE5001W-S

給排水設備 施工標準図

H	余裕
管埋設深さ 1000mm未満	200mm
管埋設深さ 1000mm以上1500mm未満	400mm

1. 給水管と排水管が平行する場合、水平実間隔を500以上とする
2. 給水管と排水管が交差する場合も同様とする
3. 排水管については、埋設表示テープは不要とする
4. D: 管の呼び径

H	Aφ	Bφ	管径	適用図のツクリト巻
H≤1200mm	150φ	75φ	T-14	※-25 特記による
1200mm<	200φ	75φ	T-14	※-25 特記による

※ 蓋仕様は樹リスト参照

鋼管(外面被覆鋼管は除く)は全て防食処理、ビニ管は必要に応じ防護を行う
保護: プラスチックテープ1/2重ね1回巻
ただし 部分については、外面被覆鋼管及びビニ管とも、保護を行う
1. 張り間隔は≦100mm内外とする

換気設備 機器表

記号	機 器 名 称	仕 様 / 規 格 / 付 属 品	電 源			数量	設置場所	参考型番
			φ	V	W			
HEX-1	<クラブハウス棟> 全熱交換機 給排気 24H換気	天井吊付型 100φ*70CMH*70Pa, 24H:10CMH*80Pa, コントローਲスイッチ	1	100	44	1	事務室	VL-100ZS3
		ベントキャップ100φ(給気用:防虫網、排気用:ガラリ)						
HEX-2	全熱交換機 給排気 24H換気	天井吊付型 100φ*60CMH*90Pa, 24H:10CMH*80Pa, コントロールスイッチ	1	100	44	2	談話室	VL-100ZS3
		ベントキャップ100φ(給気用:防虫網、排気用:ガラリ)						
HEX-3	全熱交換機 給排気 24H換気	天井吊付型 100φ*170CMH*100Pa, 24H:20CMH*80Pa, コントロールスイッチ	1	100	60	1	会議室A	VL-250ZSD3
		ベントキャップ100φ(給気用:防虫網、排気用:ガラリ)						
HEX-4	全熱交換機 給排気 24H換気	天井吊付型 100φ*100CMH*150Pa, 24H:10CMH*80Pa, コントロールスイッチ	1	100	59	1	会議室B	VL-200ZSD3
		ベントキャップ100φ(給気用:防虫網、排気用:ガラリ)						
FV-1	天井扇 排気	150φ*260CMH*80Pa コントロールスイッチ ベントキャップ150φ(排気用:ガラリ)	1	100	49	2	男女トイレ	VD-20ZB14
FV-2	天井扇 排気	100φ*100CMH*60Pa コントロールスイッチ ベントキャップ100φ(排気用:ガラリ)	1	100	23	1	多目的トイレ	VD-15ZP14
PF-1	パイプファン 排気	100φ*40CMH*30Pa ベントキャップ100φ(排気用:ガラリ)	1	100	4.7	5	シャワー室	V-08PP8
FV-3	<ロッカー室棟> 天井扇 排気 24H換気	150φ*220CMH*100Pa, 24H:30CMH*60Pa, コントロールスイッチ ベントキャップ150φ(排気用:防虫網)	1	100	40	4	ロッカー室	VD-18ZLXP14-CS
FV-4	天井扇 排気	100φ*50CMH*50Pa コントロールスイッチ ベントキャップ100φ(排気用:ガラリ)	1	100	9.3	1	用具室	VD-10Z14
OAG-1	給気ガラリ 給気 24H換気	150φ、150CMH(20Pa), 24H:300CMH(5Pa)、風量調節、フィルター付き、ベントキャップ150φ(給気用:防虫網)				5	ロッカー室	P-18GLF6
OAG-2	給気ガラリ 給気	100φ、50CMH(10Pa)、風量調節、フィルター付き、ベントキャップ100φ(給用:防虫網)				1	用具室	P-13GLF6

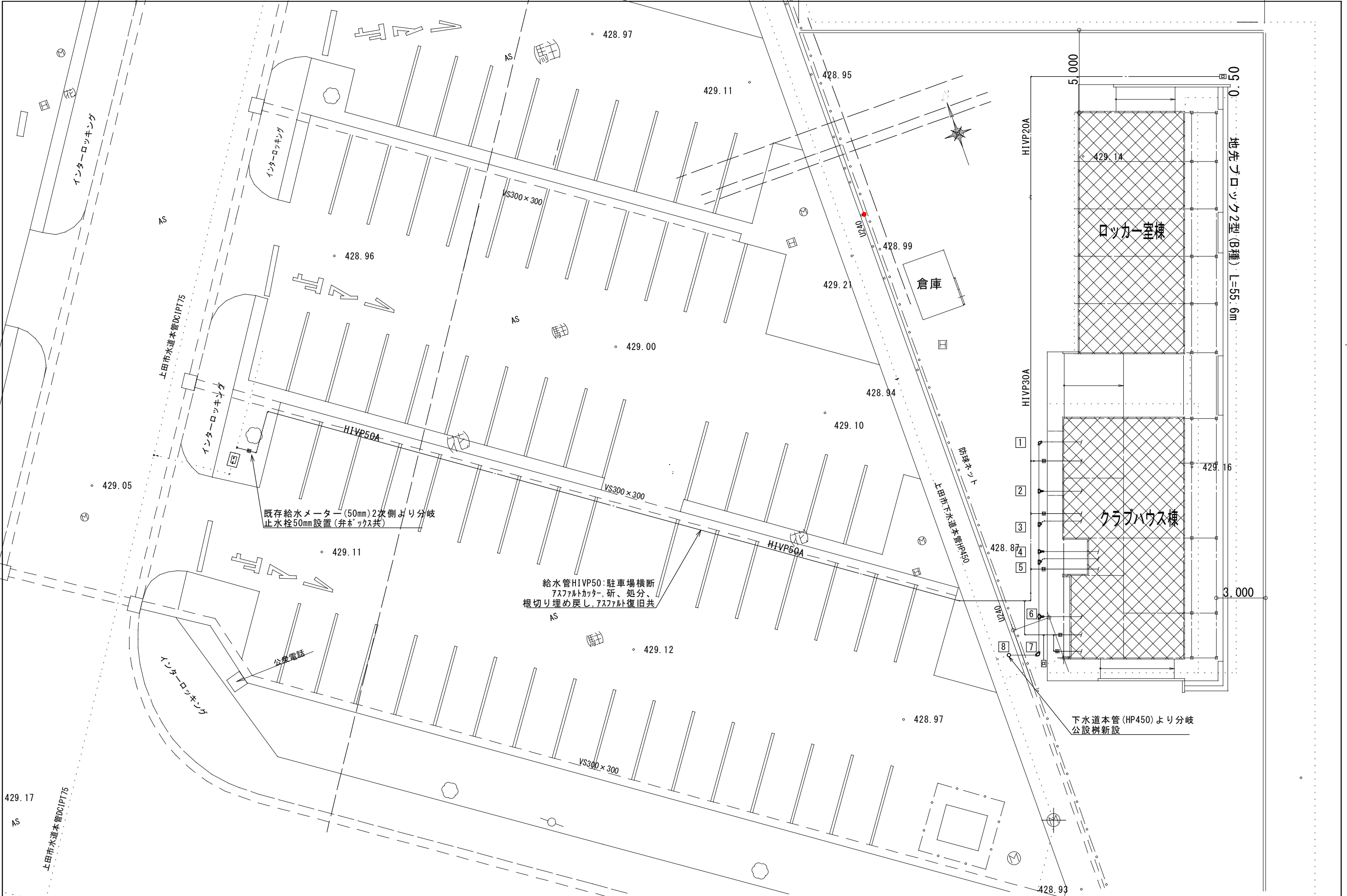
空調和設備 機器表

記号	機 器 名 称	仕 様 / 規 格 / 付 属 品	電 源			数量	設置場所	参考型番
			φ	V	W			
AC-1	<クラブハウス棟> 空冷ヒートポンプエアコン	天井吊付1方向型、寒冷地仕様、冷房能力:4.0(0.6~4.5)kw、暖房能力:5.6(0.5~9.0)kw 高置架台(300H)、防振パッド、防雪フード(吹出口)、ワイヤレスリモコン、リモコンカバー、その他付属品	1	200	1550w 暖房低温時 3190w	1	事務室	S404ACDV
AC-2	ヒートポンプマルチエアコン屋外機 店舗外気用(machi外気)	寒冷地仕様、冷房能力:8.0kw、暖房能力:9.0(最大13.2)kw、 高置架台(溶融亜鉛メッキ300H)、防振パッド、防雪フード(吹出口)、その他付属品	3	200	2.15kw 暖房時 2.44kw	1	室外機置き場	RDTP80F
AC-2-1	ヒートポンプマルチエアコン屋内機	天井吊付1方向型、冷房能力:3.6kw、暖房能力:4.0kw、ロングライフフィルター、ワイヤードリモコン(各1個計2個) ドレーンアップポンプ、吊り金具、振れ止め金物、その他付付属品	1	200	56	2	談話室A,B	FXYKP36EB
AC-3	ヒートポンプマルチエアコン屋外機 店舗外気用(machi外気)	寒冷地仕様、冷房能力:11.2kw、暖房能力:12.5(最大14.9)kw、 高置架台(溶融亜鉛メッキ300H)、防振パッド、防雪フード(吹出口)、その他付属品	3	200	3.72kw 暖房時 3.92kw	1	室外機置き場	RDTP112F
AC-3-1	ヒートポンプマルチエアコン屋内機	天井吊付2方向型、冷房能力:7.1kw、暖房能力:8.0kw、ロングライフフィルター、ワイヤードリモコン ドレーンアップポンプ、吊り金具、振れ止め金物、その他付付属品	1	200	63	1	会議室A	FXYCP71EB
AC-3-2	ヒートポンプマルチエアコン屋内機	天井吊付2方向型、冷房能力:4.5kw、暖房能力:5.0kw、ロングライフフィルター、ワイヤードリモコン(各1個計2個) ドレーンアップポンプ、吊り金具、振れ止め金物、その他付付属品	1	200	41	1	会議室B	FXYCP45EB
AC-4	ヒートポンプエアコン	壁掛けルームエアコン、寒冷地仕様、冷房能力:2.2(0.7~2.8)kw、暖房能力:2.8(0.6~6.4)kw 高置架台(溶融亜鉛メッキ300H)、防振パッド、防雪フード(吹出口)、ワイヤレスリモコン、リモコンカバー、その他付属品	1	200	540w 暖房低温時 1780w	1	シャワー室通路	S226ATKS-W
EPH-1 EPH-2	壁掛け電気加熱ヒーター 天吊り型遠赤外線ヒーター	縦型タイプ、最大発熱量:1.5kw、サモスタット内蔵型、いたずら防止カバー 天吊り型、最大発熱量:1.0kw、サモスタット型、取付金具、防護ガード、センサーボックス、デジタルサモスタット	1 1	200 200	1.5Kw 1.0Kw	2 1	男子・女子トイレ 多目的トイレ	TPN-1502A ESW-1002T
AC-5	<ロッカー室棟> 空冷ヒートポンプエアコン	壁掛けルームエアコン、寒冷地仕様、冷房能力:6.3(0.5~6.5)kw、暖房能力:7.1(0.4~12.4)kw 壁掛けブラケット、防振パッド、防雪フード(吹出口)、ワイヤレスリモコン、リモコンカバー、その他付属品	1	200	1750w 暖房低温時 3790w	4	ロッカー室	S636ATDP-W

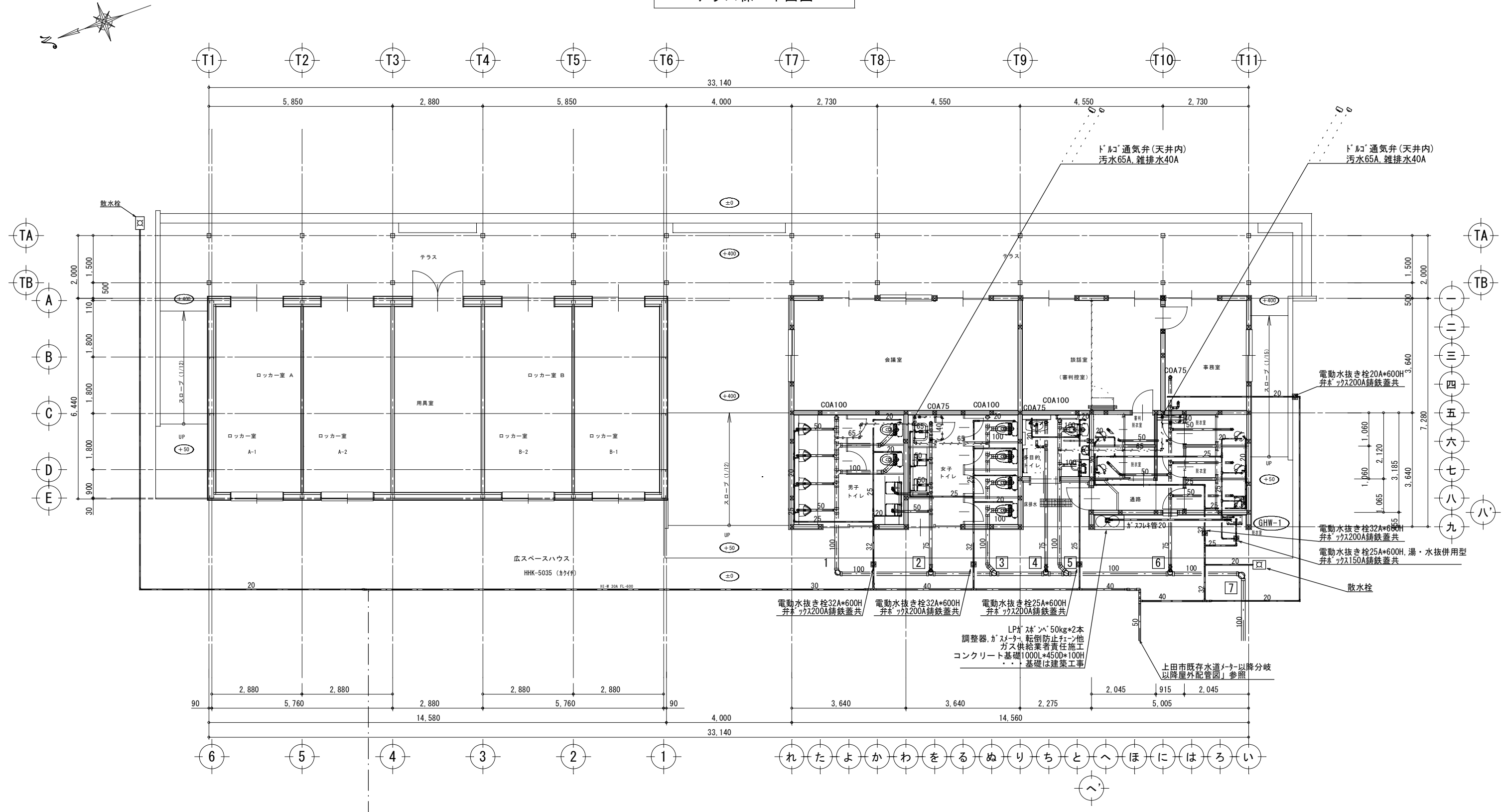
換気計算書

部屋名		床面積	天井高	容積	換気種別	風量計算						決定風量		給排気	換気扇記号	送風機				送風機				送風機				電源		
						人員による V=0.5・A・f/N (無窓室の 必要換気量)		換気回数による		24H換気 (仕様値)		換気風量	24H換気風量			機種 記号	風量・機外静圧	送風機 風量・静圧・台数			送風機 風量・静圧・台数 24時間時			相	電圧	消費電力				
						1人当たりの 必要風量	設計風量	換気回数	設計風量	換気回数	24H換気風量							風量	機外静圧	台数	判定	24H風量	機外静圧				台数	判定	φ	V
階	室名	A・f (㎡)	H (m)	Q (m³)	第・種	N (人/人)	m³/H	回/H	m³/H	回/H	m³/H	m³/H	m³/H			機種	型番	ダ径	風量 (CMH)	機外 静圧 (Pa)	台数	判定	24H風量 (CMH)	機外 静圧 (Pa)	台数	判定	φ	V	W	
	クラブハウス棟																													
1	事務室	9.94	2.50	24.8	1	3	66.3	2	50	0.3	7.5	70	10	24H給	HEX-1	全熱交換器天井吊付型	VL-100ZS3	100	70	70	1	○	10	80	1	○	1	100	44	
1	談話室A	8.28	2.50	20.7	1	3	55.2	2	41	0.3	6.2	60	10	24H給	HEX-2	全熱交換器天井吊付型	VL-100ZS3	100	60	90	1	○	10	80	1	○	1	100	44	
1	談話室B	8.28	2.50	20.7	1	3	55.2	2	41	0.3	6.2	60	10	24H給	HEX-2	全熱交換器天井吊付型	VL-100ZS3	100	60	90	1	○	10	80	1	○	1	100	44	
1	会議室A	16.56	2.50	41.4	1	2	165.6	3	124	0.3	12.4	170	20	24H給	HEX-3	全熱交換器天井吊付型	VL-250ZSD3	100	170	100	1	○	20	80	1	○	1	100	60	
1	会議室B	9.94	2.50	24.8	1	2	99.4	3	75	0.3	7.5	100	10	24H給	HEX-4	全熱交換器天井吊付型	VL-200ZSD3	100	100	150	1	○	10	80	1	○	1	100	59.5	
1	男子トイレ	13.25	2.40	31.8	3			8	254			260			FV-1	天井扇	VD-20ZB14	150	260	110	1	○				1	100	49		
1	女子トイレ	13.25	2.40	31.8	3			8	254			260			FV-1	天井扇	VD-20ZB14	150	260	110	1	○				1	100	49		
1	多目的トイレ	4.82	2.40	11.6	3			8	93			100			FV-2	天井扇	VD-15ZP14	100	100	110	1	○				1	100	23		
1	シャワー	1.12	2.00	2.2	3			15	34			40			PF-1	パイプファン	V-08PP8	100	40	40	4	○				1	100	4.7		
	ロッカー室棟																													
1	ロッカー室A-1	19.13	2.70	51.7	1	2	191.3	3	149	0.3	15.5	220	30	24H給	FV-3	天井扇	VD-18ZLXP14CS	350	220	100	1	○	30	60	1	○	1	100	40	
1	ロッカー室A-2	18.55	2.70	50.1	1	2	185.5	3	149	0.3	15.0	220	30	24H給	FV-3	天井扇	VD-18ZLXP14CS	350	220	100	1	○	30	60	1	○	1	100	40	
1	ロッカー室B-1	19.13	2.70	51.7	1	2	191.3	3	149	0.3	15.5	220	30	24H給	FV-3	天井扇	VD-18ZLXP14CS	350	220	100	1	○	30	60	1	○	1	100	40	
1	ロッカー室B-2	18.55	2.70	50.1	1	2	185.5	3	149	0.3	15.0	220	30	24H給	FV-3	天井扇	VD-18ZLXP14CS	350	220	100	1	○	30	60	1	○	1	100	40	
1	用具室	18.55	2.70	50.1	3			1	50			50			FV-4	天井扇	VD-10Z14	100	50	50	1	○				1	100	9.3		



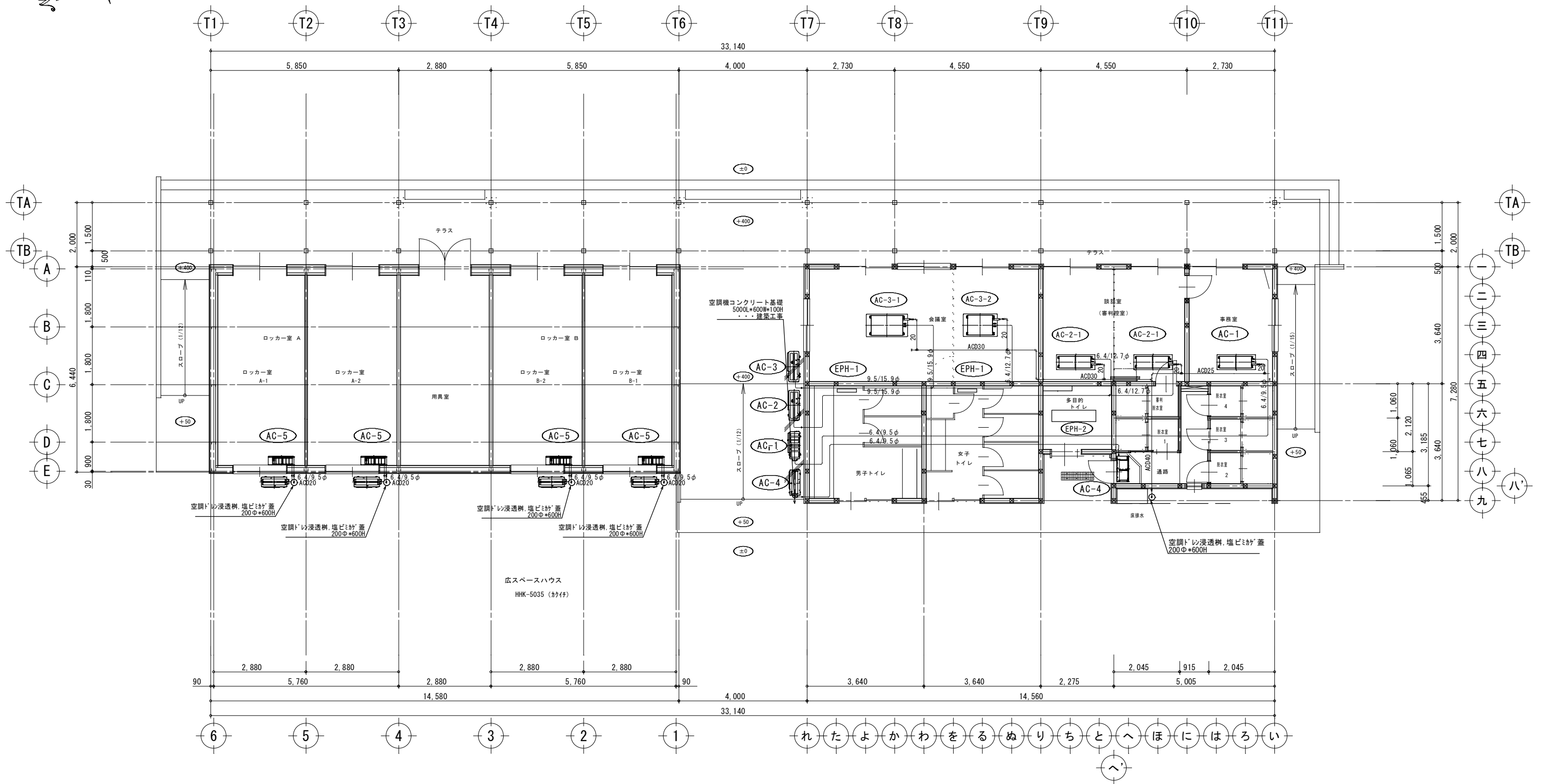
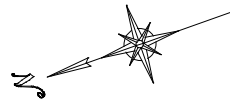


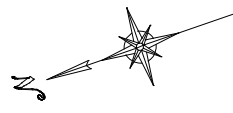
テラス棟 平面図



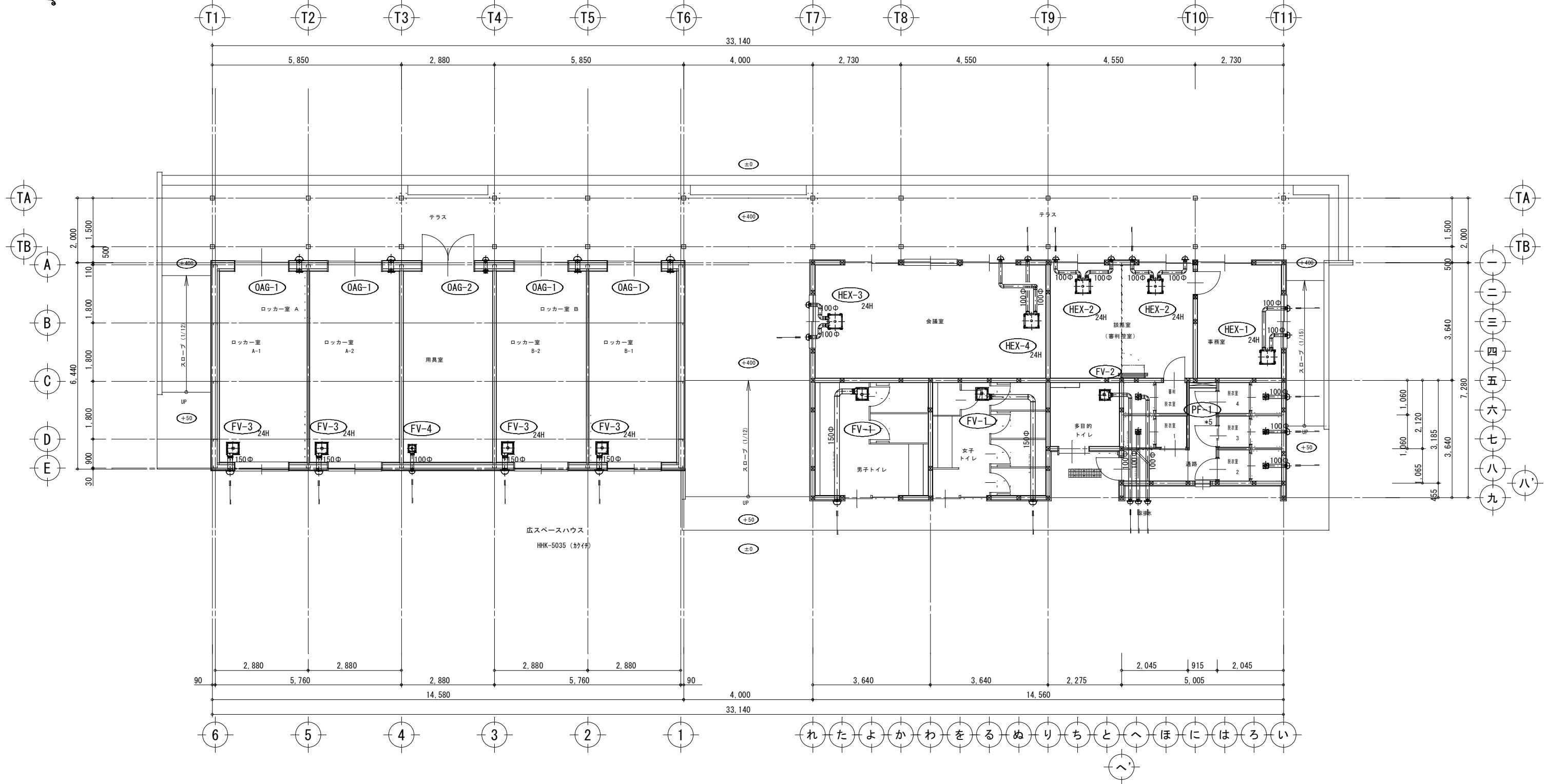
ロッカー室棟 平面図

クラブハウス棟 平面図





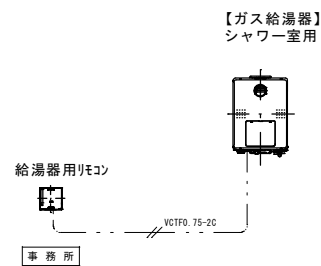
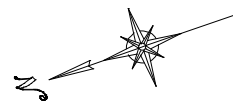
テラス棟 平面図



ロッカー室棟 平面図

クラブハウス棟 平面図

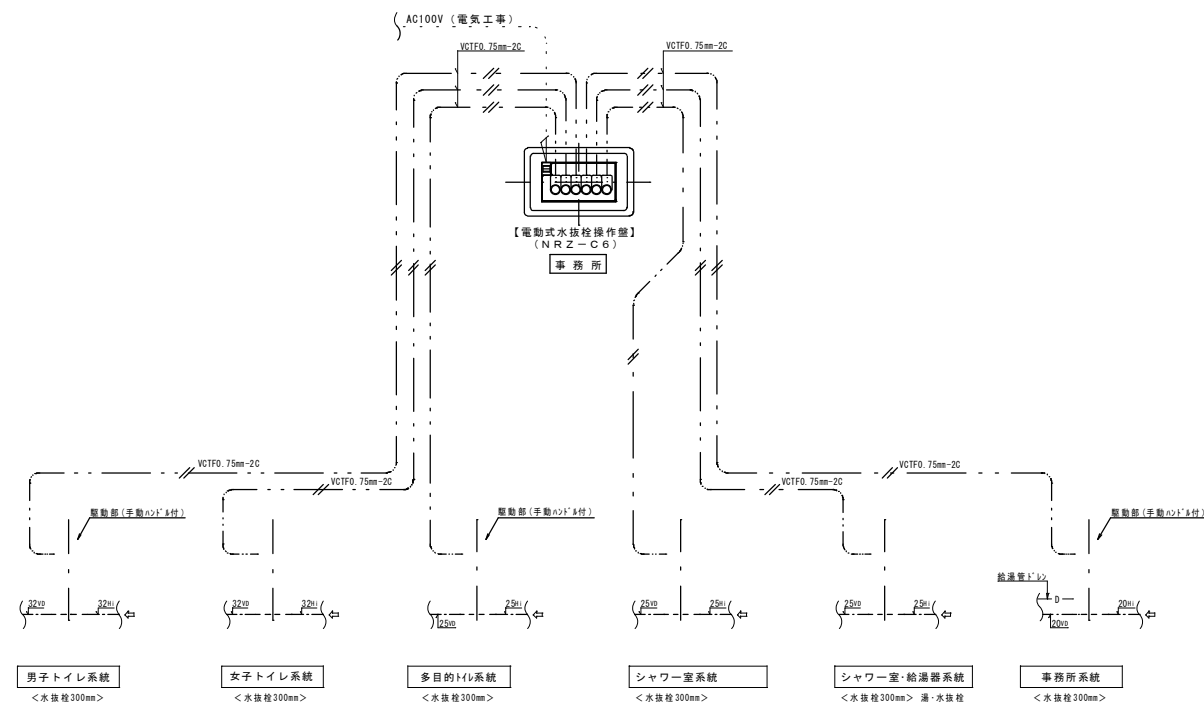
テラス棟 平面図



ガス給湯器リモコン配線図

<制御項目>

1. ガス給湯器リモコン配線
ガス給湯器リモコンにより、運転 入/切 温度設定を行う。

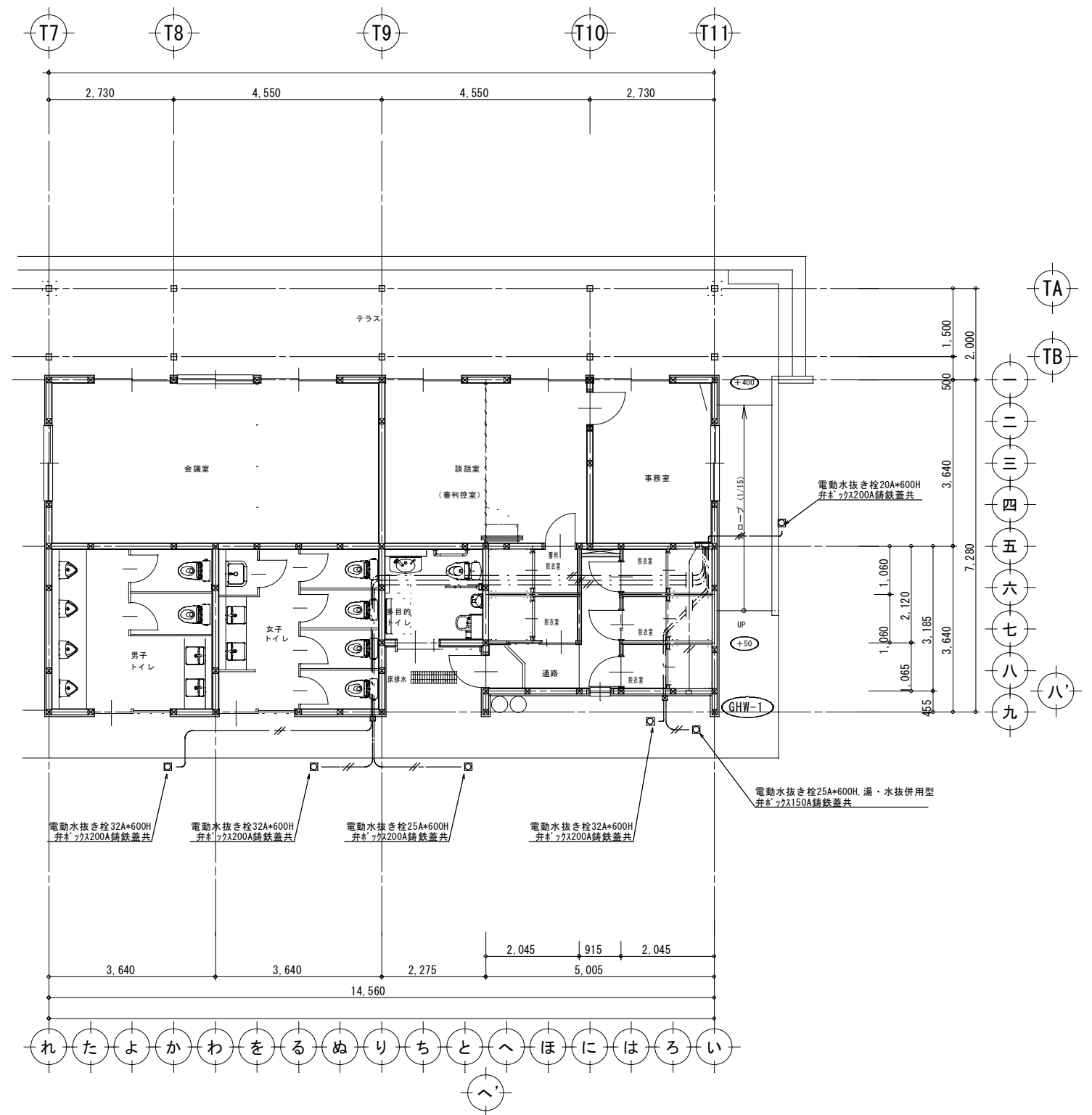


電動式水抜栓操作盤配線図

＜制御項目＞

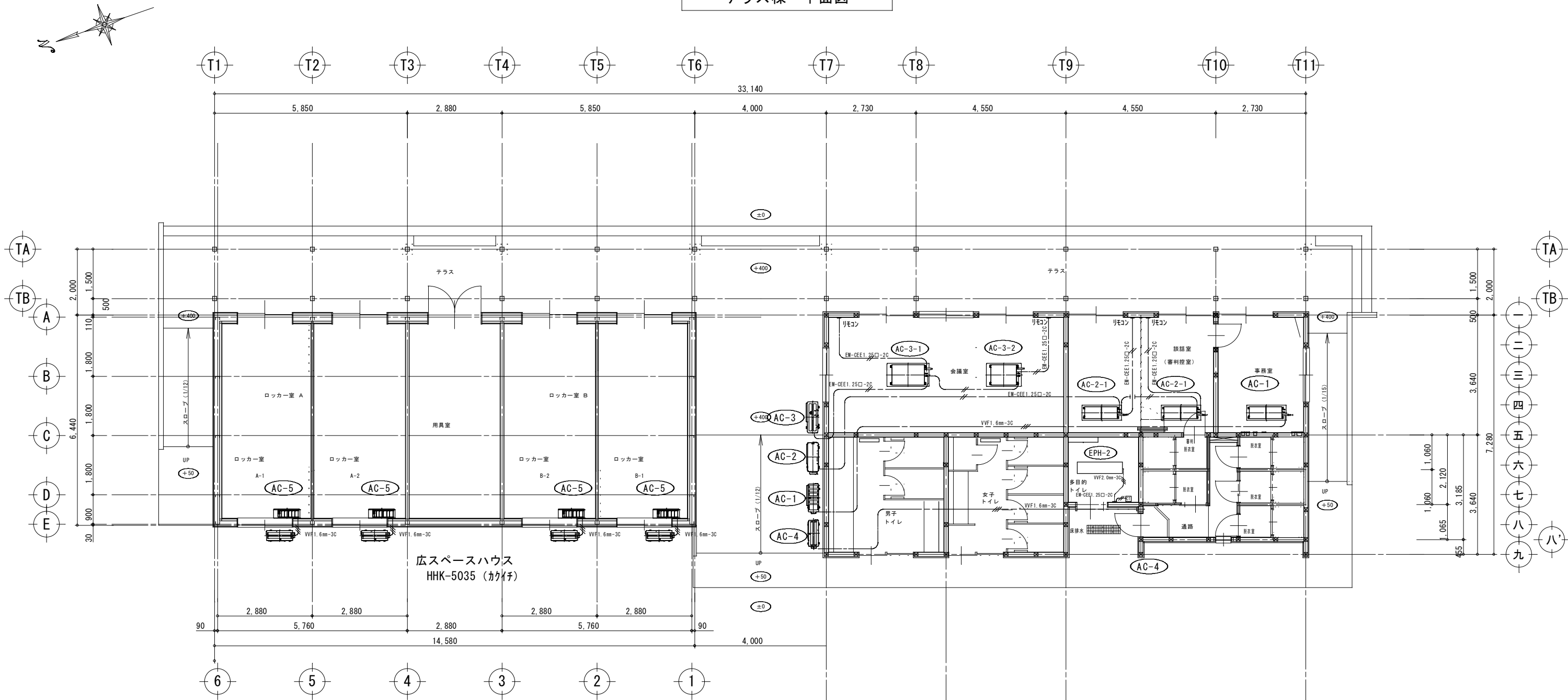
1. 電動式水抜栓集中コントローラ配線
電動水抜栓集中コントローラにより、電動水抜栓の水抜／通水切替を行なう。
※ 制御配線に関しては、埋設及び壁内配線箇所はP F管にて保護をし天井内はケーブルころがしとする

給湯器、水抜き栓計装図

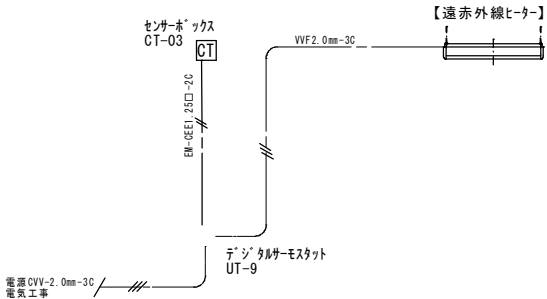


クラブハウス棟 平面図

テラス棟 平面図



ロッカー室棟 平面図



遠赤外線ヒーター配線図

＜制御項目＞
デジタルサーモスタットによる運転、ON/OFF、サーモスタットによる温度制御を行う。
設置、配線はメーカー仕様書参照

☆ 配線サイズ

記 号	配線名称	配線サイズ	備 考
— // —	室内外操作連絡配線	VVF1.6mm-3C	冷暖配管共巻
... // ...	リモコン配線	EM-CEE1.25□-2C	PF16

＜制御項目＞

- エアコン運転操作
リモコンスイッチ（R）により、運転操作・温度設定等を行なう。
※ 室外機～室内機渡り配線は冷暖管共巻配線とし、冷暖房設備工事の施工範囲とする。
※ エアコン室外機電源供給は電気設備工事範囲とする。

クラブハウス棟 平面図

